大学番号 私立82

設置年度　　平成　　３０年度
計画の区分：　学部の設置

届出

大東文化大学　　社会学部　　社会学科

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人大東文化学園
令和３年５月１日現在

作成担当者

担当部局（課）名	学務部
職名・氏名	学務部長（ガクムブチョウ）　青木清美（アオキキヨミ）
電話番号	０３－５３９９－７３３３
（夜間）	０３－５３９９－１１１０
ｅ－mail	gakumu@jm.daito.ac.jp

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」
３　大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和３年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

社会学部

＜社会学科＞　　ページ

１．調査対象大学等の概要等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　１
２．授業科目の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　５
３．施設・設備の整備状況、経費　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３３
４．既設大学等の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３５
５．教員組織の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　３８
６．附帯事項等に対する履行状況等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６３
７．その他全般的事項　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　６４

１　調査対象大学等の概要等

（１）設　置　者

学校法人大東文化学園

（２）大　学　名

大東文化大学

（３）調査対象大学等の位置

（１・２年次）
〒３５５－８５０１
埼玉県東松山市岩殿５６０
（３・４年次）
〒１７５－８５７１
東京都板橋区高島平１－９－１

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（４）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	オオハシ　ヒデイツ 大 橋 英 五 （平成２７年６月３０日）	ナカゴメ　ヒデキ 中 込 秀 樹 （平成３０年６月３０日）	任期満了による改選（元）
学　　長	カドワキ　ヒロフミ 門 脇 廣 文 （平成２９年４月１日）	ナイトウ　ジロウ 内 藤 二 郎 （令和２年４月１日）	任期満了による改選（２）
学 部 長	ババ　ヤスオ 馬 場 靖 雄 （平成３０年４月１日）	ウエノ　カズヨシ 植 野 一 芳 （令和２年４月１日）	任期満了による改選（２）
学科長等	ウエノ　カズヨシ 植 野 一 芳 （平成３０年４月１日）	~~ババ　ヤスオ~~ ~~馬 場 靖 雄~~ ~~（令和２年４月１日）~~ （令和３年４月８日）	任期満了による改選（２） 馬場靖雄教授退職により5月13日開催社会学部教授会にて後任選出（３）

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和２年度に報告済の内容　→（２）
令和３年度に報告する内容　→（３）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
・　様式は、平成２９年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和２年度までの５年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が４年以下の場合には欄を削除し、５年以上の場合には、欄を設けてください。）
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備　考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会学部 社会学科 学士（社会学）	社会学・社会福祉学関係	４　年	200人	—　年次 —　人	800人		

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定	備　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
Ａ　入学定員	200人 200 （ — ） [—]	0人	200人 200 （ — ） [—]	0人	200人 200 （ — ） [—]	0人	200人 200 （ — ） [—]	0人	0.98倍	—倍	
志願者数	2212 (0) [19]	— (—) [—]	1875 (0) [36]	— (—) [—]	1954 (0) [53]	— (—) [—]	1953 (0) [53]	— (—) [—]			
受験者数	2157 (0) [15]	— (—) [—]	1800 (0) [32]	— (—) [—]	1872 (0) [44]	— (—) [—]	1893 (0) [47]	— (—) [—]			
合格者数	440 (0) [5]	— (—) [—]	494 (0) [11]	— (—) [—]	544 (0) [9]	— (—) [—]	632 (0) [14]	— (—) [—]			
Ｂ　入学者数	204 (0) [4]	— (—) [—]	193 (0) [9]	— (—) [—]	190 (0) [8]	— (—) [—]	202 (0) [11]	— (—) [—]			
入学定員超過率 Ｂ／Ａ	1.02		0.97		0.95		1.01				

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(（　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和３年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 / 学　年	平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		備　　考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	204 [　4] —	— [—] —	194 [9] (0)	— [—] —	191 [8] (1)	— [—] —	203 [11] (1)	— [—] —	
２年次			200 [3] —	— [—] —	193 [10] (5)	— [—] —	191 [8] (3)	— [—] —	
３年次					193 [3] —	— [—] —	185 [10] (2)	— [—] —	令和３年度春季入学２年次191人のうち転入学生1人
４年次							192 [3] —	— [—] —	
計	204 [　4] —		394 [12] (0)		577 [21] (6)		771 [32] (6)		

・令和３年５月１日　公表

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。

・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数 うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
平成30年度	204 人	2 人	平成30年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(1人)　就職(1人)
令和元年度	394 人	8 人	平成30年度	4 人	1 人	学生個人の心身に関する事情(3人) [他の教育機関への転学(1人)]
			令和元年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(1人)　他の教育機関への転学(1人) 学生個人の心身に関する事情(1人)　その他(1人)
令和2年度	577 人	8 人	平成30年度	4 人	0 人	就学意欲の低下(3人)　就職(1人)
			令和元年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(1人)　除籍(1人)
			令和2年度	2 人	0 人	他の教育機関への転学(1人) 家庭の事情(1人)
令和3年度	771 人	1 人	平成30年度	0 人	0 人	
			令和元年度	1 人	0 人	家庭の事情(1人)
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
合　計		19 人		19 人	1 人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{204} = 0.98\%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{394} = 2.03\%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{8}{577} = 1.38\%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{771} = 0.12\%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜社会学部　社会学科＞

（１）ー① 授業科目表

【届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	A系　人間と文化（人文系）	哲学A	1･2 前･後		2		1					兼1
			哲学B	1･2 前･後		2		1					兼1
			文学A	1･2 前･後		2		1					兼2
			文学B	1･2 前･後		2		1					兼2
			論理学A	1･2 前･後		2							兼1
			論理学B	1･2 前･後		2							兼1
			倫理学A	1･2 前･後		2		1					兼1
			倫理学B	1･2 前･後		2		1					兼1
			宗教学A	1･2 前･後		2							兼1
			宗教学B	1･2 前･後		2							兼1
			歴史学A	1･2 前･後		2							兼4
			歴史学B	1･2 前･後		2							兼4
			考古学A	1･2 前･後		2							兼1
			考古学B	1･2 前･後		2							兼1
			文化史A	1･2 前･後		2							兼1
			文化史B	1･2 前･後		2							兼1
			芸術学A	1･2 前･後		2		1					兼3
			芸術学B	1･2 前･後		2		1					兼3
			地理学A	1･2 前･後		2							兼2
			地理学B	1･2 前･後		2							兼2
			言語学A	1･2 前･後		2							兼2
			言語学B	1･2 前･後		2							兼2
		B系　社会と生活（社会系）	法学A	1･2 前･後		2							兼2
			法学B	1･2 前･後		2							兼2
			社会学A	1･2 前･後		2				1			
			社会学B	1･2 前･後		2				1			
			政治学A	1･2 前･後		2							兼2
			政治学B	1･2 前･後		2							兼2
			経済学A	1･2 前･後		2							兼1
			経済学B	1･2 前･後		2							兼1
			心理学A	1･2 前･後		2				1			兼2
			心理学B	1･2 前･後		2				1			兼2
			教育学A	1･2 前･後		2				1			兼1
			教育学B	1･2 前･後		2				1			兼1
			民俗学A	1･2 前･後		2							兼1
			民俗学B	1･2 前･後		2							兼1
			文化人類学A	1･2 前･後		2		1					
			文化人類学B	1･2 前･後		2		1					

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	A系　人間と文化（人文系）	哲学A	1･2 前･後		2		0					兼1
			哲学B	1･2 前･後		2		0					兼1
			文学A	1･2 前･後		2		0					兼2
			文学B	1･2 前･後		2		0					兼2
			論理学A	1･2 前･後		2							兼1
			論理学B	1･2 前･後		2							兼1
			倫理学A	1･2 前･後		2		0					兼2
			倫理学B	1･2 前･後		2		0					兼2
			宗教学A	1･2 前･後		2							兼1
			宗教学B	1･2 前･後		2							兼1
			歴史学A	1･2 前･後		2							兼4
			歴史学B	1･2 前･後		2							兼4
			考古学A	1･2 前･後		2							兼1
			考古学B	1･2 前･後		2							兼1
			文化史A	1･2 前･後		2							兼1
			文化史B	1･2 前･後		2							兼1
			芸術学A	1･2 前･後		2		0		1			兼3
			芸術学B	1･2 前･後		2		0		1			兼3
			地理学A	1･2 前･後		2							兼2
			地理学B	1･2 前･後		2							兼2
			言語学A	1･2 前･後		2							兼2
			言語学B	1･2 前･後		2							兼2
		B系　社会と生活（社会系）	法学A	1･2 前･後		2							兼2
			法学B	1･2 前･後		2							兼2
			社会学A	1･2 前･後		2			1	0			兼1
			社会学B	1･2 前･後		2			1	0			兼1
			政治学A	1･2 前･後		2							兼2
			政治学B	1･2 前･後		2							兼2
			経済学A	1･2 前･後		2							兼1
			経済学B	1･2 前･後		2							兼1
			心理学A	1･2 前･後		2				1			兼1
			心理学B	1･2 前･後		2				1			兼1
			教育学A	1･2 前･後		2			1	0			兼1
			教育学B	1･2 前･後		2			1	0			兼1
			民俗学A	1･2 前･後		2							兼1
			民俗学B	1･2 前･後		2							兼1
			文化人類学A	1･2 前･後		2		0					兼1
			文化人類学B	1･2 前･後		2		0					兼1

【届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	C系 自然と環境（自然系）	数学A	1･2 前･後		2							兼1
			数学B	1･2 前･後		2							兼1
			地学A	1･2 前･後		2							兼1
			地学B	1･2 前･後		2							兼1
			生物学A	1･2 前･後		2							兼2
			生物学B	1･2 前･後		2							兼2
			生態学A	1･2 前･後		2							兼1
			生態学B	1･2 前･後		2							兼1
			現代科学A	1･2 前･後		2							兼3
			現代科学B	1･2 前･後		2							兼3
			情報科学A	1･2 前･後		2							兼2
			情報科学B	1･2 前･後		2							兼2
			自然科学A	1･2 前･後		2							兼1
			自然科学B	1･2 前･後		2							兼1
		D系 健康とスポーツ（保健体育系）	総合体育A	1･2前	1								兼5
			総合体育B	1･2後	1								兼5
			健康スポーツ科学A	1･2 前･後		2							兼4
			健康スポーツ科学B	1･2 前･後		2							兼4
			体育実技A	2前		1							兼3
			体育実技B	2後		1							兼3
			野外実習A	1･2 前･後		1							兼1
			野外実習B	1･2 前･後		1							兼1

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	C系 自然と環境（自然系）	数学A	1･2 前･後		2							兼1
			数学B	1･2 前･後		2							兼1
			地学A	1･2 前･後		2							兼1
			地学B	1･2 前･後		2							兼1
			生物学A	1･2 前･後		2							兼2
			生物学B	1･2 前･後		2							兼2
			生態学A	1･2 前･後		2							兼1
			生態学B	1･2 前･後		2							兼1
			現代科学A	1･2 前･後		2							兼3
			現代科学B	1･2 前･後		2							兼3
			情報科学A	1･2 前･後		2							兼2
			情報科学B	1･2 前･後		2							兼2
			自然科学A	1･2 前･後		2							兼1
			自然科学B	1･2 前･後		2							兼1
		D系 健康とスポーツ（保健体育系）	総合体育A	1･2前	1								兼5
			総合体育B	1･2後	1								兼5
			健康スポーツ科学A	1･2 前･後		2							兼4
			健康スポーツ科学B	1･2 前･後		2							兼4
			体育実技A	2前		1							兼3
			体育実技B	2後		1							兼3
			野外実習A	1･2 前･後		1							兼1
			野外実習B	1･2 前･後		1							兼1

【届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	2．課題（テーマ）科目	第1群	地域・国家・民族の考察A	1・2前・後		2							兼2
			地域・国家・民族の考察B	1・2前・後		2							兼2
		第2群	女性・子ども・老人への視点A	1・2前・後		2							兼2
			女性・子ども・老人への視点B	1・2前・後		2							兼2
		第3群	人権・民主主義・平和を考えるA	1・2前・後		2							兼1
			人権・民主主義・平和を考えるB	1・2前・後		2							兼1
		第4群	現代社会の諸問題A	1・2前・後		2							兼2
			現代社会の諸問題B	1・2前・後		2							兼2
		第5群	異文化・世界にふれるA	1・2前・後		2		2					兼3
			異文化・世界にふれるB	1・2前・後		2		2					兼3
		第6群	自己・人間をみつめるA	1・2前・後		2		1					兼3
			自己・人間をみつめるB	1・2前・後		2		1					兼3
		第7群	キャリアデザインA	1・2前・後		2							兼2
			キャリアデザインB	1・2前・後		2							兼2
		第8群	全学共通特殊講義A	1・2前・後		2							兼2
			全学共通特殊講義B	1・2前・後		2							兼2
			小計（76科目）	－	2	144	0	4	0	2	0	0	兼54

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	2．課題（テーマ）科目	第1群	地域・国家・民族の考察A	1・2前・後		2			1				兼2
			地域・国家・民族の考察B	1・2前・後		2			1				兼2
		第2群	女性・子ども・老人への視点A	1・2前・後		2							兼2
			女性・子ども・老人への視点B	1・2前・後		2							兼2
		第3群	人権・民主主義・平和を考えるA（未開講）	1・2前・後		2							兼0
			人権・民主主義・平和を考えるB（未開講）	1・2前・後		2							兼0
		第4群	現代社会の諸問題A	1・2前・後		2			1				兼1
			現代社会の諸問題B	1・2前・後		2			1				兼1
		第5群	異文化・世界にふれるA	1・2前・後		2		0	1				兼3
			異文化・世界にふれるB	1・2前・後		2		0	1				兼3
		第6群	自己・人間をみつめるA	1・2前・後		2		0		1			兼4
			自己・人間をみつめるB	1・2前・後		2		0		1			兼4
		第7群	キャリアデザインA	1・2前・後		2							兼2
			キャリアデザインB	1・2前・後		2							兼2
		第8群	全学共通特殊講義A	1・2前・後		2			1				兼2
			全学共通特殊講義B	1・2前・後		2			1				兼2
	発展科目		日本史概論A	1・2前・後		2							兼1
			日本史概論B	1・2前・後		2							兼1
			西洋史概論	1・2前・後		2							兼1
			東洋史概論	1・2前・後		2							兼1
			日本の人文地理	1・2前・後		2							兼1
			世界の人文地理	1・2前・後		2							兼1
			日本の自然地理	1・2前・後		2							兼1
			世界の自然地理	1・2前・後		2							兼1
			日本地誌概論	1・2前・後		2							兼1
			世界地誌概論	1・2前・後		2							兼1
			日本国憲法	1・2前・後		2							兼1
			法学概論	1・2前・後		2							兼1
			情報処理	1・2前・後		2							兼1
			哲学概論A	1・2前・後		2							兼1
			哲学概論B	1・2前・後		2							兼1
			倫理学概論A	1・2前・後		2							兼1
			倫理学概論B	1・2前・後		2							兼1
			社会病理	1・2前・後		2							兼1
			小計（94科目）	－	2	180	0	0	1	3	0	0	兼56

【届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	必修科目		フレッシュマンセミナーA	1前	2			6	3	4			
			フレッシュマンセミナーB	1後	2			6	3	4			
			時事英語1	1前	1			1					兼5
			時事英語2	1後	1			1					兼5
			実用コミュニケーション英語1	1前	1			1					兼5
			実用コミュニケーション英語2	1後	1			1					兼5
	選択必修科目		時事英語3	2前		1		1					兼5
			英語で読む現代社会	2後		1		1					兼5
			実用コミュニケーション英語3	2前		1		1					兼5
			実用コミュニケーション英語4	2後		1		1					兼5
			海外英語研修	2通		4		1					
	選択科目	未修外国語科目	ドイツ語初級1A	1・2前		1							兼1
			ドイツ語初級1B	1・2後		1							兼1
			ドイツ語初級2A	1・2前		1							兼1
			ドイツ語初級2B	1・2後		1							兼1
			フランス語初級1A	1・2前		1							兼1
			フランス語初級1B	1・2後		1							兼1
			フランス語初級2A	1・2前		1							兼1
			フランス語初級2B	1・2後		1							兼1
			中国語初級1A	1・2前		1							兼1
			中国語初級1B	1・2後		1							兼1
			中国語初級2A	1・2前		1							兼1
			中国語初級2B	1・2後		1							兼1
			コリア語基礎1A	1・2前		1							兼1
			コリア語基礎1B	1・2後		1							兼1
			コリア語基礎2A	1・2前		1							兼1
			コリア語基礎2B	1・2後		1							兼1
			小計(27科目)	－	8	24	0	8	3	4	0	0	兼14
専門教育科目	必修科目		社会学入門A	1前	2			1					
			社会学入門B	1後	2			1					
			社会学の諸相	1前	2			1	1	1			
			社会統計入門	1後	2				1				
			情報処理基礎Ⅰ	1前	2					1			兼3
			情報処理基礎Ⅱ	1後	2					1			兼3
			社会調査Ⅰ	1前	2				1				
			社会調査Ⅱ	1後	2				1				
			社会学演習Ⅰ	2通	4			5	5	4			
			社会学演習Ⅱ	3通	4			5	5	3			
			卒業研究	4通	4			5	5	3			
	選択必修科目①		歴史社会学	1前		2		1					
			家族社会学	1後		2		1					
			教育社会学	1前		2				1			
			格差社会論	1後		2				1			
			社会学理論A	2前		2		1					
			社会学理論B	2後		2		1					
			社会学史	2前		2				1			
			組織社会学	2後		2							兼1
			情報と統計基礎実習	2前・後		2							兼1
			量的調査法	2後		2				1			
			社会調査法	2前		2							兼1
			成熟社会A	3前		2		1					
			成熟社会B	3後		2		1					
			社会調査実習	3通		4		1	2	1			
			Introduction to Sociology(外書講読)	3前		2		1					

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	必修科目		フレッシュマンセミナーA	1前	2			3	5	3			
			フレッシュマンセミナーB	1後	2			3	5	3			
			時事英語1	1前	1			0					兼6
			時事英語2	1後	1			0					兼6
			実用コミュニケーション英語1	1前	1			1					兼5
			実用コミュニケーション英語2	1後	1			1					兼5
	選択必修科目		時事英語3	2前		1		0					兼6
			英語で読む現代社会	2後		1		0					兼6
			実用コミュニケーション英語3	2前		1		1					兼5
			実用コミュニケーション英語4	2後		1		1					兼5
			海外英語研修	2通		4		1					
	選択科目	未修外国語科目	ドイツ語初級1A	1・2前		1							兼1
			ドイツ語初級1B	1・2後		1							兼1
			ドイツ語初級2A	1・2前		1							兼1
			ドイツ語初級2B	1・2後		1							兼1
			フランス語初級1A	1・2前		1							兼1
			フランス語初級1B	1・2後		1							兼1
			フランス語初級2A	1・2前		1							兼1
			フランス語初級2B	1・2後		1							兼1
			中国語初級1A	1・2前		1							兼1
			中国語初級1B	1・2後		1							兼1
			中国語初級2A	1・2前		1							兼1
			中国語初級2B	1・2後		1							兼1
			コリア語基礎1A	1・2前		1							兼1
			コリア語基礎1B	1・2後		1							兼1
			コリア語基礎2A	1・2前		1							兼1
			コリア語基礎2B	1・2後		1							兼1
			小計(27科目)	－	8	24	0	4	5	3	0	0	兼16
専門教育科目	必修科目		社会学入門A	1前	2			1					
			社会学入門B (未開講)	1後	2			0					
			社会学の諸相	1前	2			0	2	0			
			社会統計入門	1後	2				1				
			情報処理基礎Ⅰ	1前	2					1			兼3
			情報処理基礎Ⅱ	1後	2					1			兼3
			社会調査Ⅰ	1前	2				1				
			社会調査Ⅱ	1後	2				1				
			社会学演習Ⅰ	2通	4			3	7	2			
			社会学演習Ⅱ	3通	4			4	6	3			
			卒業研究	4通	4			4	6	3			
	選択必修科目①		歴史社会学	1前		2		1					
			家族社会学	1後		2		1					
			教育社会学	1前		2			1	0			
			格差社会論	1後		2			1	0			
			社会学理論A	2前		2		0					兼1
			社会学理論B (未開講)	2後		2		0					
			社会学史	2前		2			1	0			
			組織社会学	2後		2							兼1
			情報と統計基礎実習	2前・後		2							兼1
			量的調査法	2後		2			1	0			
			社会調査法	2前		2							兼1
			成熟社会A	3前		2		1					
			成熟社会B	3後		2		1					
			社会調査実習	3通		4		1	1	1			兼3
			Introduction to Sociology(外書講読)	3後		2		0		1			

【届出時】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目②	多文化と共生コース	必修科目	国際社会学	2前		2		1					
				多文化社会論	2後		2		1					
				ジェンダーの社会学A	2前		2		1					
				ジェンダーの社会学B	2後		2		1					
			選択必修科目	文化人類学	2前		2		1					
				文化社会学	2後		2		1					
				ケアの社会学	2前		2							兼1
				環境社会学A	3･4前		2							兼1
				環境社会学B	3･4後		2							兼1
				宗教社会学	3･4前		2							兼1
				環境政策論	3･4後		2							兼1
		都市と地域コース	必修科目	都市社会学	2前		2			1				
				地域デザイン論	2後		2				1			
				地域社会学A	2前		2			1				
				地域社会学B	2後		2			1				
			選択必修科目	福祉医療政策	2前		2							兼1
				ソーシャルキャピタル論	2前		2				1			
				地域福祉論	3･4前		2		1					
				地方自治	3･4前		2							兼1
				行政学	3･4後		2							兼1
				財政学A	3･4前		2				1			
				財政学B	3･4後		2				1			
		メディアと情報コース	必修科目	情報社会論	2後		2				1			
				情報科学概論	2後		2			1				
				マスコミュニケーション論A	2前		2		1					
				マスコミュニケーション論B	2後		2		1					
			選択必修科目	情報システム	2前		2				1			
				マルチメディア論	2前		2		1					
				統計解析基礎	3･4前		2			1				
				統計解析応用	3･4後		2			1				
				メディア社会	3･4後		2				1			
				ジャーナリズム論A	3･4前		2		1					
				ジャーナリズム論B	3･4後		2		1					
	選択必修科目③	共通関連科目		心理学概論A	1･2前		2							兼1
				心理学概論B	1･2後		2							兼1
				スポーツ社会学	1･2前		2							兼1
				スポーツ心理学	1･2後		2							兼1
				ミクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				ミクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				マクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				マクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				キャリアの社会学	2後		2				1			
				経営学概論A	2前		2			1				
				経営学概論B	2後		2			1				
				コミュニケーション論	2前		2							兼1
				社会システム論A	2前		2		1					
				社会システム論B	2後		2		1					
				社会科学の歴史A	2前		2		1					
				社会科学の歴史B	2後		2		1					
				公共政策論	3･4前		2							兼1
				行動分析学A	3･4前		2							兼1
				行動分析学B	3･4後		2							兼1

【令和３年度】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目②	多文化と共生コース	必修科目	国際社会学	2前		2		1					
				多文化社会論	2後		2		1					
				ジェンダーの社会学A	2前		2		1					
				ジェンダーの社会学B	2後		2		1					
			選択必修科目	文化人類学	2前		2		1					
				文化社会学	2後		2		1					
				ケアの社会学	2後		2							兼1
				環境社会学A	3･4前		2							兼1
				環境社会学B	3･4前		2							兼1
				宗教社会学	3･4前		2							兼1
				環境政策論	3･4前		2							兼1
		都市と地域コース	必修科目	都市社会学	2前		2			0	1			兼0
				地域デザイン論	2後		2				1			
				地域社会学A	2前		2			1				
				地域社会学B	2後		2			1				
			選択必修科目	福祉医療政策	2前		2				1			兼0
				ソーシャルキャピタル論	2前		2				0			兼1
				地域福祉論	3･4前		2		1					
				地方自治	3･4後		2							兼1
				行政学	3･4後		2							兼1
				財政学A	3･4前		2			1	0			
				財政学B	3･4後		2			1	0			
		メディアと情報コース	必修科目	情報社会論	2後		2			1	0			
				情報科学概論	2前		2			1				
				マスコミュニケーション論A	2前		2		1					
				マスコミュニケーション論B	2後		2		1					
			選択必修科目	情報システム	2前		2			1	0			
				マルチメディア論	2前		2		0		1			
				統計解析基礎	3･4前		2			1				
				統計解析応用	3･4後		2			1				
				メディア社会	3･4後		2			1	0			
				ジャーナリズム論A	3･4前		2		1					
				ジャーナリズム論B	3･4後		2		1					
	選択必修科目③	共通関連科目		心理学概論A	1･2前		2					1		兼0
				心理学概論B	1･2後		2					1		兼0
				スポーツ社会学	1･2後		2							兼1
				スポーツ心理学	1･2後		2							兼1
				ミクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				ミクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				マクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				マクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				キャリアの社会学	2後		2			1	0			
				経営学概論A	2前		2			1				
				経営学概論B	2後		2			1				
				コミュニケーション論	2後		2							兼1
				社会システム論A（未開講）	2前		2		0					
				社会システム論B（未開講）	2後		2		0					
				社会科学の歴史A	2前		2		0					兼1
				社会科学の歴史B	2後		2		0					兼1
				公共政策論	3･4前		2				1			兼0
				行動分析学A	3･4前		2					1		兼0
				行動分析学B	3･4後		2					1		兼0

【届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目③	多文化と共生コース関連科目	国際関係論	1・2前		2							兼1
			サブカルチャー論	1・2後		2		1					
			地域研究（アジア）	2前		2							兼1
			地域研究（中東）	2後		2							兼1
			教育心理学A	2前		2							兼1
			教育心理学B	2後		2							兼1
			環境経営	2前		2			1				
			社会心理学A	3・4前		2							兼1
			社会心理学B	3・4後		2							兼1
			社会階層論	3・4前		2		1					
			地域研究（北米）	3・4後		2		1					
			地域研究（ヨーロッパ）	3・4後		2		1					
			セクシュアリティ	3・4前		2							兼1
			エスニシティ	3・4後		2		1					
		都市と地域コース関連科目	民法A	1・2前		2							兼1
			民法B	1・2後		2							兼1
			産業心理学A	2前		2							兼1
			産業心理学B	2後		2							兼1
			コミュニティ心理学	2後		2				1			
			都市・地域政策論	2後		2			1				
			NPO／NGOの社会学	3・4前		2							兼1
			地方財政論	3・4前		2				1			
			金融論	3・4前		2							兼1
			産業社会学A	3・4前		2			1				
			産業社会学B	3・4後		2			1				
			消費者政策	3・4前		2							兼1
			観光社会学	3・4後		2							兼1
			行政法	3・4前		2							兼1
			子ども福祉論	3・4前		2							兼1
			障がい福祉論	3・4後		2							兼1
		メディアと情報コース関連科目	心理学基礎実験A	1・2前		2				1			
			心理学基礎実験B	1・2後		2				1			
			マスコミ史	2前		2		1					
			臨床心理学	2前		2				1			
			心理統計学	2後		2							兼1
			情報ネットワーク	2前		2							兼1
			広告論	3・4後		2		1					
			ビッグデータ論	3・4前		2							兼1
			コンテンツ産業論	3・4前		2				1			
			プログラミング基礎	3・4前		2			1				
			プログラミング応用	3・4後		2			1				
			ネットワークコンピューティング	3・4前		2			1				
			知的財産法	3・4後		2							兼1
			実験社会心理学A	3・4前		2				1			
			実験社会心理学B	3・4後		2				1			
			情報処理実習	3・4前		2							兼1

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目③	多文化と共生コース関連科目	国際関係論	1・2後		2							兼1
			サブカルチャー論	1・2後		2		0		1			兼0
			地域研究（アジア）	2後		2			0				兼1
			地域研究（中東）	2後		2							兼1
			教育心理学A	2前		2					1		兼0
			教育心理学B	2後		2					1		兼0
			環境経営	2前		2			1				
			社会心理学A	3・4前		2							兼1
			社会心理学B	3・4後		2							兼1
			社会階層論	3・4前		2		1					
			地域研究（北米）	3・4後		2		0					兼1
			地域研究（ヨーロッパ）	3・4後		2		0					兼1
			セクシュアリティ	3・4前		2							兼1
			エスニシティ	3・4後		2		1					
		都市と地域コース関連科目	民法A	1・2前		2		0					兼1
			民法B	1・2後		2		0					兼1
			産業心理学A	2前		2							兼1
			産業心理学B	2後		2							兼1
			コミュニティ心理学	2後		2				1			
			都市・地域政策論	2後		2			0				兼1
			NPO／NGOの社会学	3・4後		2							兼1
			地方財政論	3・4前		2			1	0			
			金融論	3・4前		2							兼1
			産業社会学A	3・4前		2			1				
			産業社会学B	3・4後		2			1				
			消費者政策	3・4後		2							兼1
			観光社会学	3・4前		2							兼1
			行政法	3・4前		2							兼2
			子ども福祉論	3・4後		2							兼1
			障がい福祉論	3・4後		2							兼1
		メディアと情報コース関連科目	心理学基礎実験A	1・2前		2				1			
			心理学基礎実験B	1・2後		2				1			
			マスコミ史	2前		2		1					
			臨床心理学	2前		2				1			
			心理統計学	2後		2							兼1
			情報ネットワーク	2後		2			0				兼1
			広告論	3・4後		2		1					
			ビッグデータ論	3・4前		2							兼1
			コンテンツ産業論	3・4前		2			1	0			
			プログラミング基礎	3・4前		2			1				
			プログラミング応用	3・4後		2			1				
			ネットワークコンピューティング	3・4後		2			1				
			知的財産法	3・4後		2							兼1
			実験社会心理学A	3・4前		2				1			
			実験社会心理学B	3・4後		2				1			
			情報処理実習	3・4前		2							兼1

【届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択科目	社会学特殊講義科目	社会学特殊講義Ⅰ	3・4前		2		1					
			社会学特殊講義Ⅱ	3・4前		2		1					
		キャリア支援特殊講義科目	キャリア支援特殊講義Ⅰ	1・2前		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅱ	1・2後		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅲ	1・2前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅳ	1・2後		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅴ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅵ	3・4後		2			1				
			キャリア支援特殊講義Ⅶ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅷ	3・4後		2		1					
			インターンシップ	3前		2							兼1
		研修科目	社会活動Ⅰ	1通		2		1					
			社会活動Ⅱ	1通		2		1					
			社会活動Ⅲ	1通		2				1			
			海外研修A	2前		2		1					
			海外研修B	2前		2		1					
			国内研修A	2前		2		1					
			国内研修B	2前		2				1			
			小計(142科目)	－	28	264	0	10	5	5	0	0	兼36
外国人留学生に関する日本語科目等		活動コース	フィールドワークA	1・2前		2							兼1
			フィールドワークB	1・2後		2							兼1
		内容コース	日本の政治・経済・社会A	1・2前		2							兼1
			日本の政治・経済・社会B	1・2後		2							兼1
			日本の文化・芸術A	1・2前		2							兼1
			日本の文化・芸術B	1・2後		2							兼1
			日本の歴史A	1・2前		2							兼1
			日本の歴史B	1・2後		2							兼1
			現代日本の諸相A	1・2前		2							兼1
			現代日本の諸相B	1・2後		2							兼1
		言語コース（発展）	理解とコミュニケーションA	1・2前		1							兼1
			理解とコミュニケーションB	1・2後		1							兼1
			資料・文献読解A	1・2前		1							兼1
			資料・文献読解B	1・2後		1							兼1
			日本語文章表現A	1・2前		1							兼1
			日本語文章表現B	1・2後		1							兼1
			小計(16科目)	－	0	26	0	0	0	0	0	0	兼7

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択科目	社会学特殊講義科目	社会学特殊講義Ⅰ	3・4前		2		1					
			社会学特殊講義Ⅱ	3・4前		2		0		1			
		キャリア支援特殊講義科目	キャリア支援特殊講義Ⅰ	1・2前		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅱ	1・2後		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅲ	1・2前		2					0		兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅳ	1・2後		2					0		兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅴ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅵ	3・4後		2			1				
			キャリア支援特殊講義Ⅶ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅷ	3・4前		2		1					
			インターンシップ	3後		2				1			兼0
		研修科目	社会活動Ⅰ	1通		2		1					
			社会活動Ⅱ	1通		2		1					
			社会活動Ⅲ	1通		2			1	0			
			海外研修A	2後		2		1					
			海外研修B	2後		2		1					
			国内研修A	2前		2		1					
			国内研修B	2前		2			1	0			
			小計(142科目)	－	28	264	0	6	7	4	1	0	兼42
外国人留学生に関する日本語科目等		活動コース	フィールドワークA（未開講）	1・2前		2							兼0
			フィールドワークB（未開講）	1・2後		2							兼0
		内容コース	日本の政治・経済・社会A	1・2前		2							兼1
			日本の政治・経済・社会B	1・2後		2							兼1
			日本の文化・芸術A（未開講）	1・2前		2		0					兼0
			日本の文化・芸術B（未開講）	1・2後		2		0					兼0
			日本の歴史A（未開講）	1・2前		2							兼0
			日本の歴史B（未開講）	1・2後		2							兼0
			現代日本の諸相A	1・2前		2							兼1
			現代日本の諸相B	1・2後		2							兼1
		言語コース（発展）	理解とコミュニケーションA	1・2前		1							兼2
			理解とコミュニケーションB	1・2後		1							兼2
			資料・文献読解A	1・2前		1							兼3
			資料・文献読解B	1・2後		1							兼3
			日本語文章表現A	1・2前		1							兼2
			日本語文章表現B	1・2後		1							兼2
			小計(16科目)	－	0	26	0	0	0	0	0	0	兼7

【届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
合計（261科目）		－	38	458	0	10	5	5	0	0	兼107

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から6単位（総合体育AB2単位必修とB系及びテーマ科目１～5群のから4単位選択必修）
基礎教育科目の必修科目8単位、選択必修科目4単位、
専門教育科目の必修科目から28単位、選択必修科目から48単位、
さらに科目区分問わず、30単位の
合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。

専門教育科目の選択必修科目48単位分の履修方法は、選択必修科目①から8単位、2年次に3コースのうちいずれかひとつを選択し（選択必修科目②）、16単位を必修及び選択必修とし、4単位を選択したコース以外のコース科目を選択必修、20単位分は関連科目（選択必修科目③）から選んで履修すること要件とする。
（履修科目の登録上限は年間1～4年次44単位まで）

【令和３年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
副専攻科目	スポーツ科学系	スポーツ科学入門	1･2前		2							兼1
		スポーツの指導	1･2後		2							兼1
		スポーツ選手の医学	1･2後		2							兼1
		スポーツ選手の生理	1･2後		2							兼1
		スポーツ選手の心理	1･2後		2							兼1
		スポーツマネジメント論	1･2前		2							兼1
		トレーニング理論と実践	1･2後		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅰ	1･2前		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅱ	1･2後		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅲ	2前		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅳ	2後		2							兼1
	留学（英語）	Basic Skills			1							兼1
		Reading and Writing Ⅰ			1							兼1
		Reading and Writing Ⅱ			1							兼1
		Communication and Discussion Ⅰ			1							兼1
		Communication and Discussion Ⅱ			1							兼1
		Academic Writing			1							兼1
		Discussion and Presentation			1							兼1
		グローバルスタディ1			2							兼1
		グローバルスタディ2			2							兼1
		グローバルスタディ3			2							兼1
		グローバルスタディ4			2		1					
		グローバルスタディ5（未開講）			2							兼0
		グローバルスタディ6（未開講）			2							兼0
		グローバルスタディ7（未開講）			2							兼0
		グローバルスタディ8（未開講）			2							兼0
		小計（26科目）	－	0	45	0	1	0	0	0	0	兼8
合計（305科目）			－	38	539	0	6	8	4	1	0	兼124

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から6単位（総合体育AB2単位必修とB系及びテーマ科目１～5群のから4単位選択必修）
基礎教育科目の必修科目8単位、選択必修科目4単位、
専門教育科目の必修科目から28単位、選択必修科目から48単位、
さらに科目区分問わず、30単位の
合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。

専門教育科目の選択必修科目48単位分の履修方法は、選択必修科目①から8単位、2年次に3コースのうちいずれかひとつを選択し（選択必修科目②）、16単位を必修及び選択必修とし、4単位を選択したコース以外のコース科目を選択必修、20単位分は関連科目（選択必修科目③）から選んで履修すること要件とする。
（履修科目の登録上限は年間1～4年次44単位まで）

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・　「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・　１ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・　専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	A系 人間と文化（人文系）	哲学A	1·2 前·後		2		0					兼2
			哲学B	1·2 前·後		2		0					兼2
			文学A	1·2 前·後		2		0					兼2
			文学B	1·2 前·後		2		0					兼2
			論理学A	1·2 前·後		2							兼1
			論理学B	1·2 前·後		2							兼1
			倫理学A	1·2 前·後		2		1					兼1
			倫理学B	1·2 前·後		2		1					兼1
			宗教学A	1·2 前·後		2							兼1
			宗教学B	1·2 前·後		2							兼1
			歴史学A	1·2 前·後		2							兼4
			歴史学B	1·2 前·後		2							兼4
			考古学A	1·2 前·後		2							兼1
			考古学B	1·2 前·後		2							兼1
			文化史A	1·2 前·後		2							兼1
			文化史B	1·2 前·後		2							兼1
			芸術学A	1·2 前·後		2		0					兼3
			芸術学B	1·2 前·後		2		0					兼3
			地理学A	1·2 前·後		2							兼2
			地理学B	1·2 前·後		2							兼2
			言語学A	1·2 前·後		2							兼2
			言語学B	1·2 前·後		2							兼2
		B系 社会と生活（社会系）	法学A	1·2 前·後		2							兼2
			法学B	1·2 前·後		2							兼2
			社会学A	1·2 前·後		2				1			
			社会学B	1·2 前·後		2				1			
			政治学A	1·2 前·後		2							兼2
			政治学B	1·2 前·後		2							兼2
			経済学A	1·2 前·後		2							兼1
			経済学B	1·2 前·後		2							兼1
			心理学A	1·2 前·後		2				1			兼2
			心理学B	1·2 前·後		2				1			兼2
			教育学A	1·2 前·後		2				1			兼1
			教育学B	1·2 前·後		2				1			兼1
			民俗学A	1·2 前·後		2							兼1
			民俗学B	1·2 前·後		2							兼1
			文化人類学A	1·2 前·後		2		1					
			文化人類学B	1·2 前·後		2		1					

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	A系 人間と文化（人文系）	哲学A	1·2 前·後		2		1					兼1
			哲学B	1·2 前·後		2		1					兼1
			文学A	1·2 前·後		2		0					兼2
			文学B	1·2 前·後		2		0					兼2
			論理学A	1·2 前·後		2							兼1
			論理学B	1·2 前·後		2							兼1
			倫理学A	1·2 前·後		2		1					兼1
			倫理学B	1·2 前·後		2		1					兼1
			宗教学A	1·2 前·後		2							兼1
			宗教学B	1·2 前·後		2							兼1
			歴史学A	1·2 前·後		2							兼4
			歴史学B	1·2 前·後		2							兼4
			考古学A	1·2 前·後		2							兼1
			考古学B	1·2 前·後		2							兼1
			文化史A	1·2 前·後		2							兼1
			文化史B	1·2 前·後		2							兼1
			芸術学A	1·2 前·後		2		0		1			兼3
			芸術学B	1·2 前·後		2		0		1			兼3
			地理学A	1·2 前·後		2							兼2
			地理学B	1·2 前·後		2							兼2
			言語学A	1·2 前·後		2							兼2
			言語学B	1·2 前·後		2							兼2
		B系 社会と生活（社会系）	法学A	1·2 前·後		2							兼2
			法学B	1·2 前·後		2							兼2
			社会学A	1·2 前·後		2				1			兼1
			社会学B	1·2 前·後		2				1			兼1
			政治学A	1·2 前·後		2							兼2
			政治学B	1·2 前·後		2							兼2
			経済学A	1·2 前·後		2							兼1
			経済学B	1·2 前·後		2							兼1
			心理学A	1·2 前·後		2				1			兼1
			心理学B	1·2 前·後		2				1			兼1
			教育学A	1·2 前·後		2				1			兼1
			教育学B	1·2 前·後		2				1			兼1
			民俗学A	1·2 前·後		2							兼1
			民俗学B	1·2 前·後		2							兼1
			文化人類学A	1·2 前·後		2		0					兼1
			文化人類学B	1·2 前·後		2		0					兼1

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	C系 自然と環境（自然系）	数学A	1･2前･後		2							兼1
			数学B	1･2前･後		2							兼1
			地学A	1･2前･後		2							兼1
			地学B	1･2前･後		2							兼1
			生物学A	1･2前･後		2							兼2
			生物学B	1･2前･後		2							兼2
			生態学A	1･2前･後		2							兼1
			生態学B	1･2前･後		2							兼1
			現代科学A	1･2前･後		2							兼3
			現代科学B	1･2前･後		2							兼3
			情報科学A	1･2前･後		2							兼2
			情報科学B	1･2前･後		2							兼2
			自然科学A	1･2前･後		2							兼1
			自然科学B	1･2前･後		2							兼1
		D系 健康とスポーツ（保健体育系）	総合体育A	1･2前	1								兼5
			総合体育B	1･2後	1								兼5
			健康スポーツ科学A	1･2前･後		2							兼4
			健康スポーツ科学B	1･2前･後		2							兼4
			体育実技A	2前		1							兼3
			体育実技B	2後		1							兼3
			野外実習A	1･2前･後		1							兼1
			野外実習B	1･2前･後		1							兼1

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	C系 自然と環境（自然系）	数学A	1･2前･後		2							兼1
			数学B	1･2前･後		2							兼1
			地学A	1･2前･後		2							兼1
			地学B	1･2前･後		2							兼1
			生物学A	1･2前･後		2							兼2
			生物学B	1･2前･後		2							兼2
			生態学A	1･2前･後		2							兼1
			生態学B	1･2前･後		2							兼1
			現代科学A	1･2前･後		2							兼3
			現代科学B	1･2前･後		2							兼3
			情報科学A	1･2前･後		2							兼2
			情報科学B	1･2前･後		2							兼2
			自然科学A	1･2前･後		2							兼1
			自然科学B	1･2前･後		2							兼1
		D系 健康とスポーツ（保健体育系）	総合体育A	1･2前	1								兼5
			総合体育B	1･2後	1								兼5
			健康スポーツ科学A	1･2前･後		2							兼4
			健康スポーツ科学B	1･2前･後		2							兼4
			体育実技A	2前		1							兼3
			体育実技B	2後		1							兼3
			野外実習A	1･2前･後		1							兼1
			野外実習B	1･2前･後		1							兼1

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	2．課題（テーマ）科目	第1群	地域・国家・民族の考察A	1・2 前・後		2							兼2
			地域・国家・民族の考察B	1・2 前・後		2							兼2
		第2群	女性・子ども・老人への視点A	1・2 前・後		2							兼2
			女性・子ども・老人への視点B	1・2 前・後		2							兼2
		第3群	人権・民主主義・平和を考えるA	1・2 前・後		2							兼1
			人権・民主主義・平和を考えるB	1・2 前・後		2							兼1
		第4群	現代社会の諸問題A	1・2 前・後		2							兼2
			現代社会の諸問題B	1・2 前・後		2							兼2
		第5群	異文化・世界にふれるA	1・2 前・後		2		1					兼4
			異文化・世界にふれるB	1・2 前・後		2		1					兼4
		第6群	自己・人間をみつめるA	1・2 前・後		2		0					兼4
			自己・人間をみつめるB	1・2 前・後		2		0					兼4
		第7群	キャリアデザインA	1・2 前・後		2							兼2
			キャリアデザインB	1・2 前・後		2							兼2
		第8群	全学共通特殊講義A	1・2 前・後		2							兼2
			全学共通特殊講義B	1・2 前・後		2							兼2
			小計（76科目）	－	2	144	0	3	0	2	0	0	兼55

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	2．課題（テーマ）科目	第1群	地域・国家・民族の考察A	1・2 前・後		2							兼2
			地域・国家・民族の考察B	1・2 前・後		2							兼2
		第2群	女性・子ども・老人への視点A	1・2 前・後		2							兼2
			女性・子ども・老人への視点B	1・2 前・後		2							兼2
		第3群	人権・民主主義・平和を考えるA	1・2 前・後		2							兼1
			人権・民主主義・平和を考えるB	1・2 前・後		2							兼1
		第4群	現代社会の諸問題A	1・2 前・後		2			1				兼1
			現代社会の諸問題B	1・2 前・後		2			1				兼1
		第5群	異文化・世界にふれるA	1・2 前・後		2		0	1				兼3
			異文化・世界にふれるB	1・2 前・後		2		0	1				兼3
		第6群	自己・人間をみつめるA	1・2 前・後		2		0					兼4
			自己・人間をみつめるB	1・2 前・後		2		0					兼4
		第7群	キャリアデザインA	1・2 前・後		2							兼2
			キャリアデザインB	1・2 前・後		2							兼2
		第8群	全学共通特殊講義A	1・2 前・後		2							兼2
			全学共通特殊講義B	1・2 前・後		2							兼2
	発展科目		日本史概論A	1・2 前・後		2							兼1
			日本史概論B	1・2 前・後		2							兼1
			西洋史概論	1・2 前・後		2							兼1
			東洋史概論	1・2 前・後		2							兼1
			日本の人文地理	1・2 前・後		2							兼1
			世界の人文地理	1・2 前・後		2							兼1
			日本の自然地理	1・2 前・後		2							兼1
			世界の自然地理	1・2 前・後		2							兼1
			日本地誌概論	1・2 前・後		2							兼1
			世界地誌概論	1・2 前・後		2							兼1
			日本国憲法	1・2 前・後		2							兼1
			法学概論	1・2 前・後		2							兼1
			情報処理	1・2 前・後		2							兼1
			哲学概論A	1・2 前・後		2							兼1
			哲学概論B	1・2 前・後		2							兼1
			倫理学概論A	1・2 前・後		2							兼1
			倫理学概論B	1・2 前・後		2							兼1
			社会病理	1・2 前・後		2							兼1
			小計（94科目）	－	2	180	0	1	1	3	0	0	兼58

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	必修科目		フレッシュマンセミナーA	1前	2			5	3	4			
			フレッシュマンセミナーB	1後	2			5	3	4			
			時事英語1	1前	1			1					兼5
			時事英語2	1後	1			1					兼5
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語1	1前	1			1					兼6
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語2	1後	1			1					兼6
	選択必修科目		時事英語3	2前		1		1					兼5
			英語で読む現代社会	2後		1		1					兼5
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語3	2前		1		1					兼6
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語4	2後		1		1					兼6
			海外英語研修	2通		4		1					
	選択科目	未修外国語科目	ドイツ語初級1A	1･2前		1							兼1
			ドイツ語初級1B	1･2後		1							兼1
			ドイツ語初級2A	1･2前		1							兼1
			ドイツ語初級2B	1･2後		1							兼1
			フランス語初級1A	1･2前		1							兼1
			フランス語初級1B	1･2後		1							兼1
			フランス語初級2A	1･2前		1							兼1
			フランス語初級2B	1･2後		1							兼1
			中国語初級1A	1･2前		1							兼1
			中国語初級1B	1･2後		1							兼1
			中国語初級2A	1･2前		1							兼1
			中国語初級2B	1･2後		1							兼1
			コリア語基礎1A	1･2前		1							兼1
			コリア語基礎1B	1･2後		1							兼1
			コリア語基礎2A	1･2前		1							兼1
			コリア語基礎2B	1･2後		1							兼1
			小計（27科目）	－	8	24	0	7	3	4	0	0	兼15
専門教育科目	必修科目		社会学入門A	1前	2			1					
			社会学入門B	1後	2			1					
			社会学の諸相	1前	2			1	1	1			
			社会統計入門	1後	2				1				
			情報処理基礎Ⅰ	1前	2					1			兼3
			情報処理基礎Ⅱ	1後	2					1			兼3
			社会調査Ⅰ	1前	2				1				
			社会調査Ⅱ	1後	2				1				
			社会学演習Ⅰ	2通	4			5	5	4			
			社会学演習Ⅱ	3通	4			5	5	3			
			卒業研究	4通	4			5	5	3			
	選択必修科目①		歴史社会学	1前		2		1					
			家族社会学	1後		2		1					
			教育社会学	1前		2				1			
			格差社会論	1後		2				1			
			社会学理論A	2前		2		1					
			社会学理論B	2後		2		1					
			社会学史	2前		2				1			
			組織社会学	2後		2							兼1
			情報と統計基礎実習	2前・後		2							兼1
			量的調査法	2後		2				1			
			社会調査法	2前		2							兼1
			成熟社会A	3前		2		1					
			成熟社会B	3後		2		1					
			社会調査実習	3通		4		1	2	1			
			Introduction to Sociology（外書講読）	3前		2		1					

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	必修科目		フレッシュマンセミナーA	1前	2			6	2	6			
			フレッシュマンセミナーB	1後	2			6	2	6			
			時事英語1	1前	1			1					兼5
			時事英語2	1後	1			1					兼5
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語1	1前	1			1					兼6
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語2	1後	1			1					兼6
	選択必修科目		時事英語3	2前		1		1					兼5
			英語で読む現代社会	2後		1		1					兼5
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語3	2前		1		1					兼6
			実用ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語4	2後		1		1					兼6
			海外英語研修	2通		4		1					
	選択科目	未修外国語科目	ドイツ語初級1A	1･2前		1							兼1
			ドイツ語初級1B	1･2後		1							兼1
			ドイツ語初級2A	1･2前		1							兼1
			ドイツ語初級2B	1･2後		1							兼1
			フランス語初級1A	1･2前		1							兼1
			フランス語初級1B	1･2後		1							兼1
			フランス語初級2A	1･2前		1							兼1
			フランス語初級2B	1･2後		1							兼1
			中国語初級1A	1･2前		1							兼1
			中国語初級1B	1･2後		1							兼1
			中国語初級2A	1･2前		1							兼1
			中国語初級2B	1･2後		1							兼1
			コリア語基礎1A	1･2前		1							兼1
			コリア語基礎1B	1･2後		1							兼1
			コリア語基礎2A	1･2前		1							兼1
			コリア語基礎2B	1･2後		1							兼1
			小計（27科目）	－	8	24	0	8	2	6	0	0	兼16
専門教育科目	必修科目		社会学入門A	1前	2			1					
			社会学入門B	1後	2			1					
			社会学の諸相	1前	2			1	1	1			
			社会統計入門	1後	2				1				
			情報処理基礎Ⅰ	1前	2					1			兼3
			情報処理基礎Ⅱ	1後	2					1			兼3
			社会調査Ⅰ	1前	2				1				
			社会調査Ⅱ	1後	2				1				
			社会学演習Ⅰ	2通	4			5	4	5			
			社会学演習Ⅱ	3通	4			5	4	4			
			卒業研究	4通	4			4	4	4			
	選択必修科目①		歴史社会学	1前		2		1					
			家族社会学	1後		2		1					
			教育社会学	1前		2				1			
			格差社会論	1後		2				1			
			社会学理論A	2前		2		1					
			社会学理論B	2後		2		1					
			社会学史	2前		2				1			
			組織社会学	2後		2							兼1
			情報と統計基礎実習	2前・後		2							兼1
			量的調査法	2後		2				1			
			社会調査法	2前		2							兼1
			成熟社会A	3前		2		1					
			成熟社会B	3後		2		1					
			社会調査実習	3通		4		1	1	1			
			Introduction to Sociology（外書講読）	3前		2		1					

【平成３０年度】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目②	多文化と共生コース	必修科目	国際社会学	2前		2		1					
				多文化社会論	2後		2		1					
				ジェンダーの社会学A	2前		2		1					
				ジェンダーの社会学B	2後		2		1					
			選択必修科目	文化人類学	2前		2		1					
				文化社会学	2後		2		1					
				ケアの社会学	2前		2							兼1
				環境社会学A	3･4前		2							兼1
				環境社会学B	3･4後		2							兼1
				宗教社会学	3･4前		2							兼1
				環境政策論	3･4後		2							兼1
		都市と地域コース	必修科目	都市社会学	2前		2			1				
				地域デザイン論	2後		2				1			
				地域社会学A	2前		2			1				
				地域社会学B	2後		2			1				
			選択必修科目	福祉医療政策	2前		2							兼1
				ソーシャルキャピタル論	2前		2				1			
				地域福祉論	3･4前		2		1					
				地方自治	3･4前		2							兼1
				行政学	3･4後		2							兼1
				財政学A	3･4前		2				1			
				財政学B	3･4後		2				1			
		メディアと情報コース	必修科目	情報社会論	2後		2				1			
				情報科学概論	2後		2			1				
				マスコミュニケーション論A	2前		2		1					
				マスコミュニケーション論B	2後		2		1					
			選択必修科目	情報システム	2前		2				1			
				マルチメディア論	2前		2		0					
				統計解析基礎	3･4前		2			1				
				統計解析応用	3･4後		2			1				
				メディア社会	3･4後		2				1			
				ジャーナリズム論A	3･4前		2		1					
				ジャーナリズム論B	3･4後		2		1					
	選択必修科目③	共通関連科目		心理学概論A	1･2前		2							兼1
				心理学概論B	1･2後		2							兼1
				スポーツ社会学	1･2前		2							兼1
				スポーツ心理学	1･2後		2							兼1
				ミクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				ミクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				マクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				マクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				キャリアの社会学	2後		2				1			
				経営学概論A	2前		2			1				
				経営学概論B	2後		2			1				
				コミュニケーション論	2前		2							兼1
				社会システム論A	2前		2		1					
				社会システム論B	2後		2		1					
				社会科学の歴史A	2前		2		1					
				社会科学の歴史B	2後		2		1					
				公共政策論	3･4前		2							兼1
				行動分析学A	3･4前		2							兼1
				行動分析学B	3･4後		2							兼1

【令和元年度】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目②	多文化と共生コース	必修科目	国際社会学	2前		2		1					
				多文化社会論	2後		2		1					
				ジェンダーの社会学A	2前		2		1					
				ジェンダーの社会学B	2後		2		1					
			選択必修科目	文化人類学	2前		2		1					
				文化社会学	2後		2		1					
				ケアの社会学	2後		2							兼1
				環境社会学A	3･4前		2							兼1
				環境社会学B	3･4後		2							兼1
				宗教社会学	3･4前		2							兼1
				環境政策論	3･4後		2							兼1
		都市と地域コース	必修科目	都市社会学	2前		2			0				兼1
				地域デザイン論	2後		2				1			
				地域社会学A	2前		2			1				
				地域社会学B	2後		2			1				
			選択必修科目	福祉医療政策	2前		2				1			兼0
				ソーシャルキャピタル論	2前		2				1			
				地域福祉論	3･4前		2		1					
				地方自治	3･4前		2							兼1
				行政学	3･4後		2							兼1
				財政学A	3･4前		2				1			
				財政学B	3･4後		2				1			
		メディアと情報コース	必修科目	情報社会論	2後		2				1			
				情報科学概論	2後		2			1				
				マスコミュニケーション論A	2前		2		1					
				マスコミュニケーション論B	2後		2		1					
			選択必修科目	情報システム	2前		2				1			
				マルチメディア論	2前		2		0		1			
				統計解析基礎	3･4前		2			1				
				統計解析応用	3･4後		2			1				
				メディア社会	3･4後		2				1			
				ジャーナリズム論A	3･4前		2		1					
				ジャーナリズム論B	3･4後		2		1					
	選択必修科目③	共通関連科目		心理学概論A	1･2前		2					1		兼0
				心理学概論B	1･2後		2					1		兼0
				スポーツ社会学	1･2前		2							兼1
				スポーツ心理学	1･2後		2							兼1
				ミクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				ミクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				マクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				マクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				キャリアの社会学	2後		2				1			
				経営学概論A	2前		2			1				
				経営学概論B	2後		2			1				
				コミュニケーション論	2前		2							兼1
				社会システム論A	2前		2		1					
				社会システム論B	2後		2		1					
				社会科学の歴史A	2前		2		1					
				社会科学の歴史B	2後		2		1					
				公共政策論	3･4前		2				1			兼0
				行動分析学A	3･4前		2							兼1
				行動分析学B	3･4後		2							兼1

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目③	多文化と共生コース関連科目	国際関係論	1･2前		2							兼1
			サブカルチャー論	1･2前		2		0					兼1
			地域研究（アジア）	2前		2			1				兼1
			地域研究（中東）	2後		2							兼1
			教育心理学A	2前		2							兼1
			教育心理学B	2後		2							兼1
			環境経営	2前		2			1				
			社会心理学A	3･4前		2							兼1
			社会心理学B	3･4後		2							兼1
			社会階層論	3･4前		2		1					
			地域研究（北米）	3･4後		2		0					
			地域研究（ヨーロッパ）	3･4後		2		1					
			セクシュアリティ	3･4前		2							兼1
			エスニシティ	3･4後		2		1					
		都市と地域コース関連科目	民法A	1･2前		2							兼1
			民法B	1･2後		2							兼1
			産業心理学A	2前		2							兼1
			産業心理学B	2後		2							兼1
			コミュニティ心理学	2後		2				1			
			都市・地域政策論	2後		2			1				
			NPO／NGOの社会学	3･4前		2							兼1
			地方財政論	3･4前		2				1			
			金融論	3･4前		2							兼1
			産業社会学A	3･4前		2			1				
			産業社会学B	3･4後		2			1				
			消費者政策	3･4前		2							兼1
			観光社会学	3･4後		2							兼1
			行政法	3･4前		2							兼1
			子ども福祉論	3･4前		2							兼1
			障がい福祉論	3･4後		2							兼1
		メディアと情報コース関連科目	心理学基礎実験A	1･2前		2				1			
			心理学基礎実験B	1･2後		2				1			
			マスコミ史	2前		2		1					
			臨床心理学	2前		2				1			
			心理統計学	2後		2							兼1
			情報ネットワーク	2前		2							兼1
			広告論	3･4後		2		1					
			ビッグデータ論	3･4前		2							兼1
			コンテンツ産業論	3･4前		2				1			
			プログラミング基礎	3･4前		2			1				
			プログラミング応用	3･4後		2			1				
			ネットワークコンピューティング	3･4前		2			1				
			知的財産法	3･4後		2							兼1
			実験社会心理学A	3･4前		2				1			
			実験社会心理学B	3･4後		2				1			
			情報処理実習	3･4前		2							兼1

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目③	多文化と共生コース関連科目	国際関係論	1･2後		2							兼1
			サブカルチャー論	1･2前		2		0		1			兼0
			地域研究（アジア）	2後		2			0				兼1
			地域研究（中東）	2後		2							兼1
			教育心理学A	2前		2					1		兼0
			教育心理学B	2後		2					1		兼0
			環境経営	2前		2			1				
			社会心理学A	3･4前		2							兼1
			社会心理学B	3･4後		2							兼1
			社会階層論	3･4前		2		1					
			地域研究（北米）	3･4後		2		0					
			地域研究（ヨーロッパ）	3･4後		2		1					
			セクシュアリティ	3･4前		2							兼1
			エスニシティ	3･4後		2		1					
		都市と地域コース関連科目	民法A	1･2前		2							兼1
			民法B	1･2後		2							兼1
			産業心理学A	2前		2							兼1
			産業心理学B	2後		2							兼1
			コミュニティ心理学	2後		2				1			
			都市・地域政策論	2後		2			0				兼1
			NPO／NGOの社会学	3･4前		2							兼1
			地方財政論	3･4前		2				1			
			金融論	3･4前		2							兼1
			産業社会学A	3･4前		2			1				
			産業社会学B	3･4後		2			1				
			消費者政策	3･4前		2							兼1
			観光社会学	3･4後		2							兼1
			行政法	3･4前		2							兼1
			子ども福祉論	3･4前		2							兼1
			障がい福祉論	3･4後		2							兼1
		メディアと情報コース関連科目	心理学基礎実験A	1･2前		2				1			
			心理学基礎実験B	1･2後		2				1			
			マスコミ史	2前		2		1					
			臨床心理学	2前		2				1			
			心理統計学	2後		2							兼1
			情報ネットワーク	2前		2							兼1
			広告論	3･4後		2		1					
			ビッグデータ論	3･4前		2							兼1
			コンテンツ産業論	3･4前		2				1			
			プログラミング基礎	3･4前		2			1				
			プログラミング応用	3･4後		2			1				
			ネットワークコンピューティング	3･4前		2			1				
			知的財産法	3･4後		2							兼1
			実験社会心理学A	3･4前		2				1			
			実験社会心理学B	3･4後		2				1			
			情報処理実習	3･4前		2							兼1

【平成３０年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択科目	社会学特殊講義科目	社会学特殊講義Ⅰ	3・4前		2		1					
			社会学特殊講義Ⅱ	3・4前		2		0					
		キャリア支援特殊講義科目	キャリア支援特殊講義Ⅰ	1・2前		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅱ	1・2後		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅲ	1・2前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅳ	1・2後		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅴ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅵ	3・4後		2			1				
			キャリア支援特殊講義Ⅶ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅷ	3・4後		2		1					
			インターンシップ	3前		2							兼1
		研修科目	社会活動Ⅰ	1通		2		1					
			社会活動Ⅱ	1通		2		1					
			社会活動Ⅲ	1通		2				1			
			海外研修A	2前		2		1					
			海外研修B	2前		2		1					
			国内研修A	2前		2		1					
			国内研修B	2前		2				1			
			小計（142科目）	－	28	264	0	8	6	5	0	0	兼37
外国人留学生に関する日本語科目等		活動コース	フィールドワークA	1・2前		2							兼2
			フィールドワークB	1・2後		2							兼2
		内容コース	日本の政治・経済・社会A	1・2前		2							兼1
			日本の政治・経済・社会B	1・2後		2							兼1
			日本の文化・芸術A	1・2前		2							兼1
			日本の文化・芸術B	1・2後		2							兼1
			日本の歴史A	1・2前		2							兼1
			日本の歴史B	1・2後		2							兼1
			現代日本の諸相A	1・2前		2							兼1
			現代日本の諸相B	1・2後		2							兼1
		言語コース（発展）	理解とコミュニケーションA	1・2前		1							兼2
			理解とコミュニケーションB	1・2後		1							兼2
			資料・文献読解A	1・2前		1							兼3
			資料・文献読解B	1・2後		1							兼3
			日本語文章表現A	1・2前		1							兼2
			日本語文章表現B	1・2後		1							兼2
			小計（16科目）	－	0	26	0	0	0	0	0	0	兼6

【令和元年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択科目	社会学特殊講義科目	社会学特殊講義Ⅰ	3・4前		2		1					
			社会学特殊講義Ⅱ	3・4前		2		0		1			
		キャリア支援特殊講義科目	キャリア支援特殊講義Ⅰ	1・2前		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅱ	1・2後		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅲ	1・2前		2					1		兼0
			キャリア支援特殊講義Ⅳ	1・2後		2					1		兼0
			キャリア支援特殊講義Ⅴ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅵ	3・4後		2			1				
			キャリア支援特殊講義Ⅶ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅷ	3・4後		2		1					
			インターンシップ	3前		2				1			兼0
		研修科目	社会活動Ⅰ	1通		2		1					
			社会活動Ⅱ	1通		2		1					
			社会活動Ⅲ	1通		2				1			
			海外研修A	2後		2		1					
			海外研修B	2後		2		1					
			国内研修A	2前		2		1					
			国内研修B	2前		2				1			
			小計（142科目）	－	28	264	0	8	4	7	1	0	兼35
外国人留学生に関する日本語科目等		活動コース	フィールドワークA	1・2前		2							兼1
			フィールドワークB	1・2後		2							兼1
		内容コース	日本の政治・経済・社会A	1・2前		2							兼1
			日本の政治・経済・社会B	1・2後		2							兼1
			日本の文化・芸術A	1・2前		2							兼1
			日本の文化・芸術B	1・2後		2							兼1
			日本の歴史A	1・2前		2							兼1
			日本の歴史B	1・2後		2							兼1
			現代日本の諸相A	1・2前		2							兼1
			現代日本の諸相B	1・2後		2							兼1
		言語コース（発展）	理解とコミュニケーションA	1・2前		1							兼2
			理解とコミュニケーションB	1・2後		1							兼2
			資料・文献読解A	1・2前		1							兼3
			資料・文献読解B	1・2後		1							兼3
			日本語文章表現A	1・2前		1							兼2
			日本語文章表現B	1・2後		1							兼2
			小計（16科目）	－	0	26	0	0	0	0	0	0	兼7

【平成３０年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
合計（261科目）		－	38	458	0	9	6	5	0	0	兼110

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から6単位（総合体育AB2単位必修とB系及びテーマ科目１～5群のから4単位選択必修）
基礎教育科目の必修科目8単位、選択必修科目4単位、
専門教育科目の必修科目から28単位、選択必修科目から48単位、
さらに科目区分問わず、30単位の
合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。

専門教育科目の選択必修科目48単位分の履修方法は、選択必修科目①から8単位、2年次に3コースのうちいずれかひとつを選択し（選択必修科目②）、16単位を必修及び選択必修とし、4単位を選択したコース以外のコース科目を選択必修、20単位分は関連科目（選択必修科目③）から選んで履修すること要件とする。
（履修科目の登録上限は年間1～4年次44単位まで）

【令和元年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
副専攻科目	スポーツ科学系	スポーツ科学入門	1･2前		2							兼1
		スポーツの指導	1･2後		2							兼1
		スポーツ選手の医学	1･2後		2							兼1
		スポーツ選手の生理	1･2後		2							兼1
		スポーツ選手の心理	1･2後		2							兼1
		スポーツマネジメント論	1･2前		2							兼1
		トレーニング理論と実践	1･2後		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅰ	1･2前		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅱ	1･2後		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅲ	2前		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅳ	2後		2							兼1
	留学（英語）	Basic Skills			1							兼1
		Reading and Writing Ⅰ			1							兼1
		Reading and Writing Ⅱ			1							
		Communication and Discussion Ⅰ			1							兼1
		Communication and Discussion Ⅱ			1							
		Academic Writing			1							
		Discussion and Presentation			1							
		グローバルスタディ1			2							
		グローバルスタディ2			2							
		グローバルスタディ3			2							
		グローバルスタディ4			2							
		グローバルスタディ5			2							
		グローバルスタディ6			2							
		グローバルスタディ7			2							
		グローバルスタディ8			2							
		小計（26科目）	－	0	45	0	0	0	0	0	0	兼7
合計（305科目）			－	38	539	0	9	5	7	1	0	兼115

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から6単位（総合体育AB2単位必修とB系及びテーマ科目１～5群のから4単位選択必修）
基礎教育科目の必修科目8単位、選択必修科目4単位、
専門教育科目の必修科目から28単位、選択必修科目から48単位、
さらに科目区分問わず、30単位の
合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。

専門教育科目の選択必修科目48単位分の履修方法は、選択必修科目①から8単位、2年次に3コースのうちいずれかひとつを選択し（選択必修科目②）、16単位を必修及び選択必修とし、4単位を選択したコース以外のコース科目を選択必修、20単位分は関連科目（選択必修科目③）から選んで履修すること要件とする。
（履修科目の登録上限は年間1～4年次44単位まで）

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	A系 人間と文化（人文系）	哲学A	1･2 前･後		2		0					兼2
			哲学B	1･2 前･後		2		0					兼2
			文学A	1･2 前･後		2		0					兼2
			文学B	1･2 前･後		2		0					兼2
			論理学A	1･2 前･後		2							兼1
			論理学B	1･2 前･後		2							兼1
			倫理学A	1･2 前･後		2		0					兼2
			倫理学B	1･2 前･後		2		0					兼2
			宗教学A	1･2 前･後		2							兼1
			宗教学B	1･2 前･後		2							兼1
			歴史学A	1･2 前･後		2							兼4
			歴史学B	1･2 前･後		2							兼4
			考古学A	1･2 前･後		2							兼1
			考古学B	1･2 前･後		2							兼1
			文化史A	1･2 前･後		2							兼1
			文化史B	1･2 前･後		2							兼1
			芸術学A	1･2 前･後		2		0		1			兼3
			芸術学B	1･2 前･後		2		0		1			兼3
			地理学A	1･2 前･後		2							兼2
			地理学B	1･2 前･後		2							兼2
			言語学A	1･2 前･後		2							兼2
			言語学B	1･2 前･後		2							兼2
		B系 社会と生活（社会系）	法学A	1･2 前･後		2							兼2
			法学B	1･2 前･後		2							兼2
			社会学A	1･2 前･後		2				1			兼1
			社会学B	1･2 前･後		2				1			兼1
			政治学A	1･2 前･後		2							兼2
			政治学B	1･2 前･後		2							兼2
			経済学A	1･2 前･後		2							兼1
			経済学B	1･2 前･後		2							兼1
			心理学A	1･2 前･後		2				1			兼1
			心理学B	1･2 前･後		2				1			兼1
			教育学A	1･2 前･後		2				1			兼1
			教育学B	1･2 前･後		2				1			兼1
			民俗学A	1･2 前･後		2							兼1
			民俗学B	1･2 前･後		2							兼1
			文化人類学A	1･2 前･後		2		0					兼1
			文化人類学B	1･2 前･後		2		0					兼1

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	1．基本科目	C系 自然と環境（自然系）	数学A	1･2 前･後		2							兼1
			数学B	1･2 前･後		2							兼1
			地学A	1･2 前･後		2							兼1
			地学B	1･2 前･後		2							兼1
			生物学A	1･2 前･後		2							兼2
			生物学B	1･2 前･後		2							兼2
			生態学A	1･2 前･後		2							兼1
			生態学B	1･2 前･後		2							兼1
			現代科学A	1･2 前･後		2							兼3
			現代科学B	1･2 前･後		2							兼3
			情報科学A	1･2 前･後		2							兼2
			情報科学B	1･2 前･後		2							兼2
			自然科学A	1･2 前･後		2							兼1
			自然科学B	1･2 前･後		2							兼1
		D系 健康とスポーツ（保健体育系）	総合体育A	1･2前	1								兼5
			総合体育B	1･2後	1								兼5
			健康スポーツ科学A	1･2 前･後		2							兼4
			健康スポーツ科学B	1･2 前･後		2							兼4
			体育実技A	2前		1							兼3
			体育実技B	2後		1							兼3
			野外実習A	1･2 前･後		1							兼1
			野外実習B	1･2 前･後		1							兼1

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
全学共通科目	２．課題（テーマ）科目	第１群	地域・国家・民族の考察A	1・2前・後		2							兼2
			地域・国家・民族の考察B	1・2前・後		2							兼2
		第２群	女性・子ども・老人への視点A	1・2前・後		2							兼2
			女性・子ども・老人への視点B	1・2前・後		2							兼2
		第３群	人権・民主主義・平和を考えるA（未開講）	1・2前・後		2							兼0
			人権・民主主義・平和を考えるB（未開講）	1・2前・後		2							兼0
		第４群	現代社会の諸問題A	1・2前・後		2			1				兼1
			現代社会の諸問題B	1・2前・後		2			1				兼1
		第５群	異文化・世界にふれるA	1・2前・後		2		0	1				兼3
			異文化・世界にふれるB	1・2前・後		2		0	1				兼3
		第６群	自己・人間をみつめるA	1・2前・後		2		0					兼4
			自己・人間をみつめるB	1・2前・後		2		0					兼4
		第７群	キャリアデザインA	1・2前・後		2							兼2
			キャリアデザインB	1・2前・後		2							兼2
		第８群	全学共通特殊講義A	1・2前・後		2							兼2
			全学共通特殊講義B	1・2前・後		2							兼2
	発展科目		日本史概論A	1・2前・後		2							兼1
			日本史概論B	1・2前・後		2							兼1
			西洋史概論	1・2前・後		2							兼1
			東洋史概論	1・2前・後		2							兼1
			日本の人文地理	1・2前・後		2							兼1
			世界の人文地理	1・2前・後		2							兼1
			日本の自然地理	1・2前・後		2							兼1
			世界の自然地理	1・2前・後		2							兼1
			日本地誌概論	1・2前・後		2							兼1
			世界地誌概論	1・2前・後		2							兼1
			日本国憲法	1・2前・後		2							兼1
			法学概論	1・2前・後		2							兼1
			情報処理	1・2前・後		2							兼1
			哲学概論A	1・2前・後		2							兼1
			哲学概論B	1・2前・後		2							兼1
			倫理学概論A	1・2前・後		2							兼1
			倫理学概論B	1・2前・後		2							兼1
			社会病理	1・2前・後		2							兼1
			小計（94科目）	－	2	180	0	0	1	3	0	0	兼57

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
基礎教育科目	必修科目		フレッシュマンセミナーA	1前	2			6	4	4			
			フレッシュマンセミナーB	1後	2			5	4	4			
			時事英語1	1前	1			1					兼5
			時事英語2	1後	1			1					兼5
			実用コミュニケーション英語1	1前	1			1					兼5
			実用コミュニケーション英語2	1後	1			1					兼5
	選択必修科目		時事英語3	2前		1		1					兼5
			英語で読む現代社会	2後		1		1					兼5
			実用コミュニケーション英語3	2前		1		1					兼5
			実用コミュニケーション英語4	2後		1		1					兼5
			海外英語研修（未開講）	2通		4		0					
	選択科目	未修外国語科目	ドイツ語初級1A	1・2前		1							兼1
			ドイツ語初級1B	1・2後		1							兼1
			ドイツ語初級2A	1・2前		1							兼1
			ドイツ語初級2B	1・2後		1							兼1
			フランス語初級1A	1・2前		1							兼1
			フランス語初級1B	1・2後		1							兼1
			フランス語初級2A	1・2前		1							兼1
			フランス語初級2B	1・2後		1							兼1
			中国語初級1A	1・2前		1							兼1
			中国語初級1B	1・2後		1							兼1
			中国語初級2A	1・2前		1							兼1
			中国語初級2B	1・2後		1							兼1
			コリア語基礎1A	1・2前		1							兼1
			コリア語基礎1B	1・2後		1							兼1
			コリア語基礎2A	1・2前		1							兼1
			コリア語基礎2B	1・2後		1							兼1
			小計（27科目）	－	8	24	0	8	4	4	0	0	兼16
専門教育科目	必修科目		社会学入門A	1前	2			1					
			社会学入門B	1後	2			1					
			社会学の諸相	1前	2			1	2	0			
			社会統計入門	1後	2				1				
			情報処理基礎Ⅰ	1前	2					1			兼3
			情報処理基礎Ⅱ	1後	2					1			兼3
			社会調査Ⅰ	1前	2				1				
			社会調査Ⅱ	1後	2				1				
			社会学演習Ⅰ	2通	4			6	6	3			
			社会学演習Ⅱ	3通	4			5	6	3			
			卒業研究	4通	4			4	6	2			
	選択必修科目①		歴史社会学	1前		2		1					
			家族社会学	1後		2		1					
			教育社会学	1前		2				1			
			格差社会論	1後		2				1			
			社会学理論A	2前		2		1					
			社会学理論B	2後		2		1					
			社会学史	2前		2				1			
			組織社会学	2後		2							兼1
			情報と統計基礎実習	2前・後		2							兼1
			量的調査法	2後		2				1			
			社会調査法	2前		2							兼1
			成熟社会A	3前		2		1					
			成熟社会B	3後		2		1					
			社会調査実習	3通		4		1	1	1			兼1
			Introduction to Sociology（外書講読）	3前		2		1					

【令和２年度】

科目区分				授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目②	多文化と共生コース	必修科目	国際社会学	2前		2		1					
				多文化社会論	2後		2		1					
				ジェンダーの社会学A	2前		2		1					
				ジェンダーの社会学B	2後		2		1					
			選択必修科目	文化人類学	2前		2		1					
				文化社会学	2後		2		1					
				ケアの社会学	2後		2							兼1
				環境社会学A	3･4前		2							兼1
				環境社会学B	3･4後		2							兼1
				宗教社会学	3･4前		2							兼1
				環境政策論	3･4前		2							兼1
		都市と地域コース	必修科目	都市社会学	2前		2			0				兼1
				地域デザイン論	2後		2				1			
				地域社会学A	2前		2			1				
				地域社会学B	2後		2			1				
			選択必修科目	福祉医療政策	2前		2				1			兼0
				ソーシャルキャピタル論	2前		2				1			
				地域福祉論	3･4前		2		1					
				地方自治	3･4前		2							兼1
				行政学	3･4後		2							兼1
				財政学A	3･4前		2			1	0			
				財政学B	3･4後		2			1	0			
		メディアと情報コース	必修科目	情報社会論	2後		2			1	0			
				情報科学概論	2前		2			1				
				マスコミュニケーション論A	2前		2		1					
				マスコミュニケーション論B	2後		2		1					
			選択必修科目	情報システム	2前		2			1	0			
				マルチメディア論	2前		2		0		1			
				統計解析基礎	3･4前		2			1				
				統計解析応用	3･4後		2			1				
				メディア社会	3･4後		2			1	0			
				ジャーナリズム論A	3･4前		2		1					
				ジャーナリズム論B	3･4後		2		1					
	選択必修科目③	共通関連科目		心理学概論A	1･2前		2					1		兼0
				心理学概論B	1･2後		2					1		兼0
				スポーツ社会学	1･2前		2							兼1
				スポーツ心理学	1･2後		2							兼1
				ミクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				ミクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				マクロ経済学A	1･2前		2							兼1
				マクロ経済学B	1･2後		2							兼1
				キャリアの社会学	2後		2				1			
				経営学概論A	2前		2			1				
				経営学概論B	2後		2			1				
				コミュニケーション論	2前		2							兼1
				社会システム論A	2前		2		1					
				社会システム論B	2後		2		1					
				社会科学の歴史A	2前		2		0					兼1
				社会科学の歴史B	2後		2		0					兼1
				公共政策論	3･4前		2				1			兼0
				行動分析学A	3･4前		2					1		兼0
				行動分析学B	3･4後		2					1		兼0

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択必修科目③	多文化と共生コース関連科目	国際関係論	1･2後		2							兼1
			サブカルチャー論	1･2後		2		0		1			兼0
			地域研究（アジア）	2後		2			0				兼1
			地域研究（中東）	2後		2							兼1
			教育心理学A	2前		2					1		兼0
			教育心理学B	2後		2					1		兼0
			環境経営	2前		2			1				
			社会心理学A	3･4前		2							兼1
			社会心理学B	3･4後		2							兼1
			社会階層論	3･4前		2		1					
			地域研究（北米）	3･4後		2		0					兼1
			地域研究（ヨーロッパ）	3･4後		2		0					兼1
			セクシュアリティ	3･4前		2							兼1
			エスニシティ	3･4後		2		1					
		都市と地域コース関連科目	民法A	1･2前		2		1					兼1
			民法B	1･2後		2		1					兼1
			産業心理学A	2前		2							兼1
			産業心理学B	2後		2							兼1
			コミュニティ心理学	2後		2				1			
			都市・地域政策論	2後		2			0				兼1
			NPO／NGOの社会学	3･4前		2							兼1
			地方財政論	3･4前		2			1	0			
			金融論	3･4前		2							兼1
			産業社会学A	3･4前		2			1				
			産業社会学B	3･4後		2			1				
			消費者政策	3･4後		2							兼1
			観光社会学	3･4前		2							兼1
			行政法	3･4前		2							兼2
			子ども福祉論	3･4後		2							兼1
			障がい福祉論	3･4後		2							兼1
		メディアと情報コース関連科目	心理学基礎実験A	1･2前		2				1			
			心理学基礎実験B	1･2後		2				1			
			マスコミ史	2前		2		1					
			臨床心理学	2前		2				1			
			心理統計学	2後		2							兼1
			情報ネットワーク	2後		2			1				兼0
			広告論	3･4後		2		1					
			ビッグデータ論	3･4前		2							兼1
			コンテンツ産業論	3･4前		2			1	0			
			プログラミング基礎	3･4前		2			1				
			プログラミング応用	3･4後		2			1				
			ネットワークコンピューティング	3･4後		2			1				
			知的財産法	3･4後		2							兼1
			実験社会心理学A	3･4前		2				1			
			実験社会心理学B	3･4後		2				1			
			情報処理実習	3･4前		2							兼1

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
専門教育科目	選択科目	特殊講義科目 社会学	社会学特殊講義Ⅰ	3・4前		2		1					
			社会学特殊講義Ⅱ	3・4前		2		0		1			
		特殊講義科目 キャリア支援	キャリア支援特殊講義Ⅰ	1・2前		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅱ	1・2後		2		1					
			キャリア支援特殊講義Ⅲ	1・2前		2					0		兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅳ	1・2後		2					0		兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅴ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅵ	3・4後		2			1				
			キャリア支援特殊講義Ⅶ	3・4前		2							兼1
			キャリア支援特殊講義Ⅷ	3・4前		2		1					
			インターンシップ	3後		2				1			兼0
		研修科目	社会活動Ⅰ	1通		2		1					
			社会活動Ⅱ	1通		2		1					
			社会活動Ⅲ	1通		2			1	0			
			海外研修A	2後		2		1					
			海外研修B	2後		2		1					
			国内研修A（未開講）	2前		2		0					
			国内研修B（未開講）	2前		2				0			
			小計（142科目）	－	28	264	0	9	6	5	1	0	兼39
外国人留学生に関する日本語科目等		活動コース	フィールドワークA（未開講）	1・2前		2							兼0
			フィールドワークB（未開講）	1・2後		2							兼0
		内容コース	日本の政治・経済・社会A	1・2前		2							兼1
			日本の政治・経済・社会B	1・2後		2							兼1
			日本の文化・芸術A	1・2前		2		1					兼0
			日本の文化・芸術B	1・2後		2		1					兼0
			日本の歴史A	1・2前		2							兼1
			日本の歴史B	1・2後		2							兼1
			現代日本の諸相A	1・2前		2							兼1
			現代日本の諸相B	1・2後		2							兼1
		言語コース（発展）	理解とコミュニケーションA	1・2前		1							兼2
			理解とコミュニケーションB	1・2後		1							兼2
			資料・文献読解A	1・2前		1							兼3
			資料・文献読解B	1・2後		1							兼3
			日本語文章表現A	1・2前		1							兼2
			日本語文章表現B	1・2後		1							兼2
			小計（16科目）	－	0	26	0	1	0	0	0	0	兼8

【令和２年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
副専攻科目	スポーツ科学系	スポーツ科学入門	1・2前		2							兼1
		スポーツの指導	1・2後		2							兼1
		スポーツ選手の医学	1・2後		2							兼1
		スポーツ選手の生理	1・2後		2							兼1
		スポーツ選手の心理	1・2後		2							兼1
		スポーツマネジメント論	1・2前		2							兼1
		トレーニング理論と実践	1・2後		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅰ	1・2前		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅱ	1・2後		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅲ	2前		2							兼1
		競技スポーツ演習Ⅳ	2後		2							兼1
	留学（英語）	Basic Skills			1							兼1
		Reading and Writing Ⅰ			1							兼1
		Reading and Writing Ⅱ			1							兼1
		Communication and Discussion Ⅰ			1							兼1
		Communication and Discussion Ⅱ			1							兼1
		Academic Writing			1							兼1
		Discussion and Presentation			1							兼1
		グローバルスタディ1			2							兼1
		グローバルスタディ2			2							兼1
		グローバルスタディ3			2							兼1
		グローバルスタディ4			2		1					
		グローバルスタディ5			2							兼1
		グローバルスタディ6			2							兼1
		グローバルスタディ7			2							兼1
		グローバルスタディ8			2							兼1
		小計（26科目）	－	0	45	0	1	0	0	0	0	兼10
合計（305科目）			－	38	539	0	9	7	5	1	0	兼125

卒業要件及び履修方法

全学共通科目から6単位（総合体育AB2単位必修とB系及びテーマ科目１～5群のから4単位選択必修）
基礎教育科目の必修科目8単位、選択必修科目4単位、
専門教育科目の必修科目から28単位、選択必修科目から48単位、
さらに科目区分問わず、30単位の
合計124単位以上を修得することを卒業要件とする。

専門教育科目の選択必修科目48単位分の履修方法は、選択必修科目①から8単位、2年次に3コースのうちいずれかひとつを選択し（選択必修科目②）、16単位を必修及び選択必修とし、4単位を選択したコース以外のコース科目を選択必修、20単位分は関連科目（選択必修科目③）から選んで履修すること要件とする。
（履修科目の登録上限は年間1～4年次44単位まで）

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【平成３０年度】

・北澤恒人教授の担当科目変更の理由により、「哲学Ａ」及び「哲学Ｂ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更し、松村健吾兼任講師の就任による理由により、同科目の兼任・兼担を「兼1」から「兼2」にそれぞれ変更。
・高井（小林）宏子教授の担当科目変更の理由により、「文学Ａ」及び「文学Ｂ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更。
・中垣恒太郎教授就任辞退の理由により、「芸術学Ａ」及び「芸術学Ｂ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更。
・中垣恒太郎教授就任辞退の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」及び「フレッシュマンセミナーＢ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に変更。
・「実用コミュニケーション英語１～４」について、届出時に記載した兼任・兼担の配置教員数の一部未計上１名分を修正。
・土居良一准教授就任の理由により、「地域研究（アジア）」の専任教員等の配置に「准教授1」を追加変更。
・中垣恒太郎教授就任辞退の理由により、「サブカルチャー論」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、古橋達弘兼任講師の就任による理由により、同科目の兼任・兼担を「兼任1」に変更。また、配当年次を「1・2後」から「1・2前」に変更。
・中垣恒太郎教授就任辞退の理由により、「マルチメディア論」、「地域研究（北米）」及び「社会学特殊講義Ⅱ」の専任教員配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更。科目開設時（2年前期）までに後任の専任教員採用予定。
・外国人留学生に関する日本語科目等群の一部科目について、届出時に記載した兼任・兼担の配置教員数の一部未計上分を修正。
・遠藤知佐兼任講師就任辞退の理由により、「日本語文章表現Ａ」及び「日本語文章表現Ｂ」の兼任・兼担を「兼3」から「兼2」に変更。

【令和元年度】

・北澤恒人教授の担当科目変更の理由により、「哲学Ａ」及び「哲学Ｂ」の専任教員等の配置を「教授0」から「教授1」にそれぞれ変更し、松村健吾兼任講師定年退職の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」にそれぞれ変更。
・近藤和都講師就任の理由により、「芸術学A」、「芸術学B」、「マルチメディア論」及び「社会学特殊講義Ⅱ」の専任教員等の配置を「講師1」に変更。
・酒井計史兼任講師担当科目変更の理由により、「社会学A」及び「社会学B」の兼任・兼担を「兼1」に変更。
・髙田未里兼担准教授担当科目変更の理由により、「心理学A」及び「心理学B」の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」にそれぞれ変更。
・中野紀和教授の担当科目変更の理由により、「文化人類学A」及び「文化人類学B」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更し、田崎郁子兼担講師の担当科目変更の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼1」にそれぞれ変更。
・土居良一准教授の担当科目変更の理由により、「現代社会の諸問題A」及び「現代社会の諸問題B」の専任教員等の配置を「准教授1」に変更し、野瀬元子兼担准教授の担当科目変更の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」にそれぞれ変更。
・高井（小林）宏子教授の担当科目変更の理由のより、「異文化・世界にふれるA」及び「異文化・世界にふれるB」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更し、土居良一准教授の担当科目変更の理由により、同科目の専任教員等の配置を「准教授1」にそれぞれ変更し、千葉一幹兼担教授の担当科目変更の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼4」から「兼3」にそれぞれ変更。
・社会学関連の科目・社会病理、キャリア形成につながる法律・憲法系の科目など、学生が受講を希望する科目を開講するため、全学共通科目に発展科目を18科目追加した。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「フレッシュマンセミナーA」及び「フレッシュマンセミナーB」の専任教員等の配置を「准教授3」から「准教授2」にそれぞれ変更。近藤和都講師及び八木原大講師就任の理由により、同科目の専任教員等の配置を「講師4」から「講師6」にそれぞれ変更。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「社会学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」に変更。八木原大講師就任の理由により、同科目の専任教員等の配置を「講師4」から「講師5」に変更。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「社会学演習Ⅱ」及び「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授5」から「准教授4」にそれぞれ変更。八木原大講師就任の理由により、同科目の専任教員等の配置を「講師3」から「講師4」にそれぞれ変更。
・馬場靖雄教授の担当科目変更の理由により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授4」に変更。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「社会調査実習」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」に変更。科目開設時（3年前期）までに後任を採用予定。
・「ケアの社会学」、「地域研究（アジア）」、「海外研修A」及び「海外研修B」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「都市社会学」及び「都市・地域政策論」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」にそれぞれ変更し、沼田真一兼任講師就任の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼1」にそれぞれ変更。
・八木原大講師就任の理由により、「福祉医療政策」、「公共政策論」及び「インターンシップ」の専任教員等の配置を「講師1」にそれぞれ変更し、兼任・兼担を「兼1」から「兼0」にそれぞれ変更。
・井島由佳助教就任及び担当科目変更の理由により、「心理学概論A」、「心理学概論B」、「教育心理学A」、「教育心理学B」、「キャリア支援特殊講義Ⅲ」及び「キャリア支援特殊講義Ⅳ」の専任教員等の配置を「助教1」にそれぞれ変更し、兼任・兼担を「兼1」から「兼0」にそれぞれ変更。
・「国際関係論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
・近藤和都講師就任の理由により、「サブカルチャー論」の専任教員等の配置を「講師1」に変更し、古橋達弘兼任講師退職の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼1」から「兼0」に変更。
・土居良一准教授の担当科目変更の理由により、「地域研究（アジア」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更。
・大上忠幸兼担准教授退職の理由により、「フィールドワークA」及び「フィールドワークB」の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」にそれぞれ変更。
・副専攻科目に課外スポーツ活動を行う学生を対象とした、スポーツ科学系副専攻科目を11科目設置（各科目とも兼任・兼担教員配置を「兼1」）した。
・副専攻科目に学生の留学レベルの総合的な英語力を養成するために、留学（英語）副専攻科目を15科目設置（各科目とも兼任・兼担教員配置を「兼1」）した。

【令和２年度】

・北澤恒人教授の休職の理由により、「哲学Ａ」、「哲学Ｂ」、「倫理学Ａ」、「倫理学Ｂ」、「社会科学の歴史Ａ」、「社会科学の歴史Ｂ」及び「地域研究（ヨーロッパ）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更。同理由により、「フレッシュマンセミナーＢ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授5」に変更。
・周東美材講師及び塚本正文講師の身分昇格の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」及び「フレッシュマンセミナーＢ」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授4」にそれぞれ変更。同理由により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」に変更。
・未開講の理由により、「海外英語研修」及び「国内研修Ａ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更。同理由により、「国内研修Ｂ」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更。
・周東美材講師の身分昇格の理由により、「社会学の諸相」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。同理由により、「情報社会論」、「情報システム」、「メディア社会」及び「コンテンツ産業論」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」にそれぞれ変更。
・石川美明教授就任の理由により、「社会学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授6」に変更し、周東美材講師及び塚本正文講師の身分昇格の理由により、同科目の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」に変更。
・周東美材講師及び塚本正文講師の身分昇格の理由により、「社会学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授6」に変更し、小野田竜一講師の担当科目変更の理由により、同科目の専任教員等の配置を「講師4」から「講師3」に変更。
・「環境政策論」、「観光社会学」及び「キャリア支援特殊講義Ⅷ」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」にそれぞれ変更。
・塚本正文講師の身分昇格の理由により、「財政学Ａ」、「財政学Ｂ」、「地方財政論」及び「社会活動Ⅲ」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」にそれぞれ変更。
・「情報科学概論」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
・井島由佳助教の担当科目変更の理由により、「行動分析学A」及び「行動分析学B」の専任教員等の配置を「助教1」に変更。
・「サブカルチャー論」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
・石川美明教授就任の理由により、「民法Ａ」、「民法Ｂ」、「日本の文化・芸術Ａ」及び「日本の文化・芸術Ｂ」の専任教員等の配置を「教授1」にそれぞれ変更。
・「消費者政策」、「子ども福祉論」および「ネットワークコンピューティング」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」にそれぞれ変更。
・上地宏一准教授の担当科目変更の理由により、「情報ネットワーク」の専任教員等の配置を「准教授1」に変更し、同科目の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
・井島由佳助教の担当科目変更の理由により、「キャリア支援特殊講義Ⅲ」及び「キャリア支援特殊講義Ⅳ」の専任教員等の配置を「助教1」から「助教0」に変更。
・「インターンシップ」の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
・ﾛﾅﾙﾄﾞ ｼﾞｪﾌﾘｰ ｽﾁｭﾜｰﾄ教授の担当科目変更の理由により、「グローバルスタディ４」の専任教員等の配置を「教授1」に変更。

【令和３年度】

・山根雄一郎兼担教授の担当科目変更の理由により、「哲学Ａ」及び「哲学Ｂ」の兼任・兼担を「兼2」から「兼1」にそれぞれ変更。
・香川めい講師の身分昇格の理由により、「社会学Ａ」、「社会学Ｂ」、「教育学Ａ」、「教育学Ｂ」、「教育社会学」、「格差社会論」、「社会学史」、「量的調査法」及び「キャリアの社会学」の専任教員等の配置を「講師1」から「准教授1」にそれぞれ変更。同理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」及び「フレッシュマンセミナーＢ」の専任教員等の配置を「准教授4」から「准教授5」に、「講師4」から「講師3」にそれぞれ変更。同理由により、「社会学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「准教授6」から「准教授7」に、「講師3」から「講師2」にそれぞれ変更。
・土居良一准教授の担当科目変更の理由により、「地域・国家・民族Ａ」、「地域・国家・民族Ｂ」、「全学共通特殊講義Ａ」及び「全学共通特殊講義Ｂ」の専任教員等の配置を「准教授1」にそれぞれ変更。
・近藤和都講師の担当科目変更の理由により、「自己・人間をみつめるＡ」及び「自己・人間をみつめるＢ」の専任教員等の配置を「講師1」にそれぞれ変更。
・馬場靖雄教授退職の理由、石川美明教授定年退職の理由及び植野一芳教授担当科目変更の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」及び「社会学演習Ⅰ」の専任教員等の配置を「教授6」から「教授3」にそれぞれ変更。
・馬場靖雄教授退職の理由及び植野一芳教授の担当科目変更の理由により、「フレッシュマンセミナーＢ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授3」に変更。
・高井（小林）宏子特任教授就任辞退の理由により、「時事英語1」、「時事英語2」、「時事英語3」及び「英語で読む現代社会」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更し、上神弥生兼任講師就任の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼5」から「兼6」にそれぞれ変更。
・再開講の理由により、「海外英語研修」及び「国内研修Ａ」の専任教員等の配置を「教授1」にそれぞれ変更。同理由により、「国内研修Ｂ」の専任教員等の配置を「准教授1」に変更。
・馬場靖雄教授退職の理由により、「社会学入門Ｂ」、「社会学の諸相」、「社会学理論Ｂ」、「社会システム論Ａ」及び「社会システム論Ｂ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更。同理由により、「社会学演習Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授5」から「教授4」に変更。
・小野田竜一講師の担当科目変更の理由により、「卒業研究」の専任教員等の配置を「講師2」から「講師3」に変更。
・馬場靖雄教授退職の理由により、「社会学理論Ａ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、酒井計史兼任講師の担当科目変更の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼1」に変更。
・髙橋奈佳兼任講師及び柳瀬公兼任講師就任の理由により、「社会調査実習」の兼任・兼担を「兼1」から「兼3」に変更。
・高井（小林）宏子特任教授就任辞退の理由により、「Introduction to Sociology（外書講読）」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」に変更し、八木原大講師の担当科目変更の理由により、同科目の専任教員等の配置を「講師1」に変更。同科目の配当年次を「3前」から「3後」に変更。
・「環境社会学Ｂ」の配当年次を「3・4後」から「3・4前」に変更。
・大倉健宏兼任講師就任辞退の理由により、「都市社会学」の兼任・兼担を「兼1」から「兼0」に変更し、飯塚裕介講師の担当科目変更の理由により、同科目の専任教員等の配置を「講師1」に変更。
・飯塚裕介講師の担当科目変更の理由により、「ソーシャルキャピタル論」の専任教員等の配置を「講師1」から「講師0」に変更し、和田尚久兼任講師就任の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼1」に変更。
・「地方自治」及び「ＮＰＯ/ＮＧＯの社会学」の配当年次を「3・4前」から「3・4後」にそれぞれ変更。
・「スポーツ社会学」の配当年次を「1・2前」から「1・2後」に変更。
・「コミュニケーション論」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
・石川美明教授定年退職の理由により、「民法Ａ」及び「民法Ｂ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授0」にそれぞれ変更。
・上地宏一准教授の担当科目変更の理由により、「情報ネットワーク」の専任教員等の配置を「准教授1」から「准教授0」に変更し、梅川通久兼任講師就任の理由により、同科目の兼任・兼担を「兼0」から「兼1」に変更。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
19 科目	242 科目	0 科目	261 科目	19 科目 [0]	286 科目 [44]	0 科目 [0]	305 科目 [44]	全学共通科目に発展科目を18科目追加 副専攻科目として、スポーツ科学系科目を11科目、留学（英語）科目を15科目設置（元）

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	社会学入門Ｂ	2	1年	専門	必修	馬場靖雄教授退職により未開講。後期開始までに代替措置を行う予定。
2	社会学理論Ｂ	2	2年	専門	選択	馬場靖雄教授退職により未開講。後期開始までに代替措置を行う予定。
3	社会システム論Ａ	2	2年	専門	選択	馬場靖雄教授退職により未開講。後期開始までに代替措置を行う予定（例：夏季休暇期間中の集中講義等）。
4	社会システム論Ｂ	2	2年	専門	選択	馬場靖雄教授退職により未開講。後期開始までに代替措置を行う予定。
5	人権・民主主義・平和を考えるＡ	2	1年	一般	選択	兼担教授の担当科目コマ数調整により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
6	人権・民主主義・平和を考えるＢ	2	1年	一般	選択	兼担教授の担当科目コマ数調整により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
7	フィールドワークＡ	2	1年	一般	選択	兼任准教授の担当科目変更の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
8	フィールドワークＢ	2	1年	一般	選択	兼任准教授の担当科目変更の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
9	日本の文化・芸術Ａ	2	1年	一般	選択	石川美明教授定年退職の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
10	日本の文化・芸術Ｂ	2	1年	一般	選択	石川美明教授定年退職の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
11	日本の歴史Ａ	2	1年	一般	選択	兼任講師就任辞退の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
12	日本の歴史Ｂ	2	1年	一般	選択	兼任講師就任辞退の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
13	グローバルスタディ５	2	1年	一般	選択	兼任講師就任辞退の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
14	グローバルスタディ６	2	1年	一般	選択	兼任講師就任辞退の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。
15	グローバルスタディ７	2	1年	一般	選択	兼任講師就任辞退の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。

16	グローバルスタディ８	2	1年	一般	選択	兼任講師就任辞退の理由により、令和3年度は未開講。次年度以降の開講は過去の履修者数をもとに検討する。

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【大学の所見】
「社会学入門Ｂ」、「社会学理論Ｂ」、「社会システム論Ａ」及び「社会システム論Ｂ」は、後期までに代替措置を行い開講することで学生の履修には影響がないと判断した。
「人権・民主主義・平和を考えるＡ」及び「人権・民主主義・平和を考えるＢ」は、平成30年度、令和元年度ともに履修希望者が5名以下であったことから、学生の履修には影響がないと判断した。
「フィールドワークＡ」及び「フィールドワークＢ」は、平成30年度、令和元年度ともに履修希望者が0名であったことから、学生の履修には影響がないと判断した。
「日本の文化・芸術Ａ」、「日本の文化・芸術Ｂ」、「日本の歴史Ａ」及び「日本の歴史Ｂ」は、平成30年度、令和元年度、令和2年度いずれも社会学部履修希望者が7名以下であったことから、学生の履修には影響がないと判断した。
「グローバルスタディ5」、「グローバルスタディ6」、「グローバルスタディ7」及び「グローバルスタディ8」は、令和2年度社会学部履修希望者がいずれも3名以下であったことから、学生の履修には影響がないと判断した。
【学生への周知方法】
学生へは、学生ポータルサイトで休講の経緯や次年度以降に開講する旨の報告を行った。

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（Ａ）}} = \frac{16}{261} = 6.13\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分	内容				備考
（1）校地等					
区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 校地等「その他」…「校地面積」不算入施設用地が含まれていたことによる修正（30） 東松山校舎2号館増築部の一部仕様変更による修正（2）
校舎敷地	68,770.45 ㎡ ~~66,525.45~~	0 ㎡	0 ㎡	68,770.45 ㎡ ~~66,525.45~~	
運動場用地	47,531.69 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	47,531.69 ㎡	
小計	116,302.14 ㎡ ~~114,057.14~~	0 ㎡	0 ㎡	116,302.14 ㎡ ~~114,057.14~~	
その他	159,367.31 ㎡ ~~161,612.31~~ ~~162,220.71~~	0 ㎡	0 ㎡	159,367.31 ㎡ ~~161,612.31~~ ~~162,220.71~~	
合計	275,669.45 ㎡ ~~276,277.85~~	0 ㎡	0 ㎡	275,669.45 ㎡ ~~276,277.85~~	
（2）校舎					
	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 東松山校舎2号館増築部完成による増加（元） 東松山校舎2号館増築部の一部仕様変更による修正（2）
	115,084.81 ㎡ ~~115,205.21~~ ~~115,154.57~~	0 ㎡	0 ㎡	115,084.81 ㎡ ~~115,205.21~~ ~~115,154.57~~	
	（111,810.57 ㎡）	（0 ㎡）	（0 ㎡）	（111,810.57 ㎡）	

（3）教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	備考
	176 ~~168~~ 室	32 ~~36~~ 室	21 ~~18~~ 室	26 ~~27~~ 室 （補助職員 10 人）	9 室 （補助職員 8 人）	既設学部・学科との共有を含む 東松山校舎2号館増築部完成または用途目的変更による増減（元）（3）

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	備考
	社会学部　社会学科	~~20~~ ~~22~~ ~~23~~ 21 室	特任教授1名　講師2名　助教1名の就任と准教授1名の辞任(元) 教授1名の移籍増員による研究室数の修正（2） 教授2名の定年退職による研究室数の修正（3）

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	備考
	社会学部 社会学科	249,755〔58,506〕 ~~275,251〔60,850〕~~ ~~248,122〔58,371〕~~ (249,940〔58,439〕)	1,221〔375〕 ~~1,135〔293〕~~ (1,225〔374〕)	86〔82〕 (80〔80〕)	1,697 ~~1,873~~ ~~1,697~~ (1,697)	0 (0)	0 (0)	大学全体での共用分を含む 図書・視聴覚資料…購入計画の精査による修正(30) 図書・視聴覚資料…既存の蔵書数に設置経費による購入分の再精査による修正(元) 学術雑誌…電子ジャーナルが合計数に含まれていないことの修正(元)
	計	249,755〔58,506〕 ~~275,251〔60,850〕~~ ~~248,122〔58,371〕~~ (249,940〔58,439〕)	1,221〔375〕 ~~1,135〔293〕~~ (1,225〔374〕)	86〔82〕 (80〔80〕)	1,697 ~~1,873~~ ~~1,697~~ (1,697)	0 (0)	0 (0)	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	備考
	14,659.66 ㎡	1,759 席	1,750,600	大学全体

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要	備考
	13,956.56 ㎡ ~~11,443.20~~ ㎡	野球場、ラグビー場、テニスコート、弓道場	面積…申請時未計上分を追加修正(30)

（8）経費の見積り及び維持方法の概要

経費の見積り 区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
教員１人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	14,575千円 ~~14,889千円~~ ~~8,629千円~~	0千円 ~~17千円~~ ~~11,833千円~~	13,674千円 ~~5,600千円~~ ~~13,674千円~~
共同研究費等	9,000千円 ~~20,000千円~~	20,000千円	設備購入費	872千円 ~~3,294千円~~	6,549千円 ~~6,554千円~~ ~~1,500千円~~	392千円 ~~6,554千円~~ ~~6,000千円~~

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	~~1,219千円~~ 1,204千円	1,001千円 ~~947千円~~	1,001千円 ~~947千円~~	1,001千円 ~~947千円~~	― 千円	― 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常費補助金、資産運用収入、雑収入 等

備考：
共同研究費等…大学全体。申請者数が見込みより下回ったことによる差額(30)
図書購入費及び設備購入費…購入計画等の精査による修正変更(30)
図書購入費及び設備購入費…図書、教育用用品及び機器備品の購入による修正（元）
学生１人当たり納付金…学費改定による修正変更（２）
設備購入費…購入計画等の精査による修正変更（３）
学生１人当たり納付金…学費改定（令和2）に伴う上級年次の納付金額修正（３）

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の

項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「(５)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和２年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（２）」を「備考」に赤字で記入してください。

　なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

　なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	大東文化大学						学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍		年度	年度		
＜大学＞											
文学部	4	630	—	2,520	—	1.01	1.06	—	昭和37		
日本文学科	4	150	—	600	学士（日本文学）	1.05	1.18	—	昭和37		
中国文学科	4	70	—	280	学士（中国文学）	0.93	0.72	平成29	昭和37		定員変更（△30）
英米文学科	4	130	—	520	学士（英米文学）	1.02	1.08	—	昭和42		
教育学科	4	120	—	480	学士（教育学）	1.03	1.07	平成29	昭和47		定員変更（10）
書道学科	4	60	—	240	学士（書道学）	1.03	1.13	—	平成12		
歴史文化学科	4	100	—	400	学士（歴史文化学）	1.01	1.06	—	平成30		
経済学部	4	370	—	1,480	—	1.00	1.02	—	昭和37	（1･2年次）埼玉県東松山市岩殿560	
社会経済学科	4	205	—	820	学士（経済学）	1.01	1.02	平成29	昭和37		定員変更（5）
現代経済学科	4	165	—	660	学士（経済学）	0.99	1.03	平成29	平成13	（3･4年次）東京都板橋区高島平1-9-1	定員変更（5）
外国語学部	4	360	—	1,440	—	0.99	0.96	—	昭和47		
中国語学科	4	70	—	280	学士（中国語学）	1.01	1.02	平成29	昭和47		定員変更（△30）
英語学科	4	230	—	920	学士（英語学）	0.97	0.92	—	昭和47		
日本語学科	4	60	—	240	学士（日本語学）	1.03	1.06	—	平成5		
法学部	4	375	—	1,500	—	1.02	1.05	—	昭和48		
法律学科	4	225	—	900	学士（法学）	1.02	1.05	—	昭和48		
政治学科	4	150	—	600	学士（政治学）	1.03	1.05	—	平成2		
国際関係学部	4	200	—	800	—	1.02	1.03	—	昭和61		
国際関係学科	4	100	—	400	学士（国際関係）	1.05	1.04	—	昭和61	埼玉県東松山市岩殿560	
国際文化学科	4	100	—	400	学士（国際文化）	1.00	1.03	—	昭和61		
経営学部	4	365	—	1,460	—	0.99	0.98	—	平成12		
経営学科	4	365	—	1,460	学士（経営学）	0.99	0.98	平成29	平成12		定員変更（15）
企業システム学科	4	—	—	—	学士（経営学）	—	—	—	平成12	（1･2年次）埼玉県東松山市岩殿560	平成28年学生募集停止
環境創造学部	4	—	—	—	—	—	—	—	平成13	（3･4年次）東京都板橋区高島平1-9-1	
環境創造学科	4	—	—	—	学士（環境創造学）	—	—	—	平成13		平成30年学生募集停止

大学の名称	大東文化大学						学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
スポーツ・健康科学部	4	325	—	1,300	—	0.97	0.98	—	平成17		
スポーツ科学科	4	125	—	500	学士（ｽﾎﾟｰﾂ科学）	1.03	1.15	平成29	平成17		定員変更（25）
健康科学科	4	100	—	400	学士（健康科学）	0.84	0.71	—	平成17	埼玉県東松山市岩殿560	
看護学科	4	100	—	400	学士（看護学）	1.03	1.04	—	平成30		
社会学部	4	200	—	800	—	0.98	1.01	—	平成30		
社会学科	4	200	—	800	学士（社会学）	0.98	1.01	—	平成30	（1･2年次）埼玉県東松山市岩殿560（3･4年次）東京都板橋区高島平1-9-1	
大学全体	4	2,825	—	11,300	—	1.00	1.02	—	—	—	
＜大学院＞											
文学研究科											
（博士前期課程）	2	23	—	46	—	0.56	0.56	—	昭和39		
日本文学専攻	2	3	—	6	修士（日本文学）	0.49	0.33	令和元	昭和39		定員変更（△2）
中国学専攻	2	3	—	6	修士（中国学）	0.33	0.66	令和元	昭和39		定員変更（△2）
英文学専攻	2	5	—	10	修士（英文学）	0.40	0.40	—	昭和53		
書道学専攻	2	7	—	14	修士（書道学）	0.92	0.71	—	平成15		
教育学専攻	2	5	—	10	修士（教育学）	0.40	0.60	令和元	平成20		定員変更（△5）
（博士後期課程）	3	8	—	24	—	0.37	0.25	—	昭和47		
日本文学専攻	3	3	—	9	博士（日本文学）	0.00	0.00	令和元	昭和47		定員変更（△2）
中国学専攻	3	2	—	6	博士（中国学）	0.00	0.00	令和元	昭和42		定員変更（△1）
書道学専攻	3	3	—	9	博士（書道学）	0.99	0.66	—	平成17		
経済学研究科											
（博士前期課程）						0.60	0.80				
経済学専攻	2	5	—	10	修士（経済学）（公共政策学）	0.60	0.80	令和元	昭和47		定員変更（△5）
（博士後期課程）						0.00	0.00				
経済学専攻	3	3	—	9	博士（経済学）	0.00	0.00	令和元	昭和53	東京都板橋区高島平1-9-1	定員変更（△2）
法学研究科											
（博士前期課程）	4	9	—	18	—	0.16	0.11	—	昭和52		
法律学専攻	2	5	—	10	修士（法学）	0.30	0.20	令和元	昭和52		定員変更（△5）
政治学専攻	2	4	—	8	修士（政治学）（公共政策学）	0.00	0.00	令和元	平成6		定員変更（△3）

大学の名称	大東文化大学						学生募集停止学科数	3	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
（博士後期課程）	6	4	—	12	—	0.00	0.00	—	平成3		
法律学専攻	3	2	—	6	博士（法学）	0.00	0.00	令和元	平成3		定員変更（△3）
政治学専攻	3	2	—	6	博士（政治学）	0.00	0.00	令和元	平成8		定員変更（△2）
外国語学研究科											
（博士前期課程）	6	15	—	30	—	0.36	0.40	—	平成11		
中国言語文化学専攻	2	5	—	10	修士（中国言語文化学）	0.20	0.20	—	平成11		
英語学専攻	2	5	—	10	修士（英語学）	0.00	0.00	—	平成11		
日本言語文化学専攻	2	5	—	10	修士（日本言語文化学）	0.90	1.00	令和元	平成11		定員変更（△5）
（博士後期課程）	9	8	—	24	—	0.37	0.12	—	平成17		
中国言語文化学専攻	3	3	—	9	博士（中国言語文化学）	0.22	0.00	—	平成23		
英語学専攻	3	3	—	9	博士（英語学）	0.55	0.00	—	平成17		
日本言語文化学専攻	3	2	—	6	博士（日本言語文化学）	0.33	0.50	令和元	平成19		定員変更（△1）
アジア地域研究科											
（博士前期課程）						0.56	0.71				
アジア地域研究専攻	2	7	—	14	修士（アジア地域研究）	0.56	0.71	令和元	平成11	埼玉県東松山市岩殿560	定員変更（△5）
（博士後期課程）						0.33	0.00				
アジア地域研究専攻	3	2	—	6	博士（アジア地域研究）	0.33	0.00	令和元	平成13		定員変更（△2）
経営学研究科											
（博士前期課程）						0.45	0.30				
経営学専攻	2	10	—	20	修士（経営学）	0.45	0.30	令和元	平成15	東京都板橋区高島平1-9-1	定員変更（△5）
（博士後期課程）						0.00	0.00				
経営学専攻	3	3	—	9	博士（経営学）	0.00	0.00	令和元	平成15		定員変更（△2）
スポーツ・健康科学研究科											
スポーツ・健康科学専攻（修士課程）	2	10	—	20	修士（スポーツ科学）（健康科学）	1.15	1.10	—	平成21	埼玉県東松山市岩殿560	
法務研究科	3	—	—	—	—	—	—	—	平成16	東京都板橋区高島平1-9-1	平成27年学生募集停止
法務専攻（専門職学位課程）	3	—	—	—	法務博士（専門職）	—	—	—	平成16		
大学院全体	—	107	—	242	—	0.41	0.42	—	—	—	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校種ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。
・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き（平成31年度改訂版）」と同じです。
・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5　教員組織の状況

＜社会学部　社会学科＞

（１）ー① 担当教員表

【届出時】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	馬場　靖雄 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	社会学入門Ａ 社会学入門Ｂ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会学理論Ａ 社会学理論Ｂ 社会システム論Ａ 社会システム論Ｂ
専	教授	植野　一芳 ＜平成30年４月＞ 経済学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 成熟社会Ａ 成熟社会Ｂ 地域福祉論 社会活動Ⅰ 国内研修Ａ
専	教授	川野　幸男 ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （アメリカ）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 国際社会学 多文化社会論 社会階層論 エスニシティ
専	教授	北澤　恒人 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ Introduction to Sociology（外書講読） 社会科学の歴史Ａ 社会科学の歴史Ｂ 地域研究（ヨーロッパ） 哲学Ａ 哲学Ｂ 倫理学Ａ 倫理学Ｂ
専	教授	高井（小林）宏子 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
専	特任教授	高井（小林）宏子 ＜令和3年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会

【平成３０年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	馬場　靖雄 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	社会学入門Ａ 社会学入門Ｂ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会学理論Ａ 社会学理論Ｂ 社会システム論Ａ 社会システム論Ｂ
専	教授	植野　一芳 ＜平成30年４月＞ 経済学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 成熟社会Ａ 成熟社会Ｂ 地域福祉論 社会活動Ⅰ 国内研修Ａ
専	教授	川野　幸男 ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （アメリカ）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 国際社会学 多文化社会論 社会階層論 エスニシティ
専	教授	北澤　恒人 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ Introduction to Sociology（外書講読） 社会科学の歴史Ａ 社会科学の歴史Ｂ 地域研究（ヨーロッパ） 哲学Ａ（※令和元年度以降開講予定） 哲学Ｂ（※令和元年度以降開講予定） 倫理学Ａ 倫理学Ｂ
専	教授	高井（小林）宏子 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 文学Ａ（※令和元年度以降開講予定） 文学Ｂ（※令和元年度以降開講予定） 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
専	特任教授	高井（小林）宏子 ＜令和3年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会

【令和元年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	馬場　靖雄 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学入門Ａ 社会学入門Ｂ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学理論Ａ 社会学理論Ｂ 社会システム論Ａ 社会システム論Ｂ
専	教授	植野　一芳 ＜平成30年４月＞ 経済学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 成熟社会Ａ 成熟社会Ｂ 地域福祉論 社会活動Ⅰ 国内研修Ａ
専	教授	川野　幸男 ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （アメリカ）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 国際社会学 多文化社会論 社会階層論 エスニシティ
専	教授	北澤　恒人 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ Introduction to Sociology（外書講読） 社会科学の歴史Ａ 社会科学の歴史Ｂ 地域研究（ヨーロッパ） 哲学Ａ 哲学Ｂ 倫理学Ａ 倫理学Ｂ
専	教授	高井（小林）宏子 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
専	特任教授	高井（小林）宏子 ＜令和3年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会

【令和２年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	馬場　靖雄 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学入門Ａ 社会学入門Ｂ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 社会学理論Ａ 社会学理論Ｂ 社会システム論Ａ 社会システム論Ｂ
専	教授	植野　一芳 ＜平成30年４月＞ 経済学修士※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 成熟社会Ａ 成熟社会Ｂ 地域福祉論 社会活動Ⅰ
専	教授	石川　義明 ＜令和2年４月＞ 法学修士 フレッシュマンセミナーＡ 社会学演習Ⅰ 民法Ａ 民法Ｂ 日本の文化・芸術Ａ 日本の文化・芸術Ｂ	
専	教授	川野　幸男 ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （アメリカ）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 国際社会学 多文化社会論 社会階層論 エスニシティ
専	教授	北澤　恒人 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	（休職中）
専	教授	高井（小林）宏子 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 Introduction to Sociology（外書講読）
専	特任教授	高井（小林）宏子 ＜令和3年４月＞ 文学修士※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会

【令和３年度】

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	植野　一芳 ＜平成30年４月＞ 経済学修士※	社会学演習Ⅱ 卒業研究 成熟社会Ａ 成熟社会Ｂ 地域福祉論 社会活動Ⅰ 国内研修Ａ
専	教授	川野　幸男 ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （アメリカ）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学入門Ａ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 国際社会学 多文化社会論 社会階層論 エスニシティ
専	教授	北澤　恒人 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	（休職中）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	中垣　恒太郎 ＜平成30年４月＞ 修士（文学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ マルチメディア論 サブカルチャー論 地域研究（北米） 社会学特殊講義Ⅱ 芸術学Ａ 芸術学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 自己・人間をみつめるＡ 自己・人間をみつめるＢ
専	教授	中野　紀和 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 文化人類学 文化社会学 文化人類学Ａ 文化人類学Ｂ
専	教授	山口　みどり ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （イギリス）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 歴史社会学 家族社会学 ジェンダーの社会学Ａ ジェンダーの社会学Ｂ 社会活動Ⅱ
専	教授	ﾛﾅﾙﾄﾞ ｼﾞｪﾌﾘｰ ｽﾁｭｰﾜｰﾄ ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４ 海外英語研修 社会学特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅱ 海外研修Ｂ
専	特任教授	野嶋　剛 ＜平成31年４月＞ 修士（環境マネジメント）	マスコミュニケーション論Ａ マスコミュニケーション論Ｂ ジャーナリズム論Ａ ジャーナリズム論Ｂ マスコミ史 広告論 キャリア支援特殊講義Ⅷ 海外研修Ａ
専	准教授	阿部　英之助 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域社会学Ａ 地域社会学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	中野　紀和 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 文化人類学 文化社会学 文化人類学Ａ 文化人類学Ｂ
専	教授	山口　みどり ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （イギリス）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 歴史社会学 家族社会学 ジェンダーの社会学Ａ ジェンダーの社会学Ｂ 社会活動Ⅱ
専	教授	ﾛﾅﾙﾄﾞ ｼﾞｪﾌﾘｰ ｽﾁｭｰﾜｰﾄ ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４ 海外英語研修 社会学特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅱ 海外研修Ｂ
専	特任教授	野嶋　剛 ＜平成31年４月＞ 修士（環境マネジメント）	マスコミュニケーション論Ａ マスコミュニケーション論Ｂ ジャーナリズム論Ａ ジャーナリズム論Ｂ マスコミ史 広告論 キャリア支援特殊講義Ⅷ 海外研修Ａ
専	准教授	阿部　英之助 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域社会学Ａ 地域社会学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	中野　紀和 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 文化人類学 文化社会学
専	教授	山口　みどり ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （イギリス）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 歴史社会学 家族社会学 ジェンダーの社会学Ａ ジェンダーの社会学Ｂ 社会活動Ⅱ
専	教授	ﾛﾅﾙﾄﾞ ｼﾞｪﾌﾘｰ ｽﾁｭｰﾜｰﾄ ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４ 海外英語研修 社会学特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅱ 海外研修Ｂ
専	特任教授	野嶋　剛 ＜平成31年４月＞ 修士（環境マネジメント）	マスコミュニケーション論Ａ マスコミュニケーション論Ｂ ジャーナリズム論Ａ ジャーナリズム論Ｂ マスコミ史 広告論 キャリア支援特殊講義Ⅷ 海外研修Ａ
専	准教授	阿部　英之助 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域社会学Ａ 地域社会学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	中野　紀和 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 文化人類学 文化社会学
専	教授	山口　みどり ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （イギリス）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 歴史社会学 家族社会学 ジェンダーの社会学Ａ ジェンダーの社会学Ｂ 社会活動Ⅱ
専	教授	ﾛﾅﾙﾄﾞ ｼﾞｪﾌﾘｰ ｽﾁｭｰﾜｰﾄ ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４ 海外英語研修 社会学特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅱ 海外研修Ｂ グローバルスタディ４
専	特任教授	野嶋　剛 ＜平成31年４月＞ 修士（環境マネジメント）	マスコミュニケーション論Ａ マスコミュニケーション論Ｂ ジャーナリズム論Ａ ジャーナリズム論Ｂ マスコミ史 広告論 キャリア支援特殊講義Ⅷ 海外研修Ａ
専	准教授	阿部　英之助 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域社会学Ａ 地域社会学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	教授	中野　紀和 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 文化人類学 文化社会学
専	教授	山口　みどり ＜平成30年４月＞ Ph. D. （Sociology） （イギリス）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 歴史社会学 家族社会学 ジェンダーの社会学Ａ ジェンダーの社会学Ｂ 社会活動Ⅱ
専	教授	ﾛﾅﾙﾄﾞ ｼﾞｪﾌﾘｰ ｽﾁｭｰﾜｰﾄ ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４ 海外英語研修 社会学特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅰ キャリア支援特殊講義Ⅱ 海外研修Ｂ グローバルスタディ４
専	特任教授	野嶋　剛 ＜平成31年４月＞ 修士（環境マネジメント）	マスコミュニケーション論Ａ マスコミュニケーション論Ｂ ジャーナリズム論Ａ ジャーナリズム論Ｂ マスコミ史 広告論 キャリア支援特殊講義Ⅷ 海外研修Ａ
専	准教授	阿部　英之助 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	社会調査Ⅰ 社会調査Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域社会学Ａ 地域社会学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	上地　宏一 ＜平成30年４月＞ 博士（政策・メディア）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報科学概論 プログラミング基礎 プログラミング応用 ネットワークコンピューティング
専	准教授	小湊　浩二 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学） 修士（経済学） ※	社会学の諸相※ 社会統計入門 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 統計解析基礎 統計解析応用 産業社会学Ａ 産業社会学Ｂ
専	准教授	齋藤　博 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 都市社会学 都市・地域政策論
専	准教授	鶴田　佳史 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学）※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 経営学概論Ａ 経営学概論Ｂ 環境経営 キャリア支援特殊講義Ⅵ
専	講師	小野田　竜一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ コミュニティ心理学 心理学基礎実験Ａ 心理学基礎実験Ｂ 臨床心理学 実験社会心理学Ａ 実験社会心理学Ｂ 心理学Ａ 心理学Ｂ
専	講師	香川　めい ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 教育社会学 格差社会論 社会学史 量的調査法 キャリアの社会学 社会学Ａ 社会学Ｂ 教育学Ａ 教育学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	上地　宏一 ＜平成30年４月＞ 博士（政策・メディア）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報科学概論 プログラミング基礎 プログラミング応用 ネットワークコンピューティング
専	准教授	小湊　浩二 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学） 修士（経済学） ※	社会学の諸相※ 社会統計入門 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 統計解析基礎 統計解析応用 産業社会学Ａ 産業社会学Ｂ
専	准教授	齋藤　博 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 都市社会学 都市・地域政策論
専	准教授	鶴田　佳史 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学）※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 経営学概論Ａ 経営学概論Ｂ 環境経営 キャリア支援特殊講義Ⅵ
専	准教授	土居　良一 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	地域研究（アジア）
専	講師	小野田　竜一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ コミュニティ心理学 心理学基礎実験Ａ 心理学基礎実験Ｂ 臨床心理学 実験社会心理学Ａ 実験社会心理学Ｂ 心理学Ａ 心理学Ｂ
専	講師	香川　めい ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 教育社会学 格差社会論 社会学史 量的調査法 キャリアの社会学 社会学Ａ 社会学Ｂ 教育学Ａ 教育学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	上地　宏一 ＜平成30年４月＞ 博士（政策・メディア）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報科学概論 プログラミング基礎 プログラミング応用 ネットワークコンピューティング
専	准教授	小湊　浩二 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学） 修士（経済学） ※	社会学の諸相※ 社会統計入門 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 統計解析基礎 統計解析応用 産業社会学Ａ 産業社会学Ｂ
専	准教授	鶴田　佳史 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学）※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 経営学概論Ａ 経営学概論Ｂ 環境経営 キャリア支援特殊講義Ⅵ
専	准教授	土居　良一 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
専	講師	小野田　竜一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ コミュニティ心理学 心理学基礎実験Ａ 心理学基礎実験Ｂ 臨床心理学 実験社会心理学Ａ 実験社会心理学Ｂ 心理学Ａ 心理学Ｂ
専	講師	香川　めい ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 教育社会学 格差社会論 社会学史 量的調査法 キャリアの社会学 社会学Ａ 社会学Ｂ 教育学Ａ 教育学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	上地　宏一 ＜平成30年４月＞ 博士（政策・メディア）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報科学概論 プログラミング基礎 プログラミング応用 ネットワークコンピューティング 情報ネットワーク
専	准教授	小湊　浩二 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学） 修士（経済学） ※	社会学の諸相※ 社会統計入門 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 統計解析基礎 統計解析応用 産業社会学Ａ 産業社会学Ｂ
専	准教授	鶴田　佳史 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学）※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 経営学概論Ａ 経営学概論Ｂ 環境経営 キャリア支援特殊講義Ⅵ
専	准教授	土居　良一 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
専	講師	小野田　竜一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅱ コミュニティ心理学 心理学基礎実験Ａ 心理学基礎実験Ｂ 臨床心理学 実験社会心理学Ａ 実験社会心理学Ｂ 心理学Ａ 心理学Ｂ
専	講師	香川　めい ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 教育社会学 格差社会論 社会学史 量的調査法 キャリアの社会学 社会学Ａ 社会学Ｂ 教育学Ａ 教育学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	上地　宏一 ＜平成30年４月＞ 博士（政策・メディア）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報科学概論 プログラミング基礎 プログラミング応用 ネットワークコンピューティング
専	准教授	小湊　浩二 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学） 修士（経済学） ※	社会学の諸相※ 社会統計入門 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 統計解析基礎 統計解析応用 産業社会学Ａ 産業社会学Ｂ
専	准教授	鶴田　佳史 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学）※	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 経営学概論Ａ 経営学概論Ｂ 環境経営 キャリア支援特殊講義Ⅵ
専	准教授	土居　良一 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ
専	講師	小野田　竜一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 コミュニティ心理学 心理学基礎実験Ａ 心理学基礎実験Ｂ 臨床心理学 実験社会心理学Ａ 実験社会心理学Ｂ 心理学Ａ 心理学Ｂ
専	准教授	香川　めい ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 教育社会学 格差社会論 社会学史 量的調査法 キャリアの社会学 社会学Ａ 社会学Ｂ 教育学Ａ 教育学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	周東　美材 ＜平成30年４月＞ 博士（社会情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報社会論 情報システム メディア社会 コンテンツ産業論
専	講師	塚本　正文 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 財政学Ａ 財政学Ｂ 地方財政論 社会活動Ⅲ 国内研修Ｂ
専	講師	飯塚　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域デザイン論 ソーシャルキャピタル論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	周東　美材 ＜平成30年４月＞ 博士（社会情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報社会論 情報システム メディア社会 コンテンツ産業論
専	講師	塚本　正文 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 財政学Ａ 財政学Ｂ 地方財政論 社会活動Ⅲ 国内研修Ｂ
専	講師	飯塚　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域デザイン論 ソーシャルキャピタル論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	講師	周東　美材 ＜平成30年４月＞ 博士（社会情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報社会論 情報システム メディア社会 コンテンツ産業論
専	講師	塚本　正文 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 財政学Ａ 財政学Ｂ 地方財政論 社会活動Ⅲ 国内研修Ｂ
専	講師	飯塚　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域デザイン論 ソーシャルキャピタル論
専	講師	近藤　和都 ＜平成31年４月＞ 博士（学際情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ サブカルチャー論 マルチメディア論 社会学特殊講義Ⅱ 芸術学Ａ 芸術学Ｂ
専	講師	八木原　大 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 福祉医療政策 公共政策論 インターンシップ
専	助教	井島　由佳 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	心理学概論Ａ 心理学概論Ｂ 教育心理学Ａ 教育心理学Ｂ キャリア支援特殊講義Ⅲ キャリア支援特殊講義Ⅳ
兼担	教授	岩橋　俊哉 ＜平成31年４月＞ 教育学修士※	情報処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	周東　美材 ＜平成30年４月＞ 博士（社会情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報社会論 情報システム メディア社会 コンテンツ産業論
専	准教授	塚本　正文 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 財政学Ａ 財政学Ｂ 地方財政論 社会活動Ⅲ
専	講師	飯塚　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域デザイン論 ソーシャルキャピタル論
専	講師	近藤　和都 ＜平成31年４月＞ 博士（学際情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ サブカルチャー論 マルチメディア論 社会学特殊講義Ⅱ 芸術学Ａ 芸術学Ｂ
専	講師	八木原　大 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 福祉医療政策 公共政策論 インターンシップ
専	助教	井島　由佳 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	心理学概論Ａ 心理学概論Ｂ 教育心理学Ａ 教育心理学Ｂ 行動分析学Ａ 行動分析学Ｂ
兼担	教授	浅野　善治 ＜令和2年４月＞ 法学士	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	岩橋　俊哉 ＜平成31年４月＞ 教育学修士※	情報処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
専	准教授	周東　美材 ＜平成30年４月＞ 博士（社会情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学の諸相※ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 情報社会論 情報システム メディア社会 コンテンツ産業論
専	准教授	塚本　正文 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 財政学Ａ 財政学Ｂ 地方財政論 社会活動Ⅲ 国内研修B
専	講師	飯塚　裕介 ＜平成30年４月＞ 博士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 社会調査実習 地域デザイン論 都市社会学
専	講師	近藤　和都 ＜平成31年４月＞ 博士（学際情報学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ サブカルチャー論 マルチメディア論 社会学特殊講義Ⅱ 芸術学Ａ 芸術学Ｂ 自己・人間をみつめるＡ 自己・人間をみつめるＢ
専	講師	八木原　大 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学）	フレッシュマンセミナーＡ フレッシュマンセミナーＢ 社会学演習Ⅰ 社会学演習Ⅱ 卒業研究 Introduction to Sociology （外書講読） 福祉医療政策 公共政策論 インターンシップ
専	助教	井島　由佳 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	心理学概論Ａ 心理学概論Ｂ 教育心理学Ａ 教育心理学Ｂ 行動分析学Ａ 行動分析学Ｂ
兼担	教授	青木　幹喜 ＜令和3年４月＞ 博士（商学）	組織社会学
兼担	教授	浅野　善治 ＜令和2年４月＞ 法学士	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	岩橋　俊哉 ＜平成31年４月＞ 教育学修士※	情報処理

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	臼杵　英一 ＜平成30年４月＞ Ph.D. (International law) （イギリス）	国際関係論
兼担	教授	浦田　健二 ＜平成30年４月＞ 理学博士	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 自然科学Ａ 自然科学Ｂ
兼担	教授	遠藤　元 ＜平成31年４月＞ 博士（理学）	地域研究（アジア）
兼担	教授	大杉　由香 ＜平成30年４月＞ 博士（経済学）	現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	教授	大月　実 ＜平成30年４月＞ 博士（言語学）	言語学Ａ 言語学Ｂ
兼担	教授	岡崎　邦彦 ＜平成30年４月＞ 経済学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	教授	加瀬　幸喜 ＜平成30年４月＞ 法学修士	法学Ａ 法学Ｂ
兼担	教授	上村　圭介 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	言語学Ａ 言語学Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	教授	川本　竜史 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	教授	島田　惠司 ＜令和2年４月＞ 博士（政治学）	地方自治

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	浦田　健二 ＜平成30年４月＞ 理学博士	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 自然科学Ａ 自然科学Ｂ
兼担	教授	遠藤　元 ＜平成31年４月＞ 博士（理学）	地域研究（アジア）
兼担	教授	大杉　由香 ＜平成30年４月＞ 博士（経済学）	現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	教授	大月　実 ＜平成30年４月＞ 博士（言語学）	言語学Ａ 言語学Ｂ
兼担	教授	岡崎　邦彦 ＜平成30年４月＞ 経済学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	教授	加瀬　幸喜 ＜平成30年４月＞ 法学修士	法学Ａ 法学Ｂ
兼担	教授	上村　圭介 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	言語学Ａ 言語学Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	教授	川本　竜史 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	教授	島田　惠司 ＜令和2年４月＞ 博士（政治学）	地方自治

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	臼杵　英一 ＜平成31年４月＞ Ph.D. (International law) （イギリス）	国際関係論
兼担	教授	浦田　健二 ＜平成30年４月＞ 理学博士	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 自然科学Ａ 自然科学Ｂ
兼担	教授	遠藤　元 ＜平成31年４月＞ 博士（理学）	地域研究（アジア）
兼担	教授	大杉　由香 ＜平成30年４月＞ 博士（経済学）	現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	教授	大月　実 ＜平成30年４月＞ 博士（言語学）	言語学Ａ 言語学Ｂ
兼担	教授	岡崎　邦彦 ＜平成30年４月＞ 経済学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	教授	岡本　信広 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学） （中国）	日本の政治・経済・社会Ｂ Basic Skills Reading and Writing Ⅰ Communication and Discussion Ⅰ
兼担	教授	上村　圭介 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	言語学Ａ 言語学Ｂ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ
兼担	教授	川本　竜史 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	教授	河野　良樹 ＜平成31年４月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学概論
兼担	教授	島田　惠司 ＜令和2年４月＞ 博士（政治学）	地方自治

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	臼杵　英一 ＜平成31年４月＞ Ph.D. (International law) （イギリス）	国際関係論
兼担	教授	浦田　健二 ＜平成30年４月＞ 理学博士	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 自然科学Ａ 自然科学Ｂ
兼担	教授	遠藤　元 ＜平成31年４月＞ 博士（理学）	地域研究（アジア）
兼担	教授	大月　実 ＜平成30年４月＞ 博士（言語学）	言語学Ａ 言語学Ｂ
兼担	教授	岡崎　邦彦 ＜平成30年４月＞ 経済学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	教授	岡本　信広 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学） （中国）	日本の政治・経済・社会Ａ
兼担	教授	上村　圭介 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	言語学Ａ 言語学Ｂ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ
兼担	教授	川本　竜史 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	教授	河野　良樹 ＜平成31年４月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学概論
兼担	教授	島田　惠司 ＜令和2年４月＞ 博士（政治学）	地方自治
兼担	教授	ｼﾞｪｰﾑｽ ﾏｸﾛｽﾃｨｰ ＜令和2年４月＞ Master of Education TESOL （アメリカ）	グローバルスタディ２

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	浦田　健二 ＜平成30年４月＞ 理学博士	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 自然科学Ａ 自然科学Ｂ
兼担	教授	遠藤　元 ＜平成31年４月＞ 博士（理学）	地域研究（アジア）
兼担	教授	大月　実 ＜平成30年４月＞ 博士（言語学）	言語学Ａ 言語学Ｂ
兼担	教授	岡崎　邦彦 ＜平成30年４月＞ 経済学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	教授	岡本　信広 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学） （中国）	日本の政治・経済・社会Ａ
兼担	教授	上村　圭介 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	言語学Ａ 言語学Ｂ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ
兼担	教授	川本　竜史 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	教授	河野　良樹 ＜平成31年４月＞ 博士（法学）	日本国憲法 法学概論
兼担	教授	島田　惠司 ＜令和2年４月＞ 博士（政治学）	地方自治
兼担	教授	ｼﾞｪｰﾑｽ ﾏｸﾛｽﾃｨｰ ＜令和2年４月＞ Master of Education TESOL （アメリカ）	グローバルスタディ２ グローバルスタディ３

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	高尾　謙史 ＜平成30年４月＞ 文学修士	文学Ａ 文学Ｂ
兼担	教授	竹島　毅 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級１Ａ 中国語初級１Ｂ
兼担	教授	武田　知己 ＜平成30年４月＞ 博士（政治学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	只隈　伸也 ＜平成30年４月＞ 栄養学修士	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	田中　達也 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	地理学Ａ 地理学Ｂ 地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ
兼担	教授	田中　博史 ＜平成30年４月＞ 修士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 野外実習Ａ 野外実習Ｂ スポーツ心理学
兼担	教授	千葉　一幹 ＜平成30年４月＞ 学術修士	文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼担	教授	寺田　浩司 ＜平成30年４月＞ 農学修士	生物学Ａ 生物学Ｂ 現代科学Ａ 現代科学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ
兼担	教授	内藤　二郎 ＜平成30年４月＞ 博士（経済学）	現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	教授	中井　睦美 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地学Ａ 地学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	竹島　毅 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級１Ａ 中国語初級１Ｂ
兼担	教授	武田　知己 ＜平成30年４月＞ 博士（政治学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	只隈　伸也 ＜平成30年４月＞ 栄養学修士	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	田中　達也 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	**地域・国家・民族の考察Ａ** **地域・国家・民族の考察Ｂ**
兼担	教授	田中　博史 ＜平成30年４月＞ **博士（医学）**	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 野外実習Ａ 野外実習Ｂ スポーツ心理学
兼担	教授	千葉　一幹 ＜平成30年４月＞ 学術修士	文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼担	教授	寺田　浩司 ＜平成30年４月＞ 農学修士	生物学Ａ 生物学Ｂ 現代科学Ａ 現代科学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ
兼担	教授	中井　睦美 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地学Ａ 地学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	竹島　毅 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級１Ａ 中国語初級１Ｂ
兼担	教授	武田　知己 ＜平成30年４月＞ 博士（政治学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	只隈　伸也 ＜平成30年４月＞ 栄養学修士	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	田中　達也 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	**地域・国家・民族の考察Ａ** **地域・国家・民族の考察Ｂ** **日本の人文地理** **世界の人文地理** **日本地誌概論** **世界地誌概論**
兼担	教授	田中　博史 ＜平成30年４月＞ **博士（医学）**	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 野外実習Ａ 野外実習Ｂ スポーツ心理学 **スポーツ選手の心理**
兼担	**教授**	**田中　寛** **＜平成31年４月＞** **博士（文学）**	**理解とコミュニケーションＡ** **理解とコミュニケーションＢ** **資料・文献読解Ａ** **資料・文献読解Ｂ**
兼担	教授	千葉　一幹 ＜平成30年４月＞ 学術修士	**文学Ａ** **文学Ｂ**
兼担	教授	寺田　浩司 ＜平成30年４月＞ 農学修士	生物学Ａ 生物学Ｂ 現代科学Ａ 現代科学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ
兼担	教授	中井　睦美 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	**地学Ａ** **地学Ｂ**

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	**教授**	**ｼﾞｮｰｼﾞ ﾆｰﾙ ｳｫﾚｽ** **＜令和2年４月＞** **Master of Arts** **（イギリス）**	**グローバルスタディ１**
兼担	教授	竹島　毅 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級１Ａ 中国語初級１Ｂ
兼担	教授	武田　知己 ＜平成30年４月＞ 博士（政治学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	只隈　伸也 ＜平成30年４月＞ 栄養学修士	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	田中　達也 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	**地域・国家・民族の考察Ａ** **地域・国家・民族の考察Ｂ** **日本の人文地理** **世界の人文地理** **日本地誌概論** **世界地誌概論**
兼担	教授	田中　博史 ＜平成30年４月＞ **博士（医学）**	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 野外実習Ａ 野外実習Ｂ スポーツ心理学 **スポーツ選手の心理**
兼担	**教授**	**田中　寛** **＜平成31年４月＞** **博士（文学）**	**理解とコミュニケーションＡ** **理解とコミュニケーションＢ** **資料・文献読解Ａ** **資料・文献読解Ｂ**
兼担	教授	千葉　一幹 ＜平成30年４月＞ 学術修士	**文学Ａ** **文学Ｂ**
兼担	教授	寺田　浩司 ＜平成30年４月＞ 農学修士	生物学Ａ 生物学Ｂ 現代科学Ａ 現代科学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	**教授**	**ｼﾞｮｰｼﾞ ﾆｰﾙ ｳｫﾚｽ** **＜令和2年４月＞** **Master of Arts** **（イギリス）**	**グローバルスタディ１**
兼担	教授	武田　知己 ＜平成30年４月＞ 博士（政治学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	教授	只隈　伸也 ＜平成30年４月＞ 栄養学修士	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	田中　達也 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	**地域・国家・民族の考察Ａ** **地域・国家・民族の考察Ｂ** **日本の人文地理** **世界の人文地理** **日本地誌概論** **世界地誌概論**
兼担	教授	田中　博史 ＜平成30年４月＞ **博士（医学）**	総合体育Ａ 総合体育Ｂ 野外実習Ａ 野外実習Ｂ スポーツ心理学 **スポーツ選手の心理**
兼担	教授	千葉　一幹 ＜平成30年４月＞ 学術修士	**文学Ａ** **文学Ｂ**
兼担	教授	寺田　浩司 ＜平成30年４月＞ 農学修士	生物学Ａ 生物学Ｂ 現代科学Ａ 現代科学Ｂ 全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	中澤　紀子 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	教授	中村　年春 ＜令和2年４月＞ 法学修士	消費者政策 キャリア支援特殊講義Ⅴ キャリア支援特殊講義Ⅶ
兼担	教授	中村　正雄 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	新里　孝一 ＜平成30年４月＞ 修士（法学）※	ケアの社会学 日本の政治・経済・社会Ａ 日本の政治・経済・社会Ｂ
兼担	教授	水谷　正大 ＜平成30年４月＞ 理学博士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼担	教授	宮城　修 ＜平成30年４月＞ 博士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	教授	宮瀧　交二 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	考古学Ａ 考古学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	中澤　紀子 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	教授	中村　年春 ＜令和2年４月＞ 法学修士	消費者政策 キャリア支援特殊講義Ⅴ キャリア支援特殊講義Ⅶ
兼担	教授	中村　正雄 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	新里　孝一 ＜平成31年４月＞ 修士（法学）※	ケアの社会学
兼担	教授	水谷　正大 ＜平成30年４月＞ 理学博士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼担	教授	宮城　修 ＜平成30年４月＞ 博士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	中澤　紀子 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	教授	中村　年春 ＜令和2年４月＞ 法学修士	消費者政策 キャリア支援特殊講義Ⅴ キャリア支援特殊講義Ⅶ
兼担	教授	中村　正雄 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	新里　孝一 ＜平成31年４月＞ 修士（法学）※	ケアの社会学 日本の政治・経済・社会Ａ
兼担	教授	浜田　久美子 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	日本史概論Ａ 日本史概論Ｂ
兼担	教授	福島　斉 ＜平成31年４月＞ 医学士	スポーツ選手の医学
兼担	教授	細田　咲江 ＜平成31年４月＞ 文学士	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼担	教授	水谷　正大 ＜平成30年４月＞ 理学博士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼担	教授	宮城　修 ＜平成30年４月＞ 博士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	中村　年春 ＜令和2年４月＞ 法学修士	消費者政策 キャリア支援特殊講義Ⅴ キャリア支援特殊講義Ⅶ
兼担	教授	中村　正雄 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	新里　孝一 ＜平成31年４月＞ 修士（法学）※	ケアの社会学
兼担	教授	浜田　久美子 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	日本史概論Ａ 日本史概論Ｂ 現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	教授	姫田　麻利子 ＜令和2年４月＞ 博士（言語文化教育学）	Basic Skills Reading and Writing I Reading and Writing II Communication and Discussion I Communication and Discussion II Academic Writing Discussion and Presentation
兼担	教授	福島　斉 ＜平成31年４月＞ 医学士	スポーツ選手の医学
兼担	教授	細田　咲江 ＜平成31年４月＞ 文学士	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼担	教授	正宗　鈴香 ＜令和2年４月＞ 教育学修士	現代日本の諸相Ａ 現代日本の諸相Ｂ
兼担	教授	松本　弘 ＜令和2年11月＞ Ph.D.	国際関係論
兼担	教授	水谷　正大 ＜平成30年４月＞ 理学博士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼担	教授	宮城　修 ＜平成30年４月＞ 博士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	中村　正雄 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	新里　孝一 ＜平成31年４月＞ 修士（法学）※	ケアの社会学
兼担	教授	浜田　久美子 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	日本史概論Ａ 日本史概論Ｂ 現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	教授	姫田　麻利子 ＜令和2年４月＞ 博士（言語文化教育学）	Basic Skills Reading and Writing I Reading and Writing II Communication and Discussion I Communication and Discussion II Academic Writing Discussion and Presentation
兼担	教授	福島　斉 ＜平成31年４月＞ 医学士	スポーツ選手の医学
兼担	教授	細田　咲江 ＜平成31年４月＞ 文学士	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼担	教授	正宗　鈴香 ＜令和2年４月＞ 教育学修士	現代日本の諸相Ａ 現代日本の諸相Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	教授	水谷　正大 ＜平成30年４月＞ 理学博士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	武藤　慎一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	宗教学Ａ 宗教学Ｂ
兼担	教授	森　稔樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼担	教授	森　浩寿 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	スポーツ社会学
兼担	教授	山下　東子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	経済学Ａ 経済学Ｂ
兼担	教授	山根　雄一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	哲学Ａ 哲学Ｂ 倫理学Ａ 倫理学Ｂ
兼担	准教授	池本　今日子 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 文化史Ａ 文化史Ｂ
兼担	准教授	大上　忠幸 ＜平成30年４月＞ 博士（教育学）	フィールドワークＡ フィールドワークＢ 理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ
兼担	准教授	大河原　尚 ＜平成30年４月＞ 修士（認知科学）	フィールドワークＡ フィールドワークＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	准教授	工藤　保子 ＜平成31年４月＞ 体育学修士	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼担	准教授	白井　康之 ＜令和3年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータ論
兼担	准教授	金澤　妙子 ＜平成30年４月＞ 家政学修士	女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　稔樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼担	教授	森　浩寿 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	スポーツ社会学
兼担	教授	山下　東子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	経済学Ａ 経済学Ｂ
兼担	教授	山根　雄一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	哲学Ａ 哲学Ｂ 倫理学Ａ 倫理学Ｂ
兼担	准教授	池本　今日子 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 文化史Ａ 文化史Ｂ
兼担	准教授	大上　忠幸 ＜平成30年４月＞ 博士（教育学）	フィールドワークＡ フィールドワークＢ 理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ
兼担	准教授	大河原　尚 ＜平成30年４月＞ 修士（認知科学）	フィールドワークＡ フィールドワークＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	准教授	白井　康之 ＜令和3年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータ論
兼担	准教授	金澤　妙子 ＜平成30年４月＞ 家政学修士	女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　稔樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼担	教授	森　浩寿 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	スポーツ社会学
兼担	教授	山下　東子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	経済学Ａ 経済学Ｂ
兼担	教授	山根　雄一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	哲学Ａ 哲学Ｂ 倫理学Ａ 倫理学Ｂ 倫理学概論Ａ 倫理学概論Ｂ
兼担	准教授	厚　香苗 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	民俗学Ａ 民俗学Ｂ
兼担	准教授	池本　今日子 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 文化史Ａ 文化史Ｂ
兼担	准教授	大河原　尚 ＜平成30年４月＞ 修士（認知科学）	フィールドワークＡ フィールドワークＢ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	准教授	工藤　保子 ＜平成31年４月＞ 体育学修士	スポーツマネジメント論
兼担	准教授	白井　康之 ＜令和2年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータ論
兼担	准教授	金澤　妙子 ＜平成30年４月＞ 家政学修士	女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　稔樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼担	教授	森　浩寿 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	スポーツ社会学
兼担	教授	山下　東子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	経済学Ａ 経済学Ｂ
兼担	教授	山根　雄一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	哲学Ａ 哲学Ｂ 倫理学Ａ 倫理学Ｂ 倫理学概論Ａ 倫理学概論Ｂ
兼担	准教授	厚　香苗 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	民俗学Ａ 民俗学Ｂ
兼担	准教授	池本　今日子 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 文化史Ａ 文化史Ｂ
兼担	准教授	大河原　尚 ＜平成30年４月＞ 修士（認知科学）	資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	准教授	工藤　保子 ＜平成31年４月＞ 体育学修士	スポーツマネジメント論
兼担	准教授	白井　康之 ＜令和2年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータ論
兼担	准教授	金澤　妙子 ＜平成30年４月＞ 家政学修士	女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	教授	森　稔樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼担	教授	森　浩寿 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	スポーツ社会学
兼担	教授	山口　直人 ＜令和3年４月＞ 文学修士	中国語初級１Ａ 中国語初級１Ｂ
兼担	教授	山下　東子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	経済学Ａ 経済学Ｂ
兼担	教授	山根　雄一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	倫理学Ａ 倫理学Ｂ 倫理学概論Ａ 倫理学概論Ｂ
兼担	准教授	厚　香苗 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	民俗学Ａ 民俗学Ｂ
兼担	准教授	池本　今日子 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 文化史Ａ 文化史Ｂ
兼担	准教授	大河原　尚 ＜平成30年４月＞ 修士（認知科学）	資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ
兼担	准教授	工藤　保子 ＜平成31年４月＞ 体育学修士	スポーツマネジメント論
兼担	准教授	白井　康之 ＜令和2年４月＞ 博士（工学）	ビッグデータ論
兼担	准教授	金澤　妙子 ＜平成30年４月＞ 家政学修士	女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	蕪木　智子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	准教授	神谷　諭一 ＜平成30年４月＞ 博士（数理学）	数学Ａ 数学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	小林　春樹 ＜平成30年４月＞ 文学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	准教授	白井　春人 ＜平成30年４月＞ 文学修士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼担	准教授	杉田　明宏 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	人権・民主主義・平和を考えるＡ 人権・民主主義・平和を考えるＢ
兼担	准教授	高屋　康彦 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ
兼担	准教授	萩原　基裕 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	勝俣　康之 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼担	准教授	蕪木　智子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	准教授	神谷　諭一 ＜平成30年４月＞ 博士（数理学）	数学Ａ 数学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	小林　春樹 ＜平成30年４月＞ 文学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	准教授	白井　春人 ＜平成30年４月＞ 文学修士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼担	教授	杉田　明宏 ＜平成30年４月＞ 教育学修士	人権・民主主義・平和を考えるＡ 人権・民主主義・平和を考えるＢ
兼担	准教授	高屋　康彦 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ
兼担	准教授	津曲　真一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	宗教学Ａ 宗教学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	野瀬　元子 ＜平成30年４月＞ 博士（国際地域学）	現代社会の諸問題Ａ 現代社会の諸問題Ｂ
兼担	准教授	萩原　基裕 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	勝俣　康之 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康学）	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ 体育実技Ａ 体育実技Ｂ スポーツ科学入門 トレーニング理論と実践 競技スポーツ演習Ⅰ 競技スポーツ演習Ⅱ 競技スポーツ演習Ⅲ 競技スポーツ演習Ⅳ
兼担	准教授	蕪木　智子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	准教授	神谷　諭一 ＜平成30年４月＞ 博士（数理学）	数学Ａ 数学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	小林　春樹 ＜平成30年４月＞ 文学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	准教授	白井　春人 ＜平成30年４月＞ 文学修士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼担	准教授	高屋　康彦 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ 日本の自然地理 世界の自然地理
兼担	准教授	津曲　真一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	宗教学Ａ 宗教学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	萩原　基裕 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	勝俣　康之 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康学）	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ 体育実技Ａ 体育実技Ｂ スポーツ科学入門 スポーツの指導 トレーニング理論と実践 競技スポーツ演習Ⅰ 競技スポーツ演習Ⅱ 競技スポーツ演習Ⅲ 競技スポーツ演習Ⅳ
兼担	准教授	蕪木　智子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	准教授	神谷　諭一 ＜平成30年４月＞ 博士（数理学）	数学Ａ 数学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	小林　春樹 ＜平成30年４月＞ 文学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	准教授	白井　春人 ＜平成30年４月＞ 文学修士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼担	准教授	高屋　康彦 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ 日本の自然地理 世界の自然地理
兼担	准教授	津曲　真一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	宗教学Ａ 宗教学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	萩原　基裕 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	勝俣　康之 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康学）	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ 体育実技Ａ 体育実技Ｂ スポーツ科学入門 スポーツの指導 トレーニング理論と実践 競技スポーツ演習Ⅰ 競技スポーツ演習Ⅱ 競技スポーツ演習Ⅲ 競技スポーツ演習Ⅳ
兼担	准教授	蕪木　智子 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	現代科学Ａ 現代科学Ｂ 健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	准教授	神谷　諭一 ＜平成30年４月＞ 博士（数理学）	数学Ａ 数学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	小林　春樹 ＜平成30年４月＞ 文学修士	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼担	准教授	白井　春人 ＜平成30年４月＞ 文学修士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼担	准教授	高野　愛子 ＜令和3年４月＞ 博士（日本言語文化学）	理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ
兼担	准教授	高屋　康彦 ＜平成30年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ 日本の自然地理 世界の自然地理
兼担	准教授	津曲　真一 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	宗教学Ａ 宗教学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	准教授	斬扇（村上）洋子 ＜令和3年４月＞ 博士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 東洋史概論
兼担	教授	萩原　基裕 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	橋本　みのり ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	生物学Ａ 生物学Ｂ 生態学Ａ 生態学Ｂ
兼担	准教授	本間　俊行 ＜平成30年４月＞ 博士（医学）	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	准教授	松﨑　友世 ＜平成30年４月＞ 博士（心理学）	心理学Ａ 心理学Ｂ
兼担	准教授	村井　信幸 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼担	准教授	吉永　良正 ＜平成30年４月＞ 理学士、文学士	論理学Ａ 論理学Ｂ
兼担	講師	浅沼（川野）薫奈 ＜平成30年４月＞ 修士（国際学）	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	講師	木村　竜太 ＜平成30年４月＞ 博士（文化史学）	異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼担	講師	佐藤　真太郎 ＜平成30年４月＞ 修士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	橋本　みのり ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	生物学Ａ 生物学Ｂ 生態学Ａ 生態学Ｂ
兼担	准教授	本間　俊行 ＜平成30年４月＞ 博士（医学）	健康スポーツ科学Ａ 健康スポーツ科学Ｂ
兼担	教授	松﨑　友世 ＜平成30年４月＞ 博士（心理学）	心理学Ａ 心理学Ｂ
兼担	准教授	村井　信幸 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼担	准教授	吉永　良正 ＜平成30年４月＞ 理学士、文学士	論理学Ａ 論理学Ｂ
兼担	講師	浅沼（川野）薫奈 ＜平成30年４月＞ 修士（国際学）	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	講師	小野寺　賢一 ＜平成30年４月＞ 修士（文学）	ドイツ語初級１Ａ ドイツ語初級１Ｂ
兼担	講師	木村　竜太 ＜平成30年４月＞ 博士（文化史学）	文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼担	講師	佐藤　真太郎 ＜平成30年４月＞ 修士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	橋本　みのり ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	生物学Ａ 生物学Ｂ 生態学Ａ 生態学Ｂ
兼担	准教授	本間　俊行 ＜平成30年４月＞ 博士（医学）	スポーツ選手の生理
兼担	教授	松﨑　友世 ＜平成30年４月＞ 博士（心理学）	心理学Ａ 心理学Ｂ
兼担	准教授	村井　信幸 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	歴史学Ａ 歴史学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 東洋史概論
兼担	准教授	吉永　良正 ＜平成30年４月＞ 理学士、文学士	論理学Ａ 論理学Ｂ 哲学概論Ａ 哲学概論Ｂ
兼担	講師	浅沼（川野）薫奈 ＜平成30年４月＞ 修士（国際学）	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	講師	岡田　拓也 ＜平成31年４月＞ 博士（法学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼担	講師	木村　竜太 ＜平成30年４月＞ 博士（文化史学）	文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 西洋史概論
兼担	准教授	佐藤　真太郎 ＜平成30年４月＞ 修士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ スポーツの指導
兼担	講師	島井　誠司 ＜平成31年４月＞ 法学士	全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	橋本　みのり ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	生物学Ａ 生物学Ｂ 生態学Ａ 生態学Ｂ
兼担	准教授	本間　俊行 ＜平成30年４月＞ 博士（医学）	スポーツ選手の生理
兼担	教授	松﨑　友世 ＜平成30年４月＞ 博士（心理学）	心理学Ａ 心理学Ｂ
兼担	准教授	吉永　良正 ＜平成30年４月＞ 理学士、文学士	論理学Ａ 論理学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ 哲学概論Ａ 哲学概論Ｂ
兼担	講師	浅沼（川野）薫奈 ＜平成30年４月＞ 修士（国際学）	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	講師	岡田　拓也 ＜平成31年４月＞ 博士（法学）	社会科学の歴史Ａ 社会科学の歴史Ｂ
兼担	講師	木村　竜太 ＜平成30年４月＞ 博士（文化史学）	文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 西洋史概論
兼担	准教授	佐藤　真太郎 ＜平成30年４月＞ 修士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	講師	島井　誠司 ＜平成31年４月＞ 法学士	全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ
兼担	講師	ｼﾞｮｰｼﾞﾌ ｳｨﾘｱﾑｿﾝ ＜令和2年４月＞ Master of Arts TESOL （イギリス）	グローバルスタディ３

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	橋本　みのり ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	生物学Ａ 生物学Ｂ 生態学Ａ 生態学Ｂ
兼担	准教授	本間　俊行 ＜平成30年４月＞ 博士（医学）	スポーツ選手の生理
兼担	教授	松﨑　友世 ＜平成30年４月＞ 博士（心理学）	心理学Ａ 心理学Ｂ
兼担	准教授	吉永　良正 ＜平成30年４月＞ 理学士、文学士	論理学Ａ 論理学Ｂ 自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ 哲学概論Ａ 哲学概論Ｂ
兼担	講師	浅沼（川野）薫奈 ＜平成30年４月＞ 修士（国際学）	自己・人間を見つめるＡ 自己・人間を見つめるＢ
兼担	講師	岩木　宏道 ＜令和3年４月＞ 博士（商学）	キャリア支援特殊講義Ⅴ
兼担	講師	岡田　拓也 ＜平成31年４月＞ 博士（法学）	社会科学の歴史Ａ 社会科学の歴史Ｂ
兼担	講師	木村　竜太 ＜平成30年４月＞ 博士（文化史学）	文学Ａ 文学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ 西洋史概論
兼担	准教授	佐藤　真太郎 ＜平成30年４月＞ 修士（体育学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	講師	島井　誠司 ＜平成31年４月＞ 法学士	全学共通特殊講義Ａ 全学共通特殊講義Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	講師	高田　未里 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	心理学Ａ 心理学Ｂ 心理学概論Ａ 心理学概論Ｂ 産業心理学Ａ 産業心理学Ｂ
兼担	講師	福井（小川）庸子 ＜平成30年４月＞ 博士（教育学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼担	講師	藤井　誠一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（政策科学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼任	講師	青木　敬子 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	粟津　賢太 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	宗教社会学
兼任	講師	井島　由佳 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	キャリア支援特殊講義Ⅲ キャリア支援特殊講義Ⅳ インターンシップ
兼任	講師	出野　由紀子 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	高田　未里 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	心理学Ａ 心理学Ｂ 心理学概論Ａ 心理学概論Ｂ 産業心理学Ａ 産業心理学Ｂ
兼担	講師	福井（小川）庸子 ＜平成30年４月＞ 博士（教育学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼担	准教授	藤井　誠一郎 ＜平成30年４月＞ 博士（政策科学）	政治学Ａ 政治学Ｂ
兼任	講師	青木　敬子 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	粟津　賢太 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	宗教社会学
兼任	講師	井島　由佳 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	キャリア支援特殊講義Ⅲ キャリア支援特殊講義Ⅳ インターンシップ
兼任	講師	出野　由紀子 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	高田　未里 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	産業心理学Ａ 産業心理学Ｂ 社会病理
兼担	講師	田崎　都子 ＜平成31年４月＞ 博士（地域研究）	文化人類学Ａ 文化人類学Ｂ
兼任	講師	青木　敬子 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	青葉　幸洋 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	粟津　賢太 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	宗教社会学
兼任	講師	石井　寿子 ＜平成31年４月＞ 文学修士	ドイツ語初級１Ａ ドイツ語初級１Ｂ
兼任	講師	出野　由紀子 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	高田　未里 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	社会病理
兼担	講師	田崎　都子 ＜平成31年４月＞ 博士（地域研究）	文化人類学Ａ 文化人類学Ｂ 日本の政治・経済・社会Ｂ
兼任	講師	青木　敬子 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	青木　寿史 ＜令和2年４月＞ 教育学士	地学Ａ 地学Ｂ
兼任	講師	青葉　幸洋 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	粟津　賢太 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	宗教社会学
兼任	講師	石井　寿子 ＜平成31年４月＞ 文学修士	ドイツ語初級１Ａ ドイツ語初級１Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼担	准教授	高田　未里 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	社会病理
兼担	講師	高橋　将 ＜令和3年４月＞ 博士（スポーツ科学）	総合体育Ａ 総合体育Ｂ
兼担	講師	田崎　都子 ＜平成31年４月＞ 博士（地域研究）	文化人類学Ａ 文化人類学Ｂ 日本の政治・経済・社会Ｂ
兼任	講師	青木　敬子 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	青木　寿史 ＜令和2年４月＞ 教育学士	地学Ａ 地学Ｂ
兼任	講師	青葉　幸洋 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	粟津　賢太 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	宗教社会学
兼任	講師	石井　寿子 ＜平成31年４月＞ 文学修士	ドイツ語初級１Ａ ドイツ語初級１Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井上　紗央里 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	井上　道哉 ＜平成31年４月＞ 修士（工学）※	情報ネットワーク
兼任	講師	遠藤　知佐 ＜平成30年４月＞ 博士（日本語教育学）	日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ
兼任	講師	大澤　美和 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学） 修士（商学）※	ミクロ経済学Ａ ミクロ経済学Ｂ
兼任	講師	大島　岳 ＜平成31年４月＞ 修士（教育学） 修士（社会学）	社会調査法
兼任	講師	小幡　真希 ＜平成31年４月＞ 修士（人間科学）	心理統計学 情報処理実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井上　紗央里 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	井上　道哉 ＜平成31年４月＞ 修士（工学）※	情報ネットワーク
兼任	講師	内田　知行 ＜平成30年４月＞ 社会学修士※	日本の政治・経済・社会Ａ 日本の政治・経済・社会Ｂ
兼任	講師	大澤　美和 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学） 修士（商学）※	ミクロ経済学Ａ ミクロ経済学Ｂ
兼任	講師	大島　岳 ＜平成31年４月＞ 修士（教育学） 修士（社会学）	社会調査法
兼任	講師	小幡　真希 ＜平成31年４月＞ 修士（人間科学）	心理統計学 情報処理実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井上　紗央里 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	井上　道哉 ＜平成31年４月＞ 修士（工学）※	情報ネットワーク
兼任	講師	植田　俊太郎 ＜平成31年４月＞ 修士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ
兼任	講師	大澤　美和 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学） 修士（商学）※	ミクロ経済学Ａ ミクロ経済学Ｂ
兼任	講師	大島　岳 ＜平成31年４月＞ 修士（教育学） 修士（社会学）	社会調査法
兼任	講師	小幡　真希 ＜平成31年４月＞ 修士（人間科学）	心理統計学 情報処理実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井上　紗央里 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	井上　知樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼任	講師	遠藤　寛朗 ＜令和2年４月＞ 修士（文学）	歴史学Ａ 歴史学Ｂ
兼任	講師	大倉　健宏 ＜令和2年４月＞ 社会学修士	都市社会学 都市・地域政策論
兼任	講師	大澤　美和 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学） 修士（商学）※	ミクロ経済学Ａ ミクロ経済学Ｂ
兼任	講師	小幡　真希 ＜平成31年４月＞ 修士（人間科学）	情報処理実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	井上　紗央里 ＜平成30年４月＞ 修士（英文学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	井上　知樹 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	行政法
兼任	講師	上神　弥生 ＜令和3年４月＞ 修士（文学）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	梅川　通久 ＜令和3年４月＞ 博士（理学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ 情報ネットワーク
兼任	講師	大澤　美和 ＜平成30年４月＞ 修士（経営学） 修士（商学）※	ミクロ経済学Ａ ミクロ経済学Ｂ
兼任	講師	小幡　真希 ＜平成31年４月＞ 修士（人間科学）	心理統計学 情報処理実習

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	亀井ダイチ利永子 ＜平成30年４月＞ Doctor of Philosophy （アメリカ）	日本の文化・芸術Ａ 日本の文化・芸術Ｂ 日本の歴史Ａ 日本の歴史Ｂ 現代日本の諸相Ａ 現代日本の諸相Ｂ
兼任	講師	亀澤　孝幸 ＜平成30年４月＞ 博士（書道学）	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	川島　安博 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	情報と統計基礎実習
兼任	講師	川本　勝 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	木川　裕 ＜平成30年４月＞ 法学修士 経済学修士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼任	講師	金　在根 ＜令和2年４月＞ 博士（コミュニティ福祉学）	障がい福祉論
兼任	講師	黒柳　修一 ＜平成30年４月＞ 教育学修士※	教育学Ａ 教育学Ｂ
兼任	講師	幸田　佳子 ＜平成30年４月＞ 文学修士	理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	亀井ダイチ利永子 ＜平成30年４月＞ Doctor of Philosophy （アメリカ）	日本の文化・芸術Ａ 日本の文化・芸術Ｂ 日本の歴史Ａ 日本の歴史Ｂ 現代日本の諸相Ａ 現代日本の諸相Ｂ
兼任	講師	亀澤　孝幸 ＜平成30年４月＞ 博士（書道学）	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	川島　安博 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	情報と統計基礎実習
兼任	講師	川本　勝 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	木川　裕 ＜平成30年４月＞ 法学修士 経済学修士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼任	講師	金　在根 ＜令和2年４月＞ 博士（コミュニティ福祉学）	障がい福祉論
兼任	講師	黒柳　修一 ＜平成30年４月＞ 教育学修士※	教育学Ａ 教育学Ｂ
兼任	講師	幸田　佳子 ＜平成30年４月＞ 文学修士	理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	亀井ダイチ利永子 ＜平成30年４月＞ Doctor of Philosophy （アメリカ）	日本の文化・芸術Ａ 日本の文化・芸術Ｂ 日本の歴史Ａ 日本の歴史Ｂ 現代日本の諸相Ａ 現代日本の諸相Ｂ
兼任	講師	亀澤　孝幸 ＜平成30年４月＞ 博士（書道学）	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	川島　安博 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	情報と統計基礎実習
兼任	講師	河村　裕樹 ＜平成31年４月＞ 修士（社会学）	組織社会学
兼任	講師	川本　勝 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	木川　裕 ＜平成30年４月＞ 法学修士 経済学修士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼任	講師	金　在根 ＜令和2年４月＞ 博士（コミュニティ福祉学）	障がい福祉論
兼任	講師	木村　美里 ＜平成31年４月＞ 博士（学術）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	黒柳　修一 ＜平成30年４月＞ 教育学修士※	教育学Ａ 教育学Ｂ
兼任	講師	幸田　佳子 ＜平成30年４月＞ 文学修士	理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	亀井ダイチ利永子 ＜平成30年４月＞ Doctor of Philosophy （アメリカ）	日本の歴史Ａ 日本の歴史Ｂ グローバルスタディ５ グローバルスタディ６ グローバルスタディ７ グローバルスタディ８
兼任	講師	川崎　佳哉 ＜令和2年４月＞ 修士（表象文化学）	地域研究（北米）
兼任	講師	川島　安博 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	情報と統計基礎実習 社会調査実習
兼任	講師	河村　裕樹 ＜平成31年４月＞ 修士（社会学）	社会調査法 組織社会学
兼任	講師	川本　勝 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	木川　裕 ＜平成30年４月＞ 法学修士 経済学修士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼任	講師	金　在根 ＜令和2年４月＞ 博士（コミュニティ福祉学）	障がい福祉論
兼任	講師	木村　美里 ＜平成31年４月＞ 博士（学術）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	久保　倫子 ＜令和2年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ
兼任	講師	黒柳　修一 ＜平成30年４月＞ 教育学修士※	教育学Ａ 教育学Ｂ
兼任	講師	幸田　佳子 ＜平成30年４月＞ 文学修士	理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	川崎　佳哉 ＜令和2年４月＞ 修士（表象文化学）	地域研究（北米）
兼任	講師	川島　安博 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	情報と統計基礎実習 社会調査実習
兼任	講師	河村　裕樹 ＜平成31年４月＞ 修士（社会学）	社会調査法
兼任	講師	川本　勝 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	木川　裕 ＜平成30年４月＞ 法学修士 経済学修士	情報科学Ａ 情報科学Ｂ
兼任	講師	金　在根 ＜令和2年４月＞ 博士（コミュニティ福祉学）	障がい福祉論
兼任	講師	木村　美里 ＜平成31年４月＞ 博士（学術）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	久保　倫子 ＜令和2年４月＞ 博士（理学）	地理学Ａ 地理学Ｂ
兼任	講師	藤田　明子 ＜令和3年４月＞ 修士（政治学）	国際関係論
兼任	講師	黒柳　修一 ＜平成30年４月＞ 教育学修士※	教育学Ａ 教育学Ｂ
兼任	講師	幸田　佳子 ＜平成30年４月＞ 文学修士	理解とコミュニケーションＡ 理解とコミュニケーションＢ 日本語文章表現Ａ 日本語文章表現Ｂ 資料・文献読解Ａ 資料・文献読解Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	児島（鈴木）由理 ＜平成30年４月＞ 修士（学術）※	ドイツ語初級２Ａ ドイツ語初級２Ｂ
兼任	講師	五味　由典 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）※	知的財産法
兼任	講師	佐久間　千尋 ＜平成30年４月＞ 博士（人間文化科学）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	佐藤　亮輔＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	柴田　徹 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	鈴木　幸 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	高岡　文章 ＜令和2年４月＞ 修士（社会学）※	観光社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	五味　由典 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）※	知的財産法
兼任	講師	斎野　岳廉 ＜平成30年４月＞ 理学修士	地理学Ａ 地理学Ｂ
兼任	講師	佐久間　千尋 ＜平成30年４月＞ 博士（人間文化科学）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	佐藤　弥恵 ＜平成30年４月＞ Docteur en Droit （フランス）	国際関係論
兼任	講師	佐藤　亮輔 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ健康科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	佐山　一 ＜平成30年４月＞ 文学修士※	フランス語初級２Ａ フランス語初級２Ｂ
兼任	講師	柴田　徹 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	鈴木　幸 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	高岡　文章 ＜令和2年４月＞ 修士（社会学）※	観光社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	五味　由典 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）※	知的財産法
兼任	講師	斎野　岳廉 ＜平成30年４月＞ 理学修士	地理学Ａ 地理学Ｂ
兼任	講師	酒井　計史 ＜平成31年４月＞ 修士（社会学）	社会学Ａ 社会学Ｂ
兼任	講師	柴田　徹 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	鈴木　幸 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	高岡　文章 ＜令和2年４月＞ 修士（社会学）※	観光社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	五味　由典 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）※	知的財産法
兼任	講師	酒井　計史 ＜平成31年４月＞ 修士（社会学）	社会学理論Ａ 社会学Ａ 社会学Ｂ
兼任	講師	坂本　秀夫 ＜令和元年9月＞ 文学修士	倫理学Ａ 倫理学Ｂ
兼任	講師	佐藤　暁 ＜令和元年9月＞ 博士（文学）	哲学Ａ 哲学Ｂ
兼任	講師	嶋田　清美 ＜令和3年４月＞ 修士（教育学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼任	講師	鈴木　幸 ＜平成30年４月＞ 博士（学術）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　明美 ＜平成30年４月＞ 文学博士※	フランス語初級１Ａ フランス語初級１Ｂ フランス語初級２Ａ フランス語初級２Ｂ
兼任	講師	高橋　優子 ＜令和2年４月＞ 修士（家政学）	子ども福祉論
兼任	講師	田村　亮 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	鄭　俊坤 ＜平成30年４月＞ 政治学博士	コリア語基礎１Ａ コリア語基礎１Ｂ コリア語基礎２Ａ コリア語基礎２Ｂ
兼任	講師	塚野　壽一 ＜平成30年４月＞ 修士（TESOL）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	土肥　義和 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	得能　壽美 ＜平成30年４月＞ 文学修士	地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ 女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　明美 ＜平成30年４月＞ 文学博士※	フランス語初級１Ａ フランス語初級１Ｂ
兼任	講師	高橋　優子 ＜令和2年４月＞ 修士（家政学）	子ども福祉論
兼任	講師	田中　英司 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	考古学Ａ 考古学Ｂ
兼任	講師	田村　亮 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	鄭　俊坤 ＜平成30年４月＞ 政治学博士	コリア語基礎１Ａ コリア語基礎１Ｂ コリア語基礎２Ａ コリア語基礎２Ｂ
兼任	講師	塚野　壽一 ＜平成30年４月＞ 修士（TESOL）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	土肥　義和 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	得能　壽美 ＜平成30年４月＞ 文学修士	地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ 女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　明美 ＜平成30年４月＞ 文学博士※	フランス語初級１Ａ フランス語初級１Ｂ
兼任	講師	高橋　優子 ＜令和2年４月＞ 修士（家政学）	子ども福祉論
兼任	講師	田中　英司 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	考古学Ａ 考古学Ｂ
兼任	講師	田村　亮 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	鄭　俊坤 ＜平成30年４月＞ 政治学博士	コリア語基礎１Ａ コリア語基礎１Ｂ コリア語基礎２Ａ コリア語基礎２Ｂ
兼任	講師	塚野　壽一 ＜平成30年４月＞ 修士（TESOL）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	土肥　義和 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	得能　壽美 ＜平成30年４月＞ 文学修士	地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ 女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　明美 ＜平成30年４月＞ 文学博士※	フランス語初級１Ａ フランス語初級１Ｂ
兼任	講師	高橋　優子 ＜令和2年４月＞ 修士（家政学）	子ども福祉論
兼任	講師	武田　一文 ＜令和2年４月＞ 博士（文学）	芸術学Ａ 芸術学Ｂ 異文化・世界にふれるＡ 異文化・世界にふれるＢ
兼任	講師	田中　英司 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	考古学Ａ 考古学Ｂ
兼任	講師	ﾀﾞﾆｴｰﾚ　ﾚｽﾀ ＜令和2年４月＞ 博士（日本言語文化学）	地域研究（ヨーロッパ） キャリア支援特殊講義Ⅲ キャリア支援特殊講義Ⅳ
兼任	講師	田村　亮 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	鄭　俊坤 ＜平成30年４月＞ 政治学博士	コリア語基礎１Ａ コリア語基礎１Ｂ コリア語基礎２Ａ コリア語基礎２Ｂ
兼任	講師	塚野　壽一 ＜平成30年４月＞ 修士（TESOL）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	デルメール　ジル ＜令和2年４月＞ D.E.A(Japanesestudies) （フランス）	フランス語初級２Ａ フランス語初級２Ｂ
兼任	講師	土肥　義和 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	得能　壽美 ＜平成30年４月＞ 文学修士	地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ 女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	高橋　明美 ＜平成30年４月＞ 文学博士※	フランス語初級１Ａ フランス語初級１Ｂ
兼任	講師	高橋　奈佳 ＜令和3年４月＞ 修士（社会学）	社会調査実習
兼任	講師	高橋　優子 ＜令和2年４月＞ 修士（家政学）	子ども福祉論
兼任	講師	田中　英司 ＜平成30年４月＞ 博士（文学）	考古学Ａ 考古学Ｂ
兼任	講師	ﾀﾞﾆｴｰﾚ　ﾚｽﾀ ＜令和2年４月＞ 博士（日本言語文化学）	地域研究（ヨーロッパ） キャリア支援特殊講義Ⅲ キャリア支援特殊講義Ⅳ
兼任	講師	田村　亮 ＜平成30年４月＞ 修士（教育学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	鄭　俊坤 ＜平成30年４月＞ 政治学博士	コリア語基礎１Ａ コリア語基礎１Ｂ コリア語基礎２Ａ コリア語基礎２Ｂ
兼任	講師	塚野　壽一 ＜平成30年４月＞ 修士（TESOL）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	デルメール　ジル ＜令和2年４月＞ D.E.A(Japanesestudies) （フランス）	フランス語初級２Ａ フランス語初級２Ｂ
兼任	講師	土肥　義和 ＜平成30年４月＞ 修士（工学）	情報処理基礎Ⅰ 情報処理基礎Ⅱ
兼任	講師	得能　壽美 ＜平成30年４月＞ 文学修士	地域・国家・民族の考察Ａ 地域・国家・民族の考察Ｂ 女性・子ども・老人への視点Ａ 女性・子ども・老人への視点Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	外山　英明 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	中藤　和重 ＜令和2年４月＞ 博士（経済学）	環境政策論 行政学
兼任	講師	永房　典之 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	行動分析学Ａ 行動分析学Ｂ 社会心理学Ａ 社会心理学Ｂ 教育心理学Ａ 教育心理学Ｂ
兼任	講師	仁井田　典子 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼任	講師	西谷内　博美 ＜令和2年４月＞ 博士（政策科学）	環境社会学Ａ 環境社会学Ｂ
兼任	講師	野田　恵子 ＜令和2年４月＞ 修士（学術）	セクシュアリティ
兼任	講師	橋口　宏行 ＜平成31年４月＞ 修士（経済学）	金融論
兼任	講師	橋本　幸枝 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級２Ａ 中国語初級２Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	外山　英明 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	中藤　和重 ＜令和2年４月＞ 博士（経済学）	環境政策論 行政学
兼任	講師	永房　典之 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	行動分析学Ａ 行動分析学Ｂ 社会心理学Ａ 社会心理学Ｂ 教育心理学Ａ 教育心理学Ｂ
兼任	講師	仁井田　典子 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼任	講師	西谷内　博美 ＜令和2年４月＞ 博士（政策科学）	環境社会学Ａ 環境社会学Ｂ
兼任	講師	野田　恵子 ＜令和2年４月＞ 修士（学術）	セクシュアリティ
兼任	講師	橋口　宏行 ＜平成31年４月＞ 修士（経済学）	金融論
兼任	講師	橋本　幸枝 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級２Ａ 中国語初級２Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	冨田　祐一 ＜平成31年４月＞ 教育学修士	時事英語2 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	外山　英明 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	中藤　和重 ＜令和2年４月＞ 博士（経済学）	環境政策論 行政学
兼任	講師	永房　典之 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	行動分析学Ａ 行動分析学Ｂ 社会心理学Ａ 社会心理学Ｂ
兼任	講師	仁井田　典子 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼任	講師	西谷内　博美 ＜令和2年４月＞ 博士（政策科学）	環境社会学Ａ 環境社会学Ｂ
兼任	講師	沼田　真一 ＜平成31年４月＞ 博士（社会科学）	都市社会学 都市・地域政策論
兼任	講師	野田　恵子 ＜令和2年４月＞ 修士（学術）	セクシュアリティ
兼任	講師	橋口　宏行 ＜令和2年４月＞ 修士（経済学）	金融論
兼任	講師	橋本　幸枝 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級２Ａ 中国語初級２Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	冨田　祐一 ＜平成31年４月＞ 教育学修士	時事英語１ 時事英語３
兼任	講師	外山　英明 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	中藤　和重 ＜令和2年４月＞ 博士（経済学）	環境政策論 行政学
兼任	講師	永房　典之 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	社会心理学Ａ 社会心理学Ｂ
兼任	講師	仁井田　典子 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	キャリアデザインＡ キャリアデザインＢ
兼任	講師	西谷内　博美 ＜令和2年４月＞ 博士（政策科学）	環境社会学Ａ 環境社会学Ｂ
兼任	講師	根津　洸希 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ
兼任	講師	盧　回男 ＜令和2年４月＞ 修士（心理学）	産業心理学Ａ 産業心理学Ｂ
兼任	講師	野田　恵子 ＜令和2年４月＞ 修士（学術）	セクシュアリティ
兼任	講師	橋口　宏行 ＜令和2年４月＞ 修士（経済学）	金融論
兼任	講師	橋本　幸枝 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級２Ａ 中国語初級２Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	外山　英明 ＜平成31年４月＞ 修士（スポーツ科学）	体育実技Ａ 体育実技Ｂ
兼任	講師	長尾　天 ＜令和3年４月＞ 博士（文学）	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	中藤　和重 ＜令和2年４月＞ 博士（経済学）	環境政策論 行政学
兼任	講師	永房　典之 ＜令和2年４月＞ 博士（社会学）	社会心理学Ａ 社会心理学Ｂ
兼任	講師	中村　年春 ＜令和3年４月＞ 法学修士	消費者政策 キャリア支援特殊講義Ⅶ
兼任	講師	西谷内　博美 ＜令和2年４月＞ 博士（政策科学）	環境社会学Ａ 環境社会学Ｂ
兼任	講師	根津　洸希 ＜令和2年４月＞ 修士（法学）	法学Ａ 法学Ｂ
兼任	講師	盧　回男 ＜令和2年４月＞ 修士（心理学）	産業心理学Ａ 産業心理学Ｂ
兼任	講師	野田　恵子 ＜令和2年４月＞ 修士（学術）	セクシュアリティ
兼任	講師	橋口　宏行 ＜令和2年４月＞ 修士（経済学）	金融論
兼任	講師	橋本　幸枝 ＜平成30年４月＞ 文学修士	中国語初級２Ａ 中国語初級２Ｂ

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	浜島　一成 ＜平成30年４月＞ 工学博士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	桧野　智子 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）※	マクロ経済学Ａ マクロ経済学Ｂ
兼任	講師	深松　亮太 ＜平成30年４月＞ 修士（文化科学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	福重　清 ＜平成31年４月＞ 修士（都市科学） ※	コミュニケーション論
兼任	講師	松崎　かおり ＜平成30年４月＞ 修士（文学）	民俗学Ａ 民俗学Ｂ
兼任	講師	丸山　純 ＜平成31年４月＞ 文学士	地域研究（中東）
兼任	講師	宮地　弘子 平成31年４月＞ 博士（社会学）	組織社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	浜島　一成 ＜平成30年４月＞ 工学博士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	桧野　智子 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）※	マクロ経済学Ａ マクロ経済学Ｂ
兼任	講師	深松　亮太 ＜平成30年４月＞ 修士（文化科学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	福重　清 ＜平成31年４月＞ 修士（都市科学） ※	コミュニケーション論
兼任	講師	古橋　達弘 ＜平成30年４月＞ 修士（アジア地域研究）	サブカルチャー論
兼任	講師	松崎　かおり ＜平成30年４月＞ 修士（文学）	民俗学Ａ 民俗学Ｂ
兼任	講師	松村　健吾 ＜平成30年４月＞ 博士（社会学）	哲学Ａ 哲学Ｂ
兼任	講師	丸山　純 ＜平成31年４月＞ 文学士	地域研究（中東）
兼任	講師	宮地　弘子 ＜平成31年４月＞ 博士（社会学）	組織社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	浜島　一成 ＜平成30年４月＞ 工学博士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	桧野　智子 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）※	マクロ経済学Ａ マクロ経済学Ｂ
兼任	講師	深松　亮太 ＜平成30年４月＞ 修士（文化科学）※	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	福重　清 ＜平成31年４月＞ 修士（都市科学） ※	コミュニケーション論
兼任	講師	前川　一貴 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	ドイツ語初級２Ａ ドイツ語初級２Ｂ
兼任	講師	丸山　純 ＜平成31年４月＞ 文学士	地域研究（中東）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	濱上　桂葉 ＜令和2年４月＞ 修士（言語文化学）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	浜島　一成 ＜平成30年４月＞ 工学博士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	桧野　智子 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）※	マクロ経済学Ａ マクロ経済学Ｂ
兼任	講師	深山　美樹 ＜令和2年４月＞ 修士（経済学） 修士（文学）	時事英語２ 英語で読む現代社会 実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	福重　清 ＜平成31年４月＞ 修士（都市科学） ※	コミュニケーション論
兼任	講師	堀井　裕之 ＜令和2年４月＞ 博士（史学）	東洋史概論
兼任	講師	前川　一貴 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	ドイツ語初級２Ａ ドイツ語初級２Ｂ
兼任	講師	丸山　純 ＜平成31年４月＞ 文学士	地域研究（中東）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	濱上　桂葉 ＜令和2年４月＞ 修士（言語文化学）	時事英語１ 時事英語２ 時事英語３ 英語で読む現代社会
兼任	講師	浜島　一成 ＜平成30年４月＞ 工学博士	芸術学Ａ 芸術学Ｂ
兼任	講師	桧野　智子 ＜平成30年４月＞ 修士（経済学）※	マクロ経済学Ａ マクロ経済学Ｂ
兼任	講師	深山　美樹 ＜令和2年４月＞ 修士（経済学） 修士（文学）	実用コミュニケーション英語１ 実用コミュニケーション英語２ 実用コミュニケーション英語３ 実用コミュニケーション英語４
兼任	講師	福重　清 ＜平成31年４月＞ 修士（都市科学） ※	コミュニケーション論
兼任	講師	前川　一貴 ＜平成31年４月＞ 博士（文学）	ドイツ語初級２Ａ ドイツ語初級２Ｂ
兼任	講師	丸山　純 ＜平成31年４月＞ 文学士	地域研究（中東）

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	三輪　睦男 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	民法Ａ 民法Ｂ
兼任	講師	村瀬（佐藤）民子 ＜平成30年４月＞ 修士（文学）※	ドイツ語初級１Ａ ドイツ語初級１Ｂ
兼任	講師	森　良 ＜平成30年４月＞ 高等学校卒	ＮＰＯ／ＮＧＯの社会学
兼任	講師	八木原　大 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学）	福祉医療政策 公共政策論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	三輪　睦男 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	民法Ａ 民法Ｂ
兼任	講師	村瀬（佐藤）民子 ＜平成30年４月＞ 修士（文学）※	ドイツ語初級２Ａ ドイツ語初級２Ｂ
兼任	講師	森　良 ＜平成30年４月＞ 高等学校卒	ＮＰＯ／ＮＧＯの社会学
兼任	講師	八木原　大 ＜平成31年４月＞ 博士（経済学）	福祉医療政策 公共政策論

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	三輪　睦男 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	民法Ａ 民法Ｂ
兼任	講師	森　良 ＜令和2年４月＞ 高等学校卒	ＮＰＯ／ＮＧＯの社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	三輪　睦男 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	民法Ａ 民法Ｂ
兼任	講師	森　良 ＜令和2年４月＞ 高等学校卒	ＮＰＯ／ＮＧＯの社会学
兼任	講師	山田　順子 ＜令和2年９月＞ 博士（文学）	心理統計学
兼任	講師	劉　亜氷 ＜令和2年４月＞ 博士（商学）	観光社会学

専任・兼担・兼任の別	職名	氏　名 （年　齢） ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	三輪　睦男 ＜平成30年４月＞ 博士（法学）	民法Ａ 民法Ｂ
兼任	講師	森　良 ＜令和2年４月＞ 高等学校卒	ＮＰＯ／ＮＧＯの社会学
兼任	講師	柳瀬　公 ＜令和3年４月＞ 博士（社会学）	社会調査実習
兼任	講師	劉　亜氷 ＜令和2年４月＞ 博士（商学）	観光社会学
兼任	講師	和田　尚久 ＜令和3年４月＞ 博士（経済学）	ソーシャルキャピタル論 都市・地域政策論

（注）・　報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　認可申請書又は設置届出書の様式第３号（その２の１）に準じて作成してください。
・「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て（兼任，兼担教員を含む。）を黒字で記入してください。
その上で，**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
・　各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。
・　年齢は，**それぞれの年度の５月１日時点の満年齢**を記入してください。
・　専任（専門職大学等は専、実専、実（研）、実み）、兼担、兼任の順に記入してください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除し、詰めてください。

（１）ー②担当教員表に関する変更内容

【平成３０年度】

・北澤恒人教授の担当科目「哲学Ａ」及び「哲学Ｂ」は、同教授の平成30年度担当科目一部変更の理由により、平成31年度以降開講予定とし、同科目の担当教員として松村健吾兼任講師を追加。
・高井（小林）宏子教授の担当科目「文学Ａ」及び「文学Ｂ」は、同教授の平成30年度担当科目の一部変更の理由により、平成31年度以降開講予定とする。
・中垣恒太郎教授就任辞退の理由により、「異文化・世界にふれるＡ」、「異文化・世界にふれるＢ」、「自己・人間をみつめるＡ」及び「自己・人間をみつめるＢ」を津曲真一兼担准教授に変更。「マルチメディア論」、「地域研究（北米）」及び「社会学特殊講義Ⅱ」の後任担当教員は、平成31年度採用予定（講師以上で公募中）。「芸術学Ａ」及び「芸術学Ｂ」は、他に３名の担当教員がいるため後任補充は行わない。
・中垣恒太郎教授就任辞退の理由により、「サブカルチャー論」を古橋達弘兼任講師に変更。
・土居良一准教授が、平成30年4月1日付で環境創造学部からの移籍による就任。なお、平成30年度は環境創造学部開設科目を担当し、社会学部開設科目は平成31年度より担当予定。
・髙尾謙史兼担教授の担当科目変更の理由により、「文学Ａ」及び「文学Ｂ」を木村竜太兼担講師に変更。
・田中達也兼担教授の担当科目一部変更の理由により、「地理学Ａ」及び「地理学Ｂ」を齋野岳廊兼任講師に変更。
・内藤二郎兼担教授の担当科目変更の理由により、「現代社会の諸問題Ａ」及び「現代社会の諸問題Ｂ」を野瀬元子兼担准教授に変更。
・新里孝一兼担教授の担当科目一部変更の理由により、「日本の政治・経済・社会Ａ」及び「日本の政治・経済・社会Ｂ」を内田知行兼任講師に変更。
・宮瀧交二兼担教授の担当科目変更の理由により、「考古学Ａ」及び「考古学Ｂ」を田中英司兼任講師に変更。
・武藤慎一兼担教授の担当科目変更の理由により、「宗教学Ａ」及び「宗教学Ｂ」を津曲真一兼担准教授に変更。
・工藤保子兼担准教授の担当科目変更の理由により、「体育実技Ａ」及び「体育実技Ｂ」を勝俣康之兼担准教授に変更。
・杉田明宏兼担准教授の身分昇格の理由により、職名を「教授」に変更。
・松崎友世兼担准教授の身分昇格の理由により、職名を「教授」に変更。
・高田未里兼担講師の身分昇格の理由により、職名を「准教授」に変更。
・藤井誠一郎兼担講師の身分昇格の理由により、職名を「准教授」に変更。
・遠藤知佐兼任講師就任辞退の理由により、担当教員表より削除。同講師が担当予定科目であった「日本語文章表現Ａ」及び「日本語文章表現Ｂ」は、他に２名の担当教員がいるため後任補充は行わない。
・児島（鈴木）由理兼任講師の担当科目変更の理由により、「ドイツ語初級２Ａ」及び「ドイツ語初級２Ｂ」を村瀬（佐藤）民子兼任講師に変更。
・高橋明美兼任講師の担当科目一部変更の理由により、「フランス語初級２Ａ」及び「フランス語初級２Ｂ」を佐山一兼任講師に変更。
・村瀬（佐藤）民子兼任講師の担当科目一部変更の理由により、「ドイツ語初級１Ａ」及び「ドイツ語初級１Ｂ」を小野寺賢一兼担講師に変更。

【令和元年度】

・齋藤博准教授辞任の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」及び「フレッシュマンセミナーＢ」を馬場靖雄教授に変更。
・馬場靖雄教授の担当科目変更の理由により、「卒業研究」の開講コマ数を削減して対応。
・高井（小林）宏子教授の担当科目変更の理由により、「文学Ａ」及び「文学Ｂ」を担当授業科目より削除。同科目は他に2名の担当教員がいるため後任補充は行わない。
・高井（小林）宏子教授の担当科目変更の理由及び千葉一幹兼担教授の担当科目変更の理由により、「異文化・世界にふれるＡ」及び「異文化・世界にふれるＢ」を土居良一准教授に変更。
・中野紀和教授の担当科目変更の理由により、「文化人類学Ａ」及び「文化人類学Ｂ」を田崎郁子兼担講師に変更。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「社会学演習Ⅰ」、「社会学演習Ⅱ」及び「卒業研究」を八木原大講師に変更。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「社会調査実習」の後任担当教員は令和2年度採用予定で公募を検討中。
・齋藤博准教授辞任の理由により、「都市社会学」及び「都市・地域政策論」を沼田真一兼任講師に変更。
・野瀬元子兼担准教授の担当科目変更の理由により、「現代社会の諸問題Ａ」及び「現代社会の諸問題Ｂ」を土居良一准教授に変更。
・近藤和都講師就任の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」、「フレッシュマンセミナーＢ」、「マルチメディア論」、「社会学特殊講義Ⅱ」、「芸術学Ａ」及び「芸術学Ｂ」を追加。
・近藤和都講師就任の理由により、「サブカルチャー論」を古橋達弘兼任講師から変更。
・八木原大講師就任の理由により、八木原大兼任講師を担当教員表より削除。「フレッシュマンセミナーＡ」、「フレッシュマンセミナーＢ」、「福祉医療政策」、「公共政策論」及び「インターンシップ」を変更。
・井島由佳助教就任の理由により、「心理学概論Ａ」及び「心理学概論Ｂ」を髙田未里兼担准教授から変更。「教育心理学Ａ」及び「教育心理学Ｂ」を永房典之兼任講師から変更。井島由佳兼任講師を担当教員表より削除。「キャリア支援特殊講義Ⅲ」及び「キャリア支援特殊講義Ⅳ」を変更。
・永房典之兼任講師の担当科目変更の理由により、就任（予定）年月を令和元年4月から令和2年4月に変更。
・発展科目追加の理由により、岩橋俊哉兼担教授担当科目「情報処理」、河野良継兼担教授担当科目「日本国憲法」及び「法学概論」、浜田久美子兼担教授担当科目「日本史概論Ａ」及び「日本史概論B」を追加。
・臼杵英一兼担教授の体調不良の理由により、就任（予定）年月を平成30年4月から令和元年4月に変更。平成30年度「国際関係論」を佐藤弥恵兼任講師に変更。
・加瀬幸喜兼担教授の担当科目変更の理由により、「法学Ａ」及び「法学Ｂ」を植田俊太郎兼任講師に変更。
・大上忠幸兼担准教授退職の理由により、「フィールドワークA」及び「フィールドワークB」を大河原尚兼担准教授に変更。
・大河原尚兼担准教授の担当科目変更の理由により、「日本語文章表現Ａ」及び「日本語文章表現Ｂ」を上村圭介兼担教授に変更。
・上村圭介兼担教授の担当科目変更の理由により、「資料・文献読解A」及び「資料・文献読解B」を田中寛兼担教授に変更。
・副専攻科目設置の理由により、岡本信広兼担教授担当科目「Basic Skills」、「Reading and Writing Ⅰ」及び「Communication and Discussion Ⅰ」を追加。
・発展科目追加の理由により、田中達也兼担教授担当科目に「日本の人文地理」、「世界の人文地理」、「日本地誌概論」及び「世界地誌概論」、山根雄一郎兼担教授担当科目に「倫理学概論Ａ」及び「倫理学概論Ｂ」、高屋康彦兼担准教授担当科目に「日本の自然地理」及び「世界の自然地理」、村井信幸兼担准教授の担当科目に「東洋史概論」、吉永良正兼担准教授担当科目に「哲学概論Ａ」及び「哲学概論Ｂ」、木村竜太兼担講師担当科目に「西洋史概論」、髙田未里兼担准教授担当科目に「社会病理」を追加。
・田中博史兼担教授学位取得の理由により、保有学位を「博士（医学）」に変更。
・佐藤真太郎兼担講師の身分昇格の理由により、職名を「准教授」に変更。
・副専攻科目追加の理由により、田中博史兼担教授担当科目に「スポーツ選手の心理」、勝俣康之兼担准教授担当科目に「スポーツ科学入門」、「トレーニング理論と実践」、「競技スポーツ演習Ⅰ」、「競技スポーツ演習Ⅱ」、「競技スポーツ演習Ⅲ」及び「競技スポーツ演習Ⅳ」、本間俊行兼担准教授担当科目に「スポーツ選手の生理」、佐藤真太郎兼担准教授担当科目に「スポーツの指導」を追加。
・大上忠幸兼担准教授退職の理由により、「理解とコミュニケーションＡ」、「理解とコミュニケーションＢ」を田中寛兼担教授に変更。
・中井睦美兼担教授の担当科目変更の理由により、「全学共通特殊講義Ａ」及び「全学共通特殊講義Ｂ」を島井誠司兼担講師に変更。
・内田知行兼任講師定年退職の理由により、「日本の政治・経済・社会Ａ」を新里孝一兼担教授に、「日本の政治・経済・社会B」を岡本信広兼担教授に変更。
・新里孝一兼担教授の担当科目変更の理由により、就任（予定）年月を平成30年4月から令和元年4月に変更。
・副専攻科目追加の理由により、福島斉兼担教授担当科目「スポーツ選手の医学」及び工藤保子兼担准教授担当科目「スポーツマネジメント論」を追加。
・福井（小川）庸子兼担講師の担当科目変更の理由により、「キャリアデザインＡ」及び「キャリアデザインＢ」を細田咲江兼担教授に変更。
・松崎かおり兼任講師就任辞退の理由により、「民俗学Ａ」及び「民俗学Ｂ」を厚香苗兼担准教授に変更。
・白井康之兼担准教授の就任（予定）年月を担当科目の配当年次に合わせて令和3年4月から令和2年4月に変更。
・本間俊行兼担准教授の担当科目変更の理由により、「健康スポーツ科学A」及び「健康スポーツ科学B」を勝俣康之兼担准教授に変更。
・藤井誠一郎兼担准教授の長期海外研究員による令和元年度休講の理由により、「政治学Ａ」及び「政治学Ｂ」を岡田拓也兼担講師に変更。
・小野寺賢一兼担講師の長期海外研究員による令和元年度休講の理由により、「ドイツ語初級1Ａ」及び「ドイツ語初級1Ｂ」を石井寿子兼任講師に変更。
・髙田未里兼担准教授の担当科目変更の理由により、「心理学A」及び「心理学B」を担当授業科目より削除。同科目は他に2名の担当教員がいるため後任補充は行わない。
・佐藤亮輔兼任講師就任辞退の理由により、「体育実技Ａ」及び「体育実技Ｂ」を青葉幸洋兼任講師に変更。
・酒井計史兼任講師の担当科目変更の理由により、「社会学Ａ」及び「社会学Ｂ」を追加。
・佐久間千尋兼任講師辞任の理由により、「時事英語1」、「時事英語2」、「時事英語3」及び「英語で読む現代社会」を木村美里兼任講師に変更。
・橋口宏行兼任講師の就任（予定）年月を担当科目の配当年次に合わせて令和元年4月から令和2年4月に修正。
・深松亮太兼任講師の担当科目変更の理由により、「実用コミュニケーション英語1」、「実用コミュニケーション英語2」、「実用コミュニケーション英語3」及び「実用コミュニケーション英語4」を冨田祐一兼任講師に変更。
・村瀬（佐藤）民子兼任講師退職の理由により、「ドイツ語初級2Ａ」及び「ドイツ語初級2Ｂ」を前川一貴兼任講師に変更。
・松村健吾兼任講師定年退職の理由により、担当教員表より削除。同兼任講師の担当科目「哲学A」及び「哲学B」は他に2名の担当教員がいるため後任補充は行わない。
・宮地弘子兼任講師就任辞退の理由により、「組織社会学」を河村裕樹兼任講師に変更。
・森良兼任講師の就任（予定）年月を担当科目の配当年次に合わせて平成30年4月から令和2年4月に修正。

【令和２年度】

・未開講の理由により、「国内研修Ａ」を植野一芳教授担当科目より削除。「海外英語研修」をロナルド　ジェフリー　スチュワート教授担当科目より削除。「国内研修Ｂ」を塚本正文准教授担当科目より削除。
・石川美明教授が、令和2年4月1日付で法務研究科からの移籍による就任。担当科目に「社会学演習Ⅰ」、「民法A」及び「民法B」を追加。
・北澤恒人教授の休職の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」を石川美明教授に変更。「Introduction to Sociology（外書講読）」を高井（小林）宏子教授に変更。「地域研究（ヨーロッパ）」をダニエーレ　レスタ兼任講師に変更。令和元年9月より「社会科学の歴史Ａ」及び「社会科学の歴史Ｂ」を岡田拓也兼担講師に変更。「哲学Ａ」及び「哲学Ｂ」を佐藤暁兼任講師に変更。「倫理学Ａ」及び「倫理学Ｂ」を坂本秀夫兼任講師に変更。
・副専攻科目追加の理由により、ロナルド　ジェフリー　スチュワート教授担当科目に「グローバルスタディ４」、ジェームス　マクロスティー兼担教授担当科目に「グローバルスタディ２」、ジョージ　ニール　ウォレス兼担教授担当科目に「グローバルスタディ１」、姫田麻利子兼担教授担当科目に「Reading and Writimg Ⅱ」、「Communication and Discussion Ⅱ」、「Academic Writing」及び「Discussion and Presentation」、ジョーゼフ　ウィリアムソン兼担講師担当科目に「グローバルスタディ３」及び亀井ダイチ利永子兼任講師担当科目に「グローバルスタディ５」、「グローバルスタディ６」、「グローバルスタディ７」及び「グローバルスタディ８」を追加。
・井上道哉兼任講師就任辞退の理由により、「情報ネットワーク」を上地宏一准教授に変更。
・小野田竜一講師の担当科目変更の理由により、「社会学演習Ⅱ」を追加。
・周東美材講師及び塚本正文講師の身分昇格の理由により、職名を「准教授」に変更。
・永房典之兼任講師の担当科目変更の理由により、「行動分析学Ａ」及び「行動分析学Ｂ」を井島由佳助教に変更。
・井島由佳助教の担当科目変更の理由により、「キャリア支援特殊講義Ⅲ」及び「キャリア支援特殊講義Ⅳ」をダニエーレ　レスタ兼任講師に変更。
・岡田拓也兼担講師の担当科目変更の理由により、「政治学Ａ」及び「政治学Ｂ」を浅野善治兼担教授に変更。
・大杉由香兼担教授の担当科目変更の理由により、「現代社会の諸問題Ａ」及び「現代社会の諸問題Ｂ」を浜田久美子兼担教授に変更。
・岡本信広兼担教授の担当科目変更の理由により、「日本の政治・経済・社会Ｂ」を田崎郁子兼担講師に変更。「Basic Skills」、「Reading and Writing Ⅰ」及び「Communication and Discussion Ⅰ」を姫田麻利子兼担教授に変更。
・中澤紀子兼担教授の担当科目変更の理由により、「自己・人間をみつめるＡ」及び「自己・人間をみつめるＢ」を吉永良正兼担准教授に変更。
・新里孝一兼担教授の担当科目変更の理由により、「日本の政治・経済・社会Ａ」を岡本信広兼担教授に変更。
・中井睦美兼担教授の担当科目変更の理由により、「地学Ａ」及び「地学Ｂ」を青木寿史兼任講師に変更。
・亀井ダイチ利永子兼任講師の担当科目変更の理由により、「現代日本の諸相Ａ」及び「現代日本の諸相Ｂ」を正宗鈴香兼担教授に変更。同理由により、「日本の文化・芸術A」及び「日本の文化・芸術B」を石川美明教授に変更。
・大河原尚兼担准教授の担当科目変更の理由により、「フィールドワークＡ」及び「フィールドワークＢ」を令和2年度は未開講。
・佐藤真太郎兼担准教授の担当科目変更の理由により、「スポーツの指導」を勝俣康之兼担准教授に変更。
・杉田明宏兼担教授の担当科目変更の理由により、「人権・民主主義・平和を考えるＡ」及び「人権・民主主義・平和を考えるＢ」を令和2年度は未開講。
・村井信幸兼担准教授退職の理由により、「歴史学Ａ」及び「歴史学Ｂ」を遠藤寛朗兼任講師に変更。「異文化・世界にふれるＡ」及び「異文化・世界にふれるＢ」を武田一文兼任講師に変更。「東洋史概論」を堀井裕之兼任講師に変更。
・髙田未里兼担准教授担当科目変更の理由により、「産業心理学Ａ」及び「産業心理学Ｂ」を盧回男兼任講師に変更。
・出野由紀子兼任講師就任辞退の理由により、「時事英語1」、「時事英語2」、「時事英語3」及び「英語で読む現代社会」を濱上桂菜兼任講師に変更。「実用コミュニケーション英語1」、「実用コミュニケーション英語2」、「実用コミュニケーション英語3」及び「実用コミュニケーション英語4」を深山美樹兼任講師に変更。
・井上知樹兼任講師就任の理由により、担当科目に「行政法」を追加。
・植田俊太郎兼任講師就任辞退の理由により、「法学Ａ」及び「法学Ｂ」を根津洸希兼任講師に変更。
・沼田真一兼任講師就任辞退の理由により、「都市社会学」及び「都市・地域政策論」を大倉健宏兼任講師に変更。
・大島岳兼任講師就任辞退の理由により、「社会調査法」を河村裕樹兼任講師に変更。
・亀澤孝幸兼任講師担当科目変更の理由により、「芸術学Ａ」及び「芸術学Ｂ」を武田一文兼任講師に変更。
・川﨑佳哉兼任講師就任の理由により、「地域研究（北米）」を追加。
・川島安博兼任講師の担当科目変更の理由により、「社会調査実習」を追加。
・齋野岳廊兼任講師の定年退職の理由により、「地理学Ａ」及び「地理学Ｂ」を久保倫子兼任講師に変更。
・佐山一兼任講師の担当科目変更の理由により、「フランス語初級２Ａ」及び「フランス語初級２Ｂ」をデルメール　ジル兼任講師に変更。
・高岡文章兼任講師就任辞退の理由により、「観光社会学」を劉亜氷兼任講師に変更。
・深松亮太兼任講師就任辞退の理由により、令和元年9月より「時事英語２」及び「英語で読む現代社会」を冨田祐一兼任講師に変更。同理由により、令和2年4月より「時事英語１」及び「時事英語３」を冨田祐一兼任講師に変更。
・冨田祐一兼任講師担当科目変更の理由により、令和2年4月より「時事英語２」及び「英語で読む現代社会」を深山美樹兼任講師に変更。
・臼杵英一兼担教授退職の理由により、「国際関係論」を令和2年度11月より松本弘兼担教授に変更。
・小幡真希兼任講師の体調不良の理由により、令和2年度「心理統計学」を山田順子兼任講師に変更。

【令和３年度】

・馬場靖雄教授退職の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」、「フレッシュマンセミナーＢ」及び「社会学演習Ⅰ」の開講コマ数を削減して対応。「社会学入門Ａ」を川野幸男教授に変更。「社会学の諸相」は他に2名の担当教員がいるため後任補充は行わない。「社会学演習Ⅱ」は届出時の教員配置数13とする。「社会学理論Ａ」を酒井計史兼任講師に変更。「社会学入門Ｂ」、「社会学理論Ｂ」、「社会システム論Ａ」及び「社会システム論Ｂ」の後任担当教員は後期までに採用予定で検討中。
・植野一芳教授の担当科目変更の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」、「フレッシュマンセミナーＢ」及び「社会学演習Ⅰ」の開講コマ数を削減して対応。
・再開講の理由により、植野一芳教授の担当科目に「国内研修Ａ」、ロナルド　ジェフリー　スチュワート教授の担当科目に「海外英語研修」、塚本正文准教授の担当科目に「国内研修Ｂ」を追加。
・石川美明教授定年退職の理由により、「フレッシュマンセミナーＡ」及び「社会学演習Ⅰ」の開講コマ数を削減して対応。「民法Ａ」及び「民法Ｂ」は他に1名の担当教員がいるため後任補充は行わない。「日本の文化・芸術Ａ」及び「日本の文化・芸術Ｂ」を令和3年度は未開講。
・高井（小林）宏子特任教授就任辞退の理由により、「時事英語1」、「時事英語2」、「時事英語3」及び「英語で読む現代社会」を上神弥生兼任講師に変更。「Introduction to Sociology（外書講読）」を八木原大講師に変更。
・上地宏一准教授の担当科目変更の理由により、「情報ネットワーク」を梅川通久兼任講師に変更。
・土居良一准教授の担当科目変更の理由により、「地域・国家・民族の考察Ａ」、「地域・国家・民族の考察Ｂ」、「全学共通特殊講義Ａ」及び「全学共通特殊講義Ｂ」を追加。
・小野田竜一講師担当科目変更の理由により、「卒業研究」を追加。
・香川めい講師の身分昇格の理由により、職名を「准教授」に変更。
・大倉健宏兼任講師就任辞退の理由により、「都市社会学」を飯塚裕介講師に変更。同理由により、「都市・地域政策論」を和田尚久兼任講師に変更。
・飯塚裕介講師の担当科目変更の理由により、「ソーシャルキャピタル論」を和田尚久兼任講師に変更。
・近藤和都講師の担当科目変更の理由により、「自己・人間をみつめるＡ」及び「自己・人間をみつめるＢ」を追加。
・河村裕樹兼任講師の担当科目変更の理由により、「組織社会学」を青木幹喜兼担教授に変更。
・臼杵英一兼担教授退職の理由により、「国際関係論」を藏田明子兼任講師に変更。
・ジョーゼフ　ウィリアムソン兼担講師の担当科目変更の理由により、「グローバルスタディ3」をジェームス　マクロスティー兼担教授に変更。
・竹島毅兼担教授の担当科目変更の理由により、「中国語初級1Ａ」及び「中国語初級1Ｂ」を山口直人兼担教授に変更。
・田中寛兼担教授定年退職の理由により、「理解とコミュニケーションＡ」及び「理解とコミュニケーションＢ」を髙野愛子兼担准教授に変更。「資料・文献読解Ａ」及び「資料・文献読解Ｂ」を正宗鈴香兼担教授に変更。
・中村年春兼担教授定年退職の理由により、兼任講師として担当教員表に記載。担当科目変更の理由により、「キャリア支援特殊講義Ⅴ」を岩木宏道兼担講師に変更。
・宮城修兼担教授の担当科目変更の理由により、「総合体育Ａ」及び「総合体育Ｂ」を髙橋将兼担講師に変更。
・山根雄一郎兼担教授の担当科目変更の理由により、「哲学Ａ」及び「哲学Ｂ」を担当授業科目より削除。同科目は他に1名の担当教員がいるため後任補充は行わない。
・遠藤寛朗兼任講師の担当科目変更の理由により、「歴史学Ａ」及び「歴史学Ｂ」を新居洋子兼担准教授に変更。
・武田一文兼任講師就任辞退の理由により、「異文化・世界にふれるＡ」及び「異文化・世界にふれるＢ」を新居洋子兼担准教授に変更。「芸術学Ａ」及び「芸術学Ｂ」を長尾天兼任講師に変更。
・堀井裕之兼任講師の担当科目変更の理由により、「東洋史概論」を新居洋子兼担准教授に変更。
・髙橋奈佳兼任講師及び柳瀬公兼任講師就任の理由により、担当科目に「社会調査実習」を追加。
・冨田祐一兼任講師就任辞退の理由により、「時事英語1」及び「時事英語3」を井上紗央里兼任講師に変更。
・深山美樹兼任講師の担当科目変更の理由により、「時事英語2」及び「英語で読む現代社会」を井上紗央里兼任講師に変更。
・柴田徹兼任講師の担当科目変更の理由により、「情報処理基礎Ⅰ」及び「情報処理基礎Ⅱ」を梅川通久兼任講師に変更。
・亀井ダイチ利永子兼任講師就任辞退の理由により、「日本の歴史Ａ」、「日本の歴史Ｂ」、「グローバルスタディ5」、「グローバルスタディ6」、「グローバルスタディ7」及び「グローバルスタディ8」を令和3年度は未開講。
・仁井田典子兼任講師就任辞退の理由により、「キャリアデザインＡ」及び「キャリアデザインＢ」を嶋田清美兼任講師に変更。

（注）・　変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　**認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合**は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（ＡＣ教員審査）を受けてください。**ＡＣ教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
・　「専任教員採用等変更書（ＡＣ）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 専任教員数等

（２）－① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
14 名	7 名

（注）・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

（２）－② 専任教員等数【大学】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教 授	准教授	講 師	助 教	計（A）	助手（A'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（B）	助手（B'）
10	5	5	0	20	0	7	8	4	1	20	0
(9)	(5)	(5)	(0)	(19)	0						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教 授	准教授	講 師	助 教	計（C）	助手（C'）	教 授	准教授	講 師	助 教	計（D）	助手（D'）
7	8	4	1	20	0	7	8	4	1	20	0
[△3]	[3]	[△1]	[1]	[0]	[0]	[△3]	[3]	[△1]	[1]	[0]	[0]

（注）・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入してください。
・「現在（報告時）の状況」には、報告年度の５月１日の教員数（実人数）を記入してください。
・**「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）
・「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、［ ］内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：１名減の場合：△１）

（２）－③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
70(※1) 65(※2) 歳	0 名	0 名

(※1)…平成23年3月31日までに採用された教員
(※2)…平成23年4月1日以降に採用された教員

（注）・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の５月１日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

（２）－④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{20}{20} = 100.00\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{0}{20} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（２）－⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = 0\ \%$$

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３） 専任教員辞任等の理由

（３）－①　専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	教授	中垣　恒太郎	H30.3	必修	フレッシュマンセミナーA	①	H30.3一身上の都合のため就任辞退（30）
				必修	フレッシュマンセミナーB	①	
				選択	サブカルチャー論	①	
				選択	マルチメディア論	①	
				選択	地域研究（北米）	②	
				選択	社会学特殊講義Ⅱ（テレビ文化の社会学）	①	
				選択	芸術学Ａ	①	
				選択	芸術学Ｂ	①	
				選択	異文化・世界にふれるＡ	②	
				選択	異文化・世界にふれるＢ	②	
				選択	自己・人間を見つめるＡ	②	
				選択	自己・人間を見つめるＡ	②	
2	特任教授	高井（小林）宏子	R3.3	必修	時事英語１	②	R3.3一身上の都合のため就任辞退（３）
				必修	時事英語２	②	
				選択	時事英語３	②	
				選択	英語で読む現代社会	②	

合計（Ｄ）				後任補充状況の集計（Ｅ）							
就任を辞退した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
2　人	必修	4	科目	必修	2	科目	必修	2	科目	必修	0 科目
	選択	12	科目	選択	5	科目	選択	7	科目	選択	0 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	16	科目	計	7	科目	計	9	科目	計	0 科目

（注）・　認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。

・　「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。
就任した後に辞任した教員は、以下「（３）－②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、
「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。

・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、
「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）ー②　専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	准教授	齋藤　博	H31.3	必修	フレッシュマンセミナーA	①	H31.3.31付け一身上の都合のため辞任（元）
				必修	フレッシュマンセミナーB	①	
				必修	社会学演習Ⅰ	①	
				必修	社会学演習Ⅱ	①	
				必修	卒業研究	①	
				選択	社会調査実習	②	
				選択	都市社会学	②	
				選択	都市・地域政策論	②	
2	教授	馬場　靖雄	R3.4	必修	フレッシュマンセミナーA	③	R3.4.8付け一身上の都合のため辞任（３）
				必修	フレッシュマンセミナーB	③	
				必修	社会学入門Ａ	①	
				必修	社会学入門Ｂ	③	
				必修	社会学の諸相	①	
				必修	社会学演習Ⅰ	③	
				必修	社会学演習Ⅱ	③	
				選択	社会学理論Ａ	②	
				選択	社会学理論Ｂ	③	
				選択	社会システム論Ａ	③	
				選択	社会システム論Ｂ	③	

合計（Ｆ）				後任補充状況の集計（Ｇ）							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）	
2　人	必修	12	科目	必修	7	科目	必修	0	科目	必修	5 科目
	選択	7	科目	選択	0	科目	選択	4	科目	選択	3 科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0 科目
	計	19	科目	計	7	科目	計	4	科目	計	8 科目

（注）・　一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**についてに記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（３）－③　上記（３）－①　・　（３）－②　の合計

合計（D）＋（F）				後任補充状況の集計（E）＋（G）							
辞任等した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
4　人	必修	16	科目	必修	9	科目	必修	2	科目	必修	5	科目
	選択	19	科目	選択	5	科目	選択	11	科目	選択	3	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	35	科目	計	14	科目	計	13	科目	計	8	科目

（３）－④　設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3)-③合計(D)+(F)}{(2)-②設置時の計画(A)} = \frac{4}{20} = \boxed{20.00}\ \%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

（３）－⑤　令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

2 人

（注）・（３）－①、（３）－②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

（３）－⑥　定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番　号	職　位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1	教授	石川　美明	必修	フレッシュマンセミナーA	③	R3.3.31付け70歳で定年退職（３）
			必修	社会学演習Ⅰ	③	
			選択	民法Ａ	②	
			選択	民法Ｂ	②	
			選択	日本の文化・芸術Ａ	③	
			選択	日本の文化・芸術Ｂ	③	
2	教授	高井（小林）宏子	必修	時事英語１	②	R3.3.31付け65歳で定年退職（３）
			必修	時事英語２	②	
			選択	時事英語３	②	
			選択	英語で読む現代社会	②	

合計				後任補充状況の集計							
辞任した教員数	担当科目数の合計（a）＋（b）＋（c）			①の合計数（a）			②の合計数（b）			③の合計数（c）		
2　人	必修	4	科目	必修	0	科目	必修	2	科目	必修	2	科目
	選択	6	科目	選択	0	科目	選択	4	科目	選択	2	科目
	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
	計	10	科目	計	0	科目	計	6	科目	計	4	科目

（注）・　**定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（　）書きで報告年度を記入してください。
・　また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・専任教員が担当する（している）場合は「①」
・兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

（４） 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

【大学の所見】
「フレッシュマンセミナーＡ」、「フレッシュマンセミナーＢ」、「社会学演習Ⅰ」及び「社会学演習Ⅱ」は他の専任教員が複数担当している科目であるため、学生の履修には影響がないと判断した。
「社会学入門Ａ」、「社会学の諸相」及び「社会学理論Ａ」は、他の専任教員及び兼任講師が担当しているため、学生の履修には影響がないと判断した。
「社会学入門Ｂ」、「社会学理論Ｂ」、「社会システム論Ａ」及び「社会システム論Ｂ」は、後期までに代替措置を行い開講することで学生の履修には影響がないと判断した。
「民法Ａ」、「民法Ｂ」、「時事英語１」、「時事英語２」、「時事英語３」及び「英語で読む現代社会」は、兼任講師が担当しているため、学生の履修には影響がないと判断した。
「日本の文化・芸術Ａ」及び「日本の文化・芸術Ｂ」は平成30年度、令和元年度、令和2年度いずれも社会学部履修希望者が7名以下であったことから、学生の履修には影響がないと判断した。
【学生への周知方法】
学生へは、学生ポータルサイトで休講の経緯や次年度以降に開講する旨の報告を行った。

（注）・ 上記（３）の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （平成29年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　　査　　時 （平成30年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　　査　　時 （令和元年）	該当なし				
設置計画履行状況 調　　査　　時 （令和2年）	該当なし				

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜社会学部　社会学科＞

（１） 設置計画変更事項等

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど
1　調査対象大学等の概要等 学科長等　植野一芳	1　調査対象大学等の概要等 任期満了により令和2年度馬場靖雄教授に改選。令和3年4月8日馬場靖雄教授退職により、5月13日開催の社会学部教授会にて後任を選出。なお、その間は社会学部内規に定めるとおり、社会学部教務委員長である塚本正文准教授が代行を務める。
②学部・学科等の特色 教員の研究室の近くに学生が自由に使えるPCや図書資料を備えたワーキングルーム（空き時間は学生が自由に使える学生用研究スペース）を複数設置する。 教室外で学ぶ「国内研修」「海外研修」を設置する。	②学部・学科等の特色 令和3年4月板橋校舎3号館5階にてワークスペースⅠ、ワークスペースⅡ、PCラウンジ及び社会調査室の供用を開始した。 令和2年度新型コロナウイルス感染症事案により「海外英語研修」、「国内研修Ａ」および「国内研修Ｂ」の実施を見送った。なお、春季に「海外研修Ａ」を予定していたが、台湾への渡航は見送り、国内関連施設への研修に代えた。
⑧入学者の選抜の概要 推薦入試 ・工学院推薦 自己推薦 一般入試 ・センター試験利用入試	⑧入学者の選抜の概要 令和3年度入学者より選抜方法を変更した。 学校推薦型選抜 ・工学院推薦　実施無し 総合型選抜 一般選抜 ・大学入学共通テスト利用入試 ・英語民間試験活用総合評価型入試　新設
⑨取得可能な資格 社会教育主事任用資格	⑨取得可能な資格 令和2年度入学生より「社会教育主事任用資格」に代わり、「社会教育士（養成課程）」が取得可能となった。
インターンシップ受け入れ先 環境創造学部から継承した、地方自治体や民間企業など多岐にわたる受け入れ先を確保しており、各学生が自身の希望する進路に合わせて、職業生活の実体験、ビジネスマナーの習得、人的ネットワークの構築などを行えるよう配慮している。	インターンシップ受け入れ先 新型コロナウイルス感染症事案により、受け入れ先にて一部制限が発生した。

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

① 実施体制

本学園では「大東文化大学ＦＤ・ＳＤ基本方針」（添付資料①）を定め、ＦＤ、ＳＤ活動に関する大学としての指針について明確化した。この方針に基づき、コンプライアンス研修や事務職員人事研修を継続するとともに、教育研究活動等の運営に関する研修や、外部研修を含めた実効性のある育成型研修も含め、実施している。

全学のＦＤ活動については、教員の教育の内容及び技法の改善、その他研究活動、社会活動等における教員の資質の向上を組織的に支援することを目的として、「大東文化大学全学ＦＤ委員会」（以下、「全学ＦＤ委員会」とする。）を設置している。また、各学部内にもＦＤ委員会の設置またはＦＤ担当教員が配置されており、各学部等の内容に即した独自のＦＤ活動を行うとともに、各学部のＦＤ委員会委員（またはＦＤ担当委員）が全学ＦＤ委員会委員の構成員となることによって、全学のＦＤ活動と学部等のＦＤ活動が関連性をもって活動できる体制をとっている。

全学のＳＤ活動については、学園全体の教員および事務職員を対象としたコンプライアンスに関する研修（個人情報保護、ハラスメント、研究倫理等）や、事務職員を対象とした人事研修等を行っている。昨年度（令和２年度）におけるＳＤ活動については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催予定としていた多人数受講方式の研修等の実施が中止となり、少人数参加による階層別研修、通信講座の受講等の実施のみとなった。今年度以降のＳＤ活動については、その実施内容・方法を現在検討中である。

ａ 委員会の設置状況 ※全学ＦＤ活動に関するもの

〇大東文化大学全学ＦＤ委員会規程（添付資料②）

ｂ 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

・大東文化大学全学ＦＤ委員会

（委員構成） 学長が副学長の中から指名した者１名、各学部が選出する者 各１名、
各研究科が選出する者 各１名、学長が指名する者 若干名

【令和２年度】…令和2年6月25日（第1回・Web会議）、令和2年7月27日（第2回・Web会議）、
令和2年8月12日（第3回・Web会議）、令和2年9月7日（第4回・Web会議）、
令和3年1月20日（第5回・メール配信会議）、令和3年3月29日（第6回・メール配信会議）

・社会学部…自己点検・評価／ＦＤ委員会

（委員構成） 学部長、学科主任、他1名

【令和2年度】…令和2年4月28日（第1回）

…令和2年8月27日（第2回）

ｃ 委員会の審議事項等

・大東文化大学全学ＦＤ委員会

(1) 本学の教員の教育活動、研究活動、社会活動等に対するFDの視点からの分析及び提言、並びにこれらの効果に関する諸調査の企画、実施及び分析
(2) ＦＤに関連する学内外の情報収集とその普及等の広報啓発活動
(3) ＦＤに関する講演会、研究会その他の企画及び開催
(4) 「学生による授業評価」の策定及び実施、授業評価結果の分析、並びに授業評価結果報告書の作成及び公表
(5) 授業評価結果の有効活用その他授業改善に関する取り組みの支援

② 実施状況

ａ 実施内容

（大学全体）

・「前期オンライン授業に関するアンケート」（学生対象）
・「遠隔授業に関するアンケート」（教員対象）
・「学生による授業評価アンケート」（報告書の作成等を含む）
・「卒業時アンケート」（報告書の作成等を含む）
・「大学院修了時アンケート」（報告書の作成等を含む）
・「ＦＤ研究会」
・「manaba全学ＦＤ研究会コース」

（社会学部）

・ オンライン授業の形態に関する整理と本学科の準備状況について
・ 前期のオンライン授業の総括と後期授業への対応について

ｂ 実施方法

（大学全体）

・「前期オンライン授業に関するアンケート」（学生対象）…Webアンケートを実施。
・「遠隔授業に関するアンケート」（教員対象）…メール配信による記述アンケートを実施。
・「学生による授業評価アンケート」…原則、専任・非常勤ともシラバスに記載されている開講に対してWeb

アンケートを実施。
・「卒業時アンケート」「大学院修了時アンケート」…卒業生及び修了生全員を対象にWebアンケートを実施。
・「ＦＤ研究」
１．遠隔授業動画の事前配信（令和2年8月28日よりmanabaを通じて配信）
①文学部・歴史文化学科・宮瀧　交二
「【授業実践報告】オンライン（オンデマンド方式）で行う『観光歴史概論Ａ』の授業」
②経済学部・現代経済学科・角田　保
「ＰＣ系オンデマンド講義での気づき（Excel実習あり）」
③外国語学部・英語学科・靜　哲人
「オンデマンド動画の中で対面講義を極力再現しようとした語学系・英語教員養成系の授業」
④国際関係学部・国際関係学科・細田　咲江
「キャリアデザイン　遠隔授業の実践について」
⑤社会学部・社会学会・阿部　英之助
「Zoomを用いたグループワークの方法について」
２．全学ＦＤ研究会（令和2年9月3日、Web会議）
①学生の実態照会
中井睦美全学FD委員会委員長
②遠隔授業について
白井康之学園総合情報センター所長
３．「manaba全学ＦＤ研究会コース」（遠隔（オンライン）授業について）
・オンライン授業紹介動画の配信
・manabaマニュアル、動画の配信
・遠隔授業に関するマニュアルの配信
・教員同士の情報交換　　等

（社会学部）
・ 委員会委員の担当する授業科目実施に影響のない日時を調整し、開催日を設定している。

c　開催状況（教員の参加状況含む）

（大学全体）
・「前期オンライン授業に関するアンケート」（令和2年7月13日～8月7日）
・「遠隔授業に関するアンケート」（令和2年8月6日～8月20日）
・ manaba全学ＦＤ研究会コース（令和2年8月28日～令和3年3月31日）
・「学生における授業評価アンケート」…令和2年11月25日～12月15日において、専任・非常勤計931名が参加
・「大学卒業時アンケート」…令和3年3月5日～3月31日
・「大学院修了時アンケート」…令和3年3月5日～3月31日
・「ＦＤ研究会」…専任教員・非常勤講師・事務職員など294名が参加。

（社会学部）
所要欠席者を除く教授会構成員全員が参加。
・　オンライン授業の形態に関する整理と本学科の準備状況について

本学科ではもともとPCを授業で利用できるよう全学生が準備することになっていたが、家庭での通信環境やカメラ・マイクの利用環境が整っているのか調査を行い、新型感染症下でのオンライン授業の配信形態を整理し検討した。学科所属の専任教員により、Zoomを用いた同期型配信授業のコンテンツ提供例と、ストリーミングを用いた非同期型配信授業のコンテンツ提供例を提示し、参加者が授業体験するハンズオンをおこなった。その後、全ての学科授業担当者が一定水準のコンテンツにて授業準備を進められるように、この１年間の授業提供方法について検討を行った。

・　前期のオンライン授業の総括と後期授業への対応について

本学科が独自に前期学期末に実施した社会学科授業アンケートの結果を踏まえて、１）前期の社会学科講義・演習内でどのような授業が行われてきたか、２）学生はそれをどのように受け止めたのかといったことを報告し、参加者と状況を共有のうえ、前期の反省点と後期の授業展開について議論をおこなった。なお、前期の授業にて独自の展開方法を考案した教員から、配信授業のコンテンツ提供例を提示し、参加者が授業体験するハンズオンをおこなった。

教室授業に比して学生側の負担増や教員側の負担増といったことがあげられた他に、オンライン授業でのまだ確立されていないマナーの確認や学生同士の交流方法について検討を行った。

d　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

（大学全体）
大東文化大学全学FD委員会は、下記のとおり、授業改善のための取り組みを行った。
・新型コロナウィルス感染防止に伴い実施された遠隔授業について、学生にはWebアンケート （遠隔授業（Zoom、g-meet、manaba、DBポータル等すべて）に 関するアンケート）を、 教員には記述アンケート（前期オンライン授業に関するアンケート）をとり、後期授業の質の改善につなげた。
・令和２年度より「学生による授業評価アンケート」の対象外の要件を受講者10名から5名に減らすことにより、 講義科目はほぼアンケートを実施することができた。
・今年度より全学ＦＤ研究会の参加対象者を全教員（専任・非常勤）とすることにより、参加者が増加し、後期授業の質の改善につながった。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

令和２年度実施状況は、上記②において記載済み。令和３年度は、前期・後期授業開講時において大学全体のWebアンケートを実施する予定。

ｂ　教員や学生への公開状況，方法等

全学ＦＤ委員会の責任において、本学ホームページへの掲載等を含め、必要に応じて行う。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（４） 自己点検・評価等に関する事項

①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

大東文化学園（大学、高校、幼稚園）では、2019年度よりこれまでの自己点検・評価体制から、内部質保証体制へと移行し、活動を行っている。内部質保証推進委員会のもと、「全学自己点検・評価委員会」、「企画調整委員会」を設置し、大学全体の内部質保証を推進するとともに、各部局には「部局別自己点検・評価委員会」を設置し、大学基準協会の「大学基準」および「点検・評価項目」、各種根拠資料を用いて、毎年度自己点検・評価を行っている。各部局の自己点検・評価結果は、全学的観点により「自己点検・評価報告書」として纏められ、学園の下に設置した「外部評価委員会」による助言、勧告をいただいている。毎年度、「自己点検・評価報告書」と「外部評価委員会報告書」は学内外に公表している。

②　自己点検・評価報告書

ａ　公表（予定）時期

毎年度の自己点検・評価活動として、「自己点検・評価報告書」及び「外部評価委員会報告書」を作成。

（令和2年度分については、令和3年５月末までに公開予定。）

ｂ　公表方法

大学ホームページにて公開。

③　認証評価を受ける計画

平成28年度に評価機関（公益財団法人大学基準協会）による認証評価を受審し、同協会が定める大学基準に適合しているとの評価を受けた。次回は、2023（令和5）年度に認証評価（公益財団法人大学基準協会）を受審する予定である。

（注）・　設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「①　設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「②　自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（５） 情報公表に関する事項

○　設置計画履行状況報告書（令和３年度）

ａ　公表予定の有無　　〔　　有　　〕

≪ａで「有」の場合≫
ｂ　公表（予定）時期　〔　公表後２～３ヶ月以内　〕
ｃ　公表方法　　〔　ウェブサイトへの掲載　〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。

【添付資料①】

（平成 28 年 12 月 19 日制定）

大東文化大学ＦＤ・ＳＤ基本方針

【基本方針】

大学運営が高度化・複雑化していくなか、教育研究活動の質の向上及び教学支援、学生支援、管理運営等の諸課題に対応し大学改革を推進していくためには、教職員の能力開発と資質の向上が欠かせない。

本学は、「アジアから世界へ―多文化共生を目指す新しい価値の不断の創造」という大学の理念に沿って教育研究上の目的を達成し、社会の要請に応える大学づくりと大学運営上の諸課題に対応できる教職員を養成するため、ＦＤ（ファカルティ・ディベロップメント）及びＳＤ（スタッフ・ディベロップメント）の活動を積極的に推進する。ＦＤとＳＤは、企画立案を担うそれぞれの運営主体の方針に基づき、計画性と継続性のある活動として、教職員全体の組織的な機能充実に向け相互補完的に連携をはかりつつ取り組むものとする。

１．大学は、授業内容及び方法の改善を図り優れた教育システムの提言と構築を実現するため、「学生による授業評価」と授業改善をはじめとする組織的なＦＤ活動を推進する。
２．各学部・研究科は、各々の教育の特徴を活かした授業改善及び教育の質向上を目指し、ＦＤ活動を推進する。
３．大学は、教学支援、学生支援、管理運営等の各分野において、大学及び高等教育政策に関する知識と理解のもと企画立案から課題解決に至るまで、自らの力で改革を推進することができる教育職員および事務職員を育成するため、ＳＤ活動を推進する。
４．本学の教職員は、教職協働の考え方に基づき、ＦＤ活動とＳＤ活動に積極的に参画する。
５．教育職員は、大学及び各学部・研究科が実施するＦＤ活動に積極的に参画し、自己の能力開発及び教育研究の質向上に努める。また、大学ガバナンス、コンプライアンス、管理運営の観点から、大学が実施するＳＤ活動に積極的に参加する。
６．事務職員は、大学が実施するＳＤ活動に積極的に参画し、高等教育政策に関する幅広い知識の習得と自己のキャリアに応じた専門性の高度化に努める。
７．大学のＦＤ活動は、大東文化大学ＦＤ委員会が推進する。
８．各学部・研究科のＦＤ活動は、大学が推進するＦＤ活動との連携をはかりつつ、それぞれの学部研究科において推進する。
９．事務職員を主な対象としたＳＤ活動は、総務部人事課及び人事委員会が推進する。
10．教育職員を主な対象としたＳＤ活動は、学長が推進する。
11．ＳＤ活動の内コンプライアンスに関する取り組みは、コンプライアンス推進会議が推進する。

【添付資料②】

○大東文化大学全学FD委員会規程（平成18年５月15日制定）

（目的）

第１条　この規程は、大東文化学園内部質保証推進委員会及び学部・大学院と連携をとりつつ、大東文化大学における教員の教育の内容及び技法の改善、その他研究活動、社会活動等における教員の資質の向上を組織的に支援することを目的とする。この目的達成のため、全学FD委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（任務）

第２条　委員会は、前条の目的を達成するため、次の各号に掲げる事項を審議検討し、実施することを任務とする。

(1)　本学の教員の教育活動、研究活動、社会活動等に対するFDの視点からの分析及び提言、並びにこれらの効果に関する諸調査の企画、実施及び分析

(2)　FDに関連する学内外の情報収集とその普及等の広報啓発活動

(3)　FDに関する講演会、研究会その他の企画及び開催

(4)　「学生による授業評価」の策定及び実施、授業評価結果の分析、並びに授業評価結果報告書の作成及び公表

(5)　授業評価結果の有効活用その他授業改善に関する取り組みの支援

(6)　その他、委員会が必要と認めた事項

（組織）

第３条　委員会は、次の委員をもつて構成する。

(1)　学長又は学長が副学長の中から指名した者　１名

(2)　各学部が選出する者　各１名

(3)　各研究科が選出する者　各１名

(4)　学長が指名する者　若干名

２　委員会の委員長は、前項第１号に定める者とする。

３　委員会に副委員長を１名ないし２名置く。副委員長は委員会の同意を得て委員長が指名する。

４　副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故があつた場合は、委員長の職務を代行する。

５　委員の任期は２年とする。ただし、再任を妨げない。

６　委員が欠けたときの後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

７　委員会は必要に応じて委員以外の者に同委員会への出席及び発言を求めることができる。

（運営）

第４条　委員長は委員会を招集し、その議長となる。

２　委員会は、委員の過半数の出席がなければ、議事を開き、議決することができない。

３　委員会の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

（専門部会）

第５条　委員会は、第２条の任務を遂行するにあたり、必要に応じて専門部会を設けることができる。

２　専門部会には、委員以外の協力委員を置くことができる。

（事務局）

第６条　委員会に関する事務は、学務部学務課が担当する。

（規程の改廃）

第７条　この規程の改廃は、学長がこれを行う。

附　則

この規程は、平成18年５月15日から施行する。

附　則（平成21年６月15日）

本規程は、平成21年６月15日から施行する。

附　則（平成22年２月22日）

１　この改正規程は、平成22年４月１日から施行する。

２　この改正規程の施行に伴い、大東文化大学学生による授業評価実施委員会規程は、平成22年３月31日をもつて廃止する。

附　則（平成27年３月18日）

この規程は、平成27年４月１日より施行する。

附　則（平成31年２月25日）

（施行期日）

１　この規程は、平成31年４月１日より施行する。

（規程の改正及び名称の変更）

２　平成18年５月15日制定及び施行の「大東文化大学ファカルティ・ディベロップメント委員会規程」を改正し、名称を「大東文化大学全学FD委員会規程」に変更する。

附　則（令和元年10月28日）

この規程は、令和元年10月28日から施行する。